

## 第三セクターの平成26年度経営評価について

平成26年9月11日  
総務部

## 1 対象法人

- 経営評価の対象となる県の出資等比率が25%以上の法人は、株式会社13、公益法人等19の計32法人

| 出資等比率      | 株式会社 | 公益法人等 |      |                    | 合計 |
|------------|------|-------|------|--------------------|----|
|            |      | 公益法人  | 一般法人 | その他 <sup>(注)</sup> |    |
| 50%以上      | 4    | 11    | 9    | 1                  | 15 |
| 25%以上50%未満 | 9    | 8     | 4    | 2                  | 17 |
| 計          | 13   | 19    | 13   | 3                  | 32 |

(注) 「その他」：秋田県漁業信用基金協会、秋田県信用保証協会及び秋田県土地開発公社

## 2 経営評価の方法

## (1) 全体概要

- 公認会計士が、健全性、収益性（株式会社）及び効率性の観点から法人経営を分析し、経営目標の達成状況やヒアリング結果をもとに、総合評価を実施

## (2) 評価対象

- 平成25年度の法人の経営状況（決算状況、事業の実施状況等）

## (3) 評価の区分

- 評価の区分は、次の3段階

「A 概ね良好」：経営状況が安定しており、当面その継続が見込める法人

「B 改善の余地あり」：経営の安定化に向け、改善に向けた取組が望まれる法人

「C 改善措置が必要」：経営改善に向け、何らかの措置を講ずる必要がある法人

- B評価にあっては経営安定化に向けた意見を、C評価にあっては経営改善に向けた指摘を提案

## (4) 評価への対応

- 次年度の経営評価結果の公表の際、C評価の指摘事項についてはその措置内容を、B評価の意見についてはその対応状況を、併せて公表
- 評価結果については、「第三セクターの経営の健全化等に関する行動計画（第2次）」の次年度計画の見直しに反映

### 3 経営評価の結果

#### (1) 3段階評価の結果

- 各評価ごとの法人数は、次のとおり（括弧内は赤字法人数）

| 評 価       | 株 式 会 社 | 公 益 法 人 等 | 計       |
|-----------|---------|-----------|---------|
| A 概ね良好    | 7 (0)   | 9 (2)     | 16 (2)  |
| B 改善の余地あり | 5 (0)   | 7 (5)     | 12 (5)  |
| C 改善措置が必要 | 1 (1)   | 3 (2)     | 4 (3)   |
| 計         | 13 (1)  | 19 (9)    | 32 (10) |

〔参考〕前年度評価結果（括弧内は赤字法人数）

| 評 価        | 株 式 会 社 | 公 益 法 人 等 | 計       |
|------------|---------|-----------|---------|
| 概ね安定した経営内容 | 9 (1)   | 13 (7)    | 22 (8)  |
| 一層の努力を要する  | 2 (2)   | 4 (3)     | 6 (5)   |
| 経営内容       | 2 (0)   | 2 (2)     | 4 (2)   |
| 計          | 13 (3)  | 19 (12)   | 32 (15) |

※平成25年度までは2段階評価

#### (2) 改善措置法人

- 「C 改善措置が必要」の評価を受けた法人は、次のとおり。
  - ・(株) マリーナ秋田
  - ・(公財) あきた移植医療協会
  - ・(公社) 青少年育成秋田県民会議
  - ・(公財) 秋田県木材加工推進機構

#### (3) 各法人評価一覧表

- 各法人の評価と提案された意見及び指摘の概要、各法人の当期損益及び剰余金等の額は、別表1のとおり。

### 4 その他

- 平成25年度の経営評価で「一層の努力を要する経営内容」と評価された法人の指摘事項に対する措置状況は、別表2のとおり。
- 各法人の経営概要及び経営評価の詳細は、「平成26年度秋田県第三セクター経営概要書・経営評価表（平成25年度決算）」の冊子を参照

## 別表1 各法人の経営評価（評価、意見・指摘）

### (1) 「A 概ね良好」法人（16法人）

| 法人名（所管課）                    | 前回評価 | 当期損益(千円) |           | 剰余金等(千円)  |
|-----------------------------|------|----------|-----------|-----------|
|                             |      | H24年度    | H25年度     |           |
| (株)玉川サービス [観光戦略課]           | 安定   | 119      | 80        | 406       |
| (株)秋田ふるさと村 [観光戦略課]          | 安定   | 15,595   | 5,297     | 64,337    |
| (株)男鹿水族館 [観光戦略課]            | 安定   | △6,504   | 5,567     | 104,678   |
| 秋田臨海鉄道(株) [交通政策課]           | 安定   | 12,219   | 25,716    | 100,802   |
| 秋田空港ターミナルビル(株) [交通政策課]      | 安定   | 127,433  | 83,189    | 2,208,557 |
| 大館能代空港ターミナルビル(株) [交通政策課]    | 安定   | 17,442   | 14,915    | 217,193   |
| (株)秋田県分析化学センター [環境管理課]      | 安定   | 13,988   | 31,036    | 170,906   |
| (一財)秋田県総合公社 [総務課]           | 安定   | 1,722    | 17,155    | 141,208   |
| (公財)秋田県国際交流協会 [国際課]         | 努力   | △794     | 4,137     | 26,807    |
| (公財)秋田県長寿社会振興財団 [長寿社会課]     | 安定   | △26      | △27       | 39,134    |
| (公財)秋田県生活衛生営業指導センター [生活衛生課] | 安定   | △108     | △77       | 4,514     |
| 秋田県漁業信用基金協会 [農業経済課]         | 安定   | 916      | 1,915     | 133,845   |
| (公社)秋田県青果物基金協会 [農業経済課]      | 安定   | △90,074  | 124,154   | 76,659    |
| 秋田県信用保証協会 [産業政策課]           | 安定   | 888,971  | 1,114,816 | 8,973,999 |
| (公財)あきた企業活性化センター [地域産業振興課]  | 安定   | △246,122 | 51,503    | 1,134,236 |
| (公財)暴力団壊滅秋田県民会議 [組織犯罪対策課]   | 安定   | 829      | 142       | 14,927    |

### (2) 「B 改善の余地あり」法人（12法人）

| 法人名<br>[所管課]            | 改善が望まれる事項（意見・概要）  | 前回評価 | 当期損益(千円) |       | 剰余金等(千円) |
|-------------------------|---|------|----------|-------|----------|
|                         |   |      | H24年度    | H25年度 |          |
| 田沢湖高原リゾート(株)<br>[観光戦略課] | ・オフシーズンの稼働率向上策による改善効果が出始めている。<br>・引き続き、収入源確保とコスト管理による累積欠損の解消が望まれる。                                    | 努力   | △9,462   | 1,014 | △123,368 |
| 十和田ホテル(株)<br>[観光戦略課]    | ・一過性の賠償金収入を除いた当期純利益は前年度比でほぼ横ばい。<br>・引き続き、採算面での事業効率性の追求、観光客取込みのための行政、関係団体との連携強化により、経営目標（宿泊人数）の達成が望まれる。 | 安定   | 37,398   | 3,700 | △160,021 |
| 秋田内陸縦貫鉄道(株)<br>[交通政策課]  | ・経常損失が四者合意の額を上回ることがないよう行政、JR等との連携強化により観光客需要の取込みを進めるとともに、コスト管理に留意した経常損失縮小への取組が望まれる。                    | 努力   | 46,741   | 1,122 | △160,388 |
| 由利高原鉄道(株)<br>[交通政策課]    | ・三者合意目標を達成するも、累積欠損の解消には長期の期間を要することから、引き続き収入源の確保、事業経費の効率化による経常損失縮小への取組が望まれる。                           | 努力   | 8,222    | 626   | △29,332  |

|                                  |  |    |         |         |         |
|----------------------------------|--|----|---------|---------|---------|
| (株) 秋田県食肉流通公社<br>[畜産振興課]         | ・引き続き、旧式設備の更新投資を計画的に進め、減価償却費・修繕費の発生を慎重にコントロールすることで、早期の累積欠損の解消が望まれる。  | 安定 | 8,386   | 6,719   | △45,612 |
| (公社) 秋田県農業公社<br>[農林政策課]          | ・平成26年度から新たな農地集積制度である「農地中間管理事業」がスタートしたことから、拡大する事業の実施体制を効率的に整備運用するとともに、収支均衡を達成することが望まれる。  | 安定 | 1,266   | 3,288   | 434,903 |
| (公財) 秋田県栽培漁業協会<br>[水産漁港課]        | ・平成25年度は施設の無償譲渡益を計上し黒字決算となったが、この特殊要因を除けば、実質収支は赤字。<br>・赤字の要因は、当該施設の受入に伴い新たに発生した減価償却費。<br>・来年度以降、この減価償却負担を含め収支均衡が求められることから、収益源の確保とともにコスト管理面でより効率的な事業運営が望まれる。                 | 安定 | 3,483   | 129,847 | 216,684 |
| (公財) 秋田県林業公社<br>[林業木材産業課]        | ・事業が長期間にわたり財政基盤が安定しないという特質に鑑み、引き続き、コスト面で事業運営の効率性に留意するとともに長期収支計画の進捗管理を慎重に行うことが望まれる。   | 努力 | △74,692 | △213    | △30,268 |
| (公財) 秋田県林業労働対策基金<br>[森林整備課]      | ・平成26年度に保有有価証券の一部が償還を迎え、低利回りで再投資を余儀なくされることから、運用収益の減少が予想される。<br>・収支均衡を維持する観点から、コスト面での更なる効率化が望まれる。   | 安定 | △585    | △128    | 113,039 |
| (一財) 秋田県資源技術開発機構<br>[資源エネルギー産業課] | ・平成25年度は、職員手当の計上等により人件費が増加したことで、経常収支が大幅に悪化。<br>・新たな収入源の確保に努めるほか収入水準に見合ったコスト管理も意識し、収支均衡を達成することが望まれる。  | 安定 | △293    | △7,173  | 51,530  |
| 秋田県土地開発公社<br>[建設政策課]             | ・経営改善計画達成のポイントは、人件費の効率化と収入に直結する事務受託量の確保。<br>・人件費削減の効果は出ているが、受託事務量については、経営目標と実績に大きな乖離がある。<br>・受託事務量の確保は、自主努力のみでの改善には限界があるが、県との連携のもと委託先団体への働き掛けを行い、目標と実績との乖離縮小に向けた努力継続が望まれる。 | 努力 | △49,073 | △29,988 | 555,841 |
| (一財) 秋田県建築住宅センター<br>[建築住宅課]      | ・平成25年度は、検査業務の収益減少により経常収支が大幅に悪化。<br>・審査物件の県外流出、検査機関の競合等厳しい経営環境下では、既存業務の伸びは期待できない。<br>・平成26年度から開始の「建築確認検査業務」等の新たな収益源の確保とともに事業経費の効率化を進め、収支均衡を達成することが望まれる。                    | 安定 | △2,339  | △11,724 | 89,398  |

(3) 「C 改善措置が必要」法人 (4 法人)

| 法人名<br>[所管課]                              | 抜本的な改善を要する事項(指摘・概要)   | 前回<br>評価 | 当期損益(千円) |        | 剰余金等<br>(千円) |
|---|---|----------|----------|--------|--------------|
|   |   |          | H24年度    | H25年度  |              |
| (株) マリーナ<br>秋田<br>[港湾空港課]                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・現状の損益水準では、3年以内に繰越欠損に転じる可能性が高い。</li> <li>・新規需要の掘り起こし等による保管艇数の増加に加え、マリーナ別に固定費の削減余地を検討するなど、きめ細かなコスト管理への取組が必要。</li> </ul>   | 努力       | △2,986   | △3,883 | 5,606        |
| (公財) あきた<br>移植医療協会<br>[健康推進課]             | <ul style="list-style-type: none"> <li>・現状の損益水準では、一般正味財産残高が5年以内にマイナスとなり、法人の基礎である指定正味財産に食い込む可能性が高い。</li> <li>・新たな収入源の確保や経費抑制など抜本的な取組により、早期に収支均衡可能な体質への転換が必要。</li> </ul>  | 努力       | 1,652    | △2,618 | 10,359       |
| (公社) 青少年<br>育成秋田県民<br>会議<br>[男女共同参画<br>課] | <ul style="list-style-type: none"> <li>・指定正味財産である基金を取り崩す前提での事業運営が続いている。</li> <li>・法人の基礎財産の流出を回避すべく、新たな収入源の確保や経費抑制等の対応が早急に必要。</li> <li>・事業存続可能性を含む中長期的な法人のあり方についても、見直しが必要。</li> </ul>  | 努力       | △285     | △390   | 54           |
| (公財) 秋田県<br>木材加工推進<br>機構<br>[林業木材産業<br>課] | <ul style="list-style-type: none"> <li>・国債の売却益による黒字決算は一過性のものであり、これを除いた収支は実質赤字。</li> <li>・現状の損益水準では、一般正味財産残高が5年以内にマイナスとなり、法人の基礎である指定正味財産に食い込む可能性が高い。</li> <li>・自主事業収入増加への努力は見られるが、それ以上に財政基盤を安定させる緊急性が高く、抜本的な取組により、早期に収支均衡可能な体質に転換することが必要。</li> </ul> | 努力       | △5,411   | 43,187 | 10,019       |

別表2 平成25年度経営評価の指摘事項に対する措置状況

| 法人名<br>〔所管課〕                  | 早期の改善が望まれる事項(指摘・概要)  | 措置内容(概要)   |
|-------------------------------|--|--|
| 田沢湖高原リフト<br>(株)<br>〔観光戦略課〕    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・累積欠損金解消のためには、スキーシーズン以外での集客を図るなど、新たな取組による黒字転換が必要。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・スキー事業のほかに、定額の受託料を得ている。</li> <li>・スキーシーズン以外での集客を図るため、中学、高校等の文化系夏季合宿やスポーツ合宿等の受け入れ強化を図っていく。</li> </ul>            |
| (株) マリーナ秋田<br>〔港湾空港課〕         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成24年度の利用率は、秋田57%、本荘57%、男鹿41%と低下傾向。</li> <li>・栈橋やフォークリフトがリニューアルを検討する時期を迎えていることから、低稼働のマリーナは存続の要否も含めた検討が必要。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・県はサービス低下を招かないよう、施設等の修繕補修を行い、法人は販売事業者及び船舶免許講習事業者と協力し、新規入艇数の確保やレンタルボート会員の増加に努めた。</li> </ul>                      |
| (公財) 秋田県国際交流協会<br>〔国際課〕       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・経営効率化には、管理費のみならず事業費も節減対象とすることが必要。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・管理費の節減とともに、各事業の必要性を検証し、個別の事業支出の節減に努めている。</li> </ul>  |
| (公財) あきた移植医療協会<br>〔健康推進課〕     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・現状の収支構造では、数年後には特定資産残高が底をつき、基本財産取り崩しの可能性あり。</li> <li>・経費抑制により収支均衡を図ることが必要。</li> </ul>                                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成25年5月に事務職員1名が退職したが不補充とし(職員数は4人から3人へ)、経費の縮減に努めた。</li> <li>・財政基盤の強化のため、賛助会員の拡大に努めた。</li> </ul>                 |
| (公社) 青少年育成秋田県民会議<br>〔男女共同参画課〕 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・正職員が平成28年度に退職予定の1名のみであること、毎期3~4百万円の特定期資産を取り崩している現状から、事業継続の可否も含め県、市町村とともに抜本的な収支構造の見直しが必要。</li> </ul>                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・県や市町村民会議などと協議を進めながら、職員の非常勤化や経費の削減などにより収支構造の抜本的な見直しを行い、正職員が退職となる平成28年度末までに、継続的な事業実施に向けた体制を整えていく。</li> </ul>     |
| (公財) 秋田県木材加工推進機構<br>〔林業木材産業課〕 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・増加傾向にある人件費について、削減余地の検討が必要。</li> <li>・依頼試験対応のためにスタッフの増員が必要なら、経常収入及び依頼試験件数が減少している現状を改善する努力が必要。</li> </ul>              | <ul style="list-style-type: none"> <li>・依頼試験の収入増を図るため、企業訪問や講演会等様々な機会を通じPRに努めていく。</li> <li>・人件費以外の経費のさらなる削減と、国債の積極的な運用等による収入増に努め、収支均衡を図っていく。</li> </ul> |

**平成26年度**

**秋田県第三セクター**

**経営概要書・経営評価表**

**(平成25年度決算)**

**平成26年9月**





# 県が出資・出捐している法人の経営評価について

平成26年9月  
総務部総務課

## 1 経営評価対象法人

県が25%以上出資する株式会社13、公益法人等19の32法人。

| 出資等比率      | 株式会社 | 公益法人等 |      |        | 合計 |    |
|------------|------|-------|------|--------|----|----|
|            |      | 公益法人  | 一般法人 | その他(注) |    |    |
| 50%以上      | 4    | 11    | 9    | 1      | 1  | 15 |
| 25%以上50%未満 | 9    | 8     | 4    | 2      | 2  | 17 |
| 合計         | 13   | 19    | 13   | 3      | 3  | 32 |

(注) 「その他」：秋田県漁業信用基金協会、秋田県信用保証協会及び秋田県土地開発公社

## 2 経営評価の概要

法人運営を株式会社については、健全性・収益性・効率性の観点から9の指標、公益法人等については収益性を除く7の指標に基づき分析し、それらを基本に次の3段階に評価した。

| 評価区分      | 株式会社 | 公益法人等 |      |     | 合計 |    |
|-----------|------|-------|------|-----|----|----|
|           |      | 公益法人  | 一般法人 | その他 |    |    |
| A 概ね良好    | 7    | 9     | 6    | 1   | 2  | 16 |
| B 改善の余地あり | 5    | 7     | 4    | 2   | 1  | 12 |
| C 改善措置が必要 | 1    | 3     | 3    | 0   | 0  | 4  |
| 合計        | 13   | 19    | 13   | 3   | 3  | 32 |

なお、経営評価表は、経営概要書や決算諸表等の書類とともに秋田県庁1階県政情報資料室に備え置き、一般の閲覧に供する。

## 経営概要書・経営評価表について

### 経営概要書

「経営概要書」は、法人の概要を簡潔にまとめたもので、「沿革及び県の出資（出捐）理由」「出資者（出捐者）」「事業」「組織」「財務」「県の財政支出」から構成される。

### 経営評価表

「経営評価表」は、「主な経営指標」「経営目標の達成状況」「経営状況及び課題、経営目標の達成状況についての自己評価」「総合評価」から構成される。

#### (1) 主な経営指標

「経営指標」及び財務諸表項目のうち、株式会社については代表的な9項目、公益法人等については7項目について、過去3か年の数値を一覧にしたもの。

##### ① 株式会社

| 主な経営指標項目             | 指標の説明                                   |
|----------------------|---|
| <b>健全性</b>           |   |
| 自己資本比率 (%)           | 自己資本と他人資本のバランスを分析<br>(純資産計÷負債・純資産計×100) |
| 借入金依存率 (%)           | 借入金の多寡を分析<br>(短期借入金+長期借入金)÷資産計×100)     |
| 流動比率 (%)             | 短期的な支払能力を分析<br>(流動資産÷流動負債×100)          |
| <b>収益性</b>           |   |
| 剰余金(△欠損金)<br>(千円)    | 純資産計－資本金                                |
| 経常利益率 (%)            | 事業活動の収益力を分析<br>(経常損益÷経常収入×100)          |
| 総資本利益率 (%)           | 投下資本に対する収益性を分析<br>(経常損益÷負債・純資産計×100)    |
| <b>効率性</b>           |   |
| 総資本回転率               | 投下資本の利用度を分析<br>(経常収入÷負債・純資産計)           |
| 職員1人当たり<br>経常収入額(千円) | 職員1人当たりの事業量・組織効率を分析<br>(経常収入÷職員総数)      |
| 人件費比率 (%)            | 事業活動に占める人件費を分析<br>(人件費÷経常収入×100)        |

## ② 公益法人等

| 主な経営指標項目             | 指標の説明  |
|----------------------|--|
| <b>健全性</b>           |  |
| 自己資本比率 (%)           | 自己資本と他人資本のバランスを分析<br>(正味財産計÷負債・正味財産計×100)        |
| 借入金依存率 (%)           | 借入金の多寡を分析<br>(短期借入金+長期借入金)÷資産計×100)              |
| 流動比率 (%)             | 短期的な支払能力を分析<br>(流動資産÷流動負債×100)                   |
| <b>効率性</b>           |  |
| 剰余金(△欠損金)<br>(千円)    | (公益法人) 一般正味財産の額-基本財産充当額<br>(特別法人) 正味財産計-資本金又は基本金 |
| 総資本利益率 (%)           | 投下資本に対する収益性を分析<br>(経常損益÷負債・正味財産計×100)            |
| 職員1人当たり<br>経常収入額(千円) | 職員1人当たりの事業量・組織効率を分析<br>(経常収入÷職員総数)               |
| 人件費比率 (%)            | 事業活動に占める人件費を分析<br>(人件費÷経常収入×100)                 |

### (2) 経営目標の達成状況

法人の経営改善を促進するため目標管理手法を導入することとし、事業年度開始前に「経営改善」及び「事業成果」の目標値を設定し、事業年度終了後に達成状況を目標値と比較する。

また、顧客満足度調査を実施している法人については、「顧客満足度指数」についても同様の取り組みを行う。

| 指標項目    | 内 容                      |
|---------|--------------------------|
| 経営改善指標  | 経営改善の成果を示す財務諸表項目又は経営指標項目 |
| 事業成果指標  | 法人の主要事業の成果を示す指標項目        |
| 顧客満足度指数 | 顧客満足度調査に基づく顧客満足度指数       |

### (3) 経営状況及び課題、目標の達成状況についての自己評価

法人が、経営状況及び目標達成状況についての自己評価と、法人の課題等について記載する。

#### (4) 総合評価

公認会計士が、「主な経営指標」、「経営目標の達成状況」「経営状況及び課題、経営目標の達成状況についての自己評価」等を分析するとともに、必要に応じヒアリングを実施し、次のとおり3段階の評価を行っている。

| 評価区分        | 内 容                       |
|-------------|---------------------------|
| 「A 概ね良好」    | 経営状況が安定しており、当面その継続が見込める法人 |
| 「B 改善の余地あり」 | 経営の安定化に向け、改善に向けた取組が望まれる法人 |
| 「C 改善措置が必要」 | 経営改善に向け、何らかの措置を講ずる必要がある法人 |

#### (注意事項)

経営概要書・経営評価表の様式、集計範囲の見直し等により、過去の公表数値とは異なる場合があります。

また、経営概要書「財務」の前年度数値については、公益法人移行に伴い新会計基準適用初年度の公益法人においては、比較のための参考掲載となります。

経営概要書・経営評価表の作成に当たっては、法人の運営状況を的確に把握し、客観的に評価するために、次の業務を公認会計士に委託している。

- ・法人及び所管課が作成した経営概要書・経営評価表と財務諸表等の分析及び整合性の検討
- ・経営概要、経営評価、経営の課題・問題点等に関するヒアリングの実施
- ・財務諸表等の分析及びヒアリングを踏まえた総合評価の検討及び記載

## 法人一覧（目次）

### 株式会社

| 番号 | 法人名              | 頁  |
|----|------------------|----|
| 1  | 田沢湖高原リフト（株）      | 6  |
| 2  | （株）玉川サービス        | 8  |
| 3  | （株）秋田ふるさと村       | 10 |
| 4  | 十和田ホテル（株）        | 12 |
| 5  | （株）男鹿水族館         | 14 |
| 6  | 秋田臨海鉄道（株）        | 16 |
| 7  | 秋田空港ターミナルビル（株）   | 18 |
| 8  | 秋田内陸縦貫鉄道（株）      | 20 |
| 9  | 由利高原鉄道（株）        | 22 |
| 10 | 大館能代空港ターミナルビル（株） | 24 |
| 11 | （株）秋田県分析化学センター   | 26 |
| 12 | （株）秋田県食肉流通公社     | 28 |
| 13 | （株）マリーナ秋田        | 30 |

### 公益法人等

| 番号 | 法人名                 | 頁  |
|----|---------------------|----|
| 1  | （一財）秋田県総合公社         | 32 |
| 2  | （公財）秋田県国際交流協会       | 34 |
| 3  | （公財）秋田県長寿社会振興財団     | 36 |
| 4  | （公財）あきた移植医療協会       | 38 |
| 5  | （公社）青少年育成秋田県民会議     | 40 |
| 6  | （公財）秋田県生活衛生営業指導センター | 42 |
| 7  | （公社）秋田県農業公社         | 44 |
| 8  | 秋田県漁業信用基金協会         | 46 |
| 9  | （公社）秋田県青果物基金協会      | 48 |
| 10 | （公財）秋田県栽培漁業協会       | 50 |
| 11 | （公財）秋田県木材加工推進機構     | 52 |
| 12 | （公財）秋田県林業公社         | 54 |
| 13 | （公財）秋田県林業労働対策基金     | 56 |
| 14 | 秋田県信用保証協会           | 58 |
| 15 | （公財）あきた企業活性化センター    | 60 |
| 16 | （一財）秋田県資源技術開発機構     | 62 |
| 17 | 秋田県土地開発公社           | 64 |
| 18 | （一財）秋田県建築住宅センター     | 66 |
| 19 | （公財）暴力団壊滅秋田県民会議     | 68 |

経営概要書

法人名：

田沢湖高原リフト 株式会社

(株 1)

|        |                   |
|--------|-------------------|
| 代表者職氏名 | 代表取締役 福原 幸成       |
| 所在地    | 仙北市田沢湖生保内字下高野73-2 |

|       |                |
|-------|----------------|
| 所管部課名 | 観光文化スポーツ部観光戦略課 |
| 設立年月日 | 昭和44年7月22日     |

【沿革及び県の出資理由】

昭和45年の国体を契機に田沢湖スキー場を開設するに当たり、スキー場の建設・運営に民間活力を活用すべきとして設立される。  
県の出資により、経営の安定化を支援する。

【出資者】 (H26年度当初)

(単位:千円、%)

| 区分  | 団体数 | 出資額     | 構成比    |
|-----|-----|---------|--------|
| 秋田県 | 1   | 179,250 | 45.8%  |
| 仙北市 | 1   | 62,600  | 16.0%  |
| その他 | 85  | 149,875 | 38.3%  |
| 計   | 87  | 391,725 | 100.0% |

【事業】

①主たる業務

- ・田沢湖スキー場指定管理業務
- ・田沢湖スポーツセンター指定管理業務
- ・玉川園地駐車場指定管理業務

②事業実績

(単位:千人、百万円)

| 事業名等    | H23年度 | H24年度 | H25年度 |
|---------|-------|-------|-------|
| スキー場入場者 | 104   | 102   | 98    |
| 売上高     | 382   | 388   | 403   |

③H25年度事業概要及びH26年度事業計画・目標

(H25年度事業概要) スキー場部門においては、早い時期からの降雪に恵まれ順調なシーズンインであったが、年明けから県南を中心に大雪に見舞われたことやガソリン代の高騰などが入場者数の減少に影響したものと考えられる。スポーツセンター部門においては、イベントを中心に実施していることから天候の影響は少なく、宿泊、施設利用とも前年比106%台を確保できたことにより事業全体に貢献できた。

(H26年度事業計画・目標) モーグルワールドカップ大会などの開催により、利用客等の増加が見込めるため入場者目標を10万人、総売上目標を4億1千万円とする。具体的には、レストランにおける週末の混雑緩和を図るとともに、リフト券種のスリム化を進める。また、スポーツセンターでは、さらなる営業宣伝強化により、今年度を上回る2万3千人の利用者を目標とする。

【組織】

①役員数 (H26. 7. 1現在)

(単位:人)

| 区分     | 取締役 |     | 監査役 |     |
|--------|-----|-----|-----|-----|
|        | H25 | H26 | H25 | H26 |
| 常勤     | 2   | 2   | 1   | 1   |
| 内、県退職者 |     |     |     |     |
| 内、県職員  |     |     |     |     |
| 非常勤    | 5   | 4   | 1   | 1   |
| 内、県退職者 |     |     |     |     |
| 内、県職員  | 1   | 1   |     |     |
| 計      | 7   | 6   | 2   | 2   |
| 内、県関係者 | 1   | 1   |     |     |

②職員数 (H26. 4. 1現在)

(単位:人)

| 区分     | H25 | H26 | 正職員<br>平均年齢<br>47歳        | 正職員<br>平均勤続年数<br>15年 |
|--------|-----|-----|---------------------------|----------------------|
| 正職員    | 9   | 10  |                           |                      |
| 内、県退職者 |     |     |                           |                      |
| 出向職員   |     |     |                           |                      |
| 内、県職員  |     |     |                           |                      |
| 臨時・嘱託  | 14  | 13  |                           |                      |
| 内、県退職者 |     |     |                           |                      |
| 計      | 23  | 23  | 正職員平均年収(H25年度)<br>3,988千円 |                      |
| 内、県関係者 |     |     |                           |                      |

|                   |           |
|-------------------|-----------|
| 役員報酬支給対象者数(H25年度) | 3人        |
| 役員報酬支給対象者平均年齢     | 67歳       |
| 平均役員報酬額(H25年度)    | 1,455千円/年 |

【財務】

①損益計算書

(単位:千円)

| 区分          | 平成24年度   | 平成25年度  |
|-------------|----------|---------|
| 売上高         | 388,107  | 403,050 |
| 売上原価        | 43,141   | 47,243  |
| 売上総利益       | 344,966  | 355,807 |
| 販売費及び一般管理費  | 358,065  | 357,378 |
| 人件費(売上原価含む) | 168,070  | 162,072 |
| 営業利益(損失)    | △ 13,099 | △ 1,571 |
| 営業外収益       | 5,502    | 4,396   |
| 営業外費用       | 319      | 134     |
| 経常利益(損失)    | △ 7,916  | 2,691   |
| 特別利益        |          |         |
| 特別損失        |          |         |
| 法人税、住民税・事業税 | 1,546    | 1,677   |
| 当期純利益(損失)   | △ 9,462  | 1,014   |

②貸借対照表

(単位:千円)

| 区分      | 平成24年度    | 平成25年度    |
|---------|-----------|-----------|
| 流動資産    | 112,772   | 130,812   |
| 固定資産    | 183,435   | 164,143   |
| 資産計     | 296,207   | 294,955   |
| 流動負債    | 6,104     | 11,916    |
| 短期借入金   |           |           |
| 固定負債    | 22,760    | 14,682    |
| 長期借入金   | 11,348    | 5,000     |
| 負債計     | 28,864    | 26,598    |
| 資本金     | 391,725   | 391,725   |
| 利益剰余金等  | △ 124,382 | △ 123,368 |
| 純資産計    | 267,343   | 268,357   |
| 負債・純資産計 | 296,207   | 294,955   |

| 退職給与引当状況 | (単位:千円) |     |        |
|----------|---------|-----|--------|
|          | 要支給額    | 引当額 | 引当率(%) |
|          | 0       | 0   | %      |

| 区分       | (単位:千円) |        |
|----------|---------|--------|
|          | 平成24年度  | 平成25年度 |
| 県の貸付金残高  |         |        |
| 県の損失補償残高 |         |        |
| 県の債務保証残高 |         |        |

【県の財政支出】

(単位:千円)

|       | 平成23年度 | 平成24年度 | 平成25年度 | 支出目的・対象事業概要等                    |
|-------|--------|--------|--------|---------------------------------|
| 補助金   |        |        |        |                                 |
| 委託費   |        |        |        |                                 |
| 指定管理料 | 27,672 | 33,222 | 34,033 | 秋田県田沢湖スポーツセンター指定管理業務、玉川園地指定管理業務 |
| 貸付金   |        |        |        |                                 |

経営評価表

法人名：

田沢湖高原リフト 株式会社

(株 1)

1 主な経営指標

| 項目  |              | 単位 | H23年度     | H24年度     | H25年度     | H23-24増減 | H24-25増減 |
|-----|--------------|----|-----------|-----------|-----------|----------|----------|
| 健全性 | 自己資本比率       | %  | 87.43     | 90.26     | 90.98     | 2.83     | 0.72     |
|     | 借入金依存率       | %  | 6.37      | 3.83      | 1.70      | △ 2.54   | △ 2.13   |
|     | 流動比率         | %  | 1,533.12  | 1,847.51  | 1,097.78  | 314.39   | △ 749.73 |
| 収益性 | 剰余金(△欠損金)    | 千円 | △ 114,920 | △ 124,382 | △ 123,368 | △ 9,462  | 1,014    |
|     | 経常利益率        | %  | 0.69      | △ 2.01    | 0.66      | △ 2.70   | 2.67     |
|     | 総資本利益率       | %  | 0.85      | △ 2.67    | 0.91      | △ 3.52   | 3.58     |
| 効率性 | 総資本回転率       |    | 1.23      | 1.33      | 1.38      | 0.10     | 0.05     |
|     | 職員1人当たり経常収入額 | 千円 | 18,550    | 18,743    | 17,715    | 193      | △ 1,028  |
|     | 人件費比率        | %  | 21.80     | 42.70     | 39.78     | 20.90    | △ 2.92   |

2 経営目標の達成状況

| 経営目標     |            | 区分 | H23年度   | H24年度    | H25年度   | H26年度   |
|----------|------------|----|---------|----------|---------|---------|
| 指 経営改善目標 | 営業利益(千円)   | 目標 | 25,000  | 5,600    | 5,000   | 1,000   |
|          |            | 実績 | △ 4,102 | △ 13,099 | △ 1,571 |         |
|          | 販売管理費比率(%) | 目標 | 80      | 85       | 88      | 90      |
|          |            | 実績 | 88      | 92       | 88      |         |
| 指 事業成果   | 入場者数(千人)   | 目標 | 150     | 115      | 115     | 100     |
|          |            | 実績 | 104     | 102      | 98      |         |
|          | 売上高(千円)    | 目標 | 450,000 | 404,000  | 407,000 | 410,000 |
|          |            | 実績 | 382,198 | 388,107  | 403,050 |         |
| 顧客満足度指数  |            | 目標 | 75      | 81       | 82      | 85      |
|          |            | 実績 | 81      | 80       | 75      |         |

3 経営状況及び課題、経営目標の達成状況についての自己評価

スキー場施設のオフシーズンにおける活用方策の一つとして、秋田市内の中学校・高校の吹奏楽部の夏季強化合宿を受け入れており、場内各スキーハウスにおいてパートごとの練習ができることから大変好評を得ているので、今後もこれらの誘客宣伝を強化すべきと考えている。

スポーツセンターについては、自社所有の大型バスを有効活用しながら、各スポーツ合宿や研修などの誘致を強化する。そのほか設備補修や軽微な工事は自社作業で行い、経費節減に努めている。

<顧客満足度調査の結果を受けて実施する取組>

顧客満足度調査について、スキー場部門は従前通りアンケートを実施しており、このアンケートに記述された項目については、毎週実施される社内会議に議題として挙げ迅速に対応している。スポーツセンター及び玉川園地駐車場においても、アンケート調査を実施し、改善が必要な部分については迅速に対応していく。

<H25年度経営評価指摘事項(早期の改善が望まれる事項)>

指摘事項：今後累積欠損金を解消していくためには、スキーシーズン以外の季節での集客施策を図る等、新たな取組により、黒字転換していく必要がある。

措置状況：スキー事業の他に、玉川園地駐車場指定管理業務、駒ヶ岳マイカー規制業務を受託しており定額の受託料を得ている。また、スキーシーズン以外の集客を図るため、中学校・高校等文化系夏季合宿やスポーツセンターにおけるスポーツ合宿などの受け入れの強化等を図っていく。

4 総合評価(計算書類等の資料及びヒアリングによる評価)

|        |                  |           |
|--------|------------------|-----------|
| A 概ね良好 | <b>B 改善の余地あり</b> | C 改善措置が必要 |
|--------|------------------|-----------|

・スポーツセンター収入やハウス収入の増加により、売上高は前年度に比して14,943千円増加した。また、これに伴う事業経費の増加により、営業費用(売上原価・販売費及び一般管理費)は前年度に比して3,415千円増加した。よって、営業利益(△)は前年度比11,528千円増加の△1,571千円となった。経常利益は前年度比10,607千円増加の2,691千円、当期純利益は前年度比10,476千円増加の1,014千円となった。

・利益剰余金等は△123,368千円と繰越欠損であり、期間損益の水準に比して過大で解消には長期間を要することから、財務基盤は安定しているとは言えない。

・経営改善指標については「営業利益」は目標を下回ったが、「販売管理費比率」は目標水準を確保している。事業成果指標については「入場者数」は目標に達しなかったが「売上高」は概ね目標水準を確保している。

【改善が望まれる事項】

・オフシーズンの稼働率向上策等が功を奏し改善効果が出始めている。今後も引き続き収入源確保とコスト管理に努め、累積欠損を減らしていくことが望まれる。

経営概要書

法人名：

株式会社 玉川サービス

(株 2)

|        |                 |
|--------|-----------------|
| 代表者職氏名 | 代表取締役 門脇 光浩     |
| 所在地    | 仙北市田沢湖玉川字渋黒沢国有林 |

|       |                |
|-------|----------------|
| 所管部課名 | 観光文化スポーツ部観光戦略課 |
| 設立年月日 | 平成3年10月22日     |

【沿革及び県の出資理由】

県のリゾート構想に基づき、玉川重点整備地区に民間宿泊施設及び自然公園施設が整備される予定であったことから、地区内の県有基盤施設の維持管理や給湯施設の整備等を目的に県等の出資により平成3年10月設立。

【出資者】 (H26年度当初)

(単位：千円、%)

| 区分  | 団体数 | 出資額    | 構成比    |
|-----|-----|--------|--------|
| 秋田県 | 1   | 5,000  | 50.0%  |
| 仙北市 | 1   | 1,000  | 10.0%  |
| その他 | 2   | 4,000  | 40.0%  |
| 計   | 4   | 10,000 | 100.0% |

【事業】

①主たる業務

新玉川地区進出企業に対する玉川温泉供給施設の整備運営

②事業実績

(単位：人)

| 事業名等         | H23年度  | H24年度  | H25年度 |
|--------------|--------|--------|-------|
| ビジターセンター来場者数 | 12,514 | 11,604 | 8,673 |

③H25年度事業概要及び26年度事業計画・目標

(H25年度事業概要) 給排水施設維持管理業務、基盤施設維持管理業務、基盤道路除雪業務、ビジターセンター管理運営業務

(H26年度事業計画・目標) 25年度同様の業務を行う。

【組織】

①役員数 (H26. 7. 1現在)

(単位：人)

| 区分     | 取締役 |     | 監査役 |     |
|--------|-----|-----|-----|-----|
|        | H25 | H26 | H25 | H26 |
| 常勤     | 1   | 1   |     |     |
| 内、県退職者 |     |     |     |     |
| 内、県職員  |     |     |     |     |
| 非常勤    | 4   | 4   | 1   | 1   |
| 内、県退職者 |     |     |     |     |
| 内、県職員  | 1   | 1   |     |     |
| 計      | 5   | 5   | 1   | 1   |
| 内、県関係者 | 1   | 1   |     |     |

②職員数 (H26. 4. 1現在)

(単位：人)

| 区分     | H25 | H26 | 正職員<br>平均年齢<br>歳      | 正職員<br>平均勤続年数<br>年 |
|--------|-----|-----|-----------------------|--------------------|
| 正職員    |     |     |                       |                    |
| 内、県退職者 |     |     |                       |                    |
| 出向職員   | 3   | 2   |                       |                    |
| 内、県職員  |     |     |                       |                    |
| 臨時・嘱託  |     | 1   |                       |                    |
| 内、県退職者 |     |     |                       |                    |
| 計      | 3   | 3   | 正職員平均年収 (H25年度)<br>千円 |                    |
| 内、県関係者 |     |     |                       |                    |

|                    |      |
|--------------------|------|
| 役員報酬支給対象者数 (H25年度) | 人    |
| 役員報酬支給対象者平均年齢      | 歳    |
| 平均役員報酬額 (H25年度)    | 千円/年 |

【財務】

①損益計算書

(単位：千円)

| 区分          | 平成24年度 | 平成25年度 |
|-------------|--------|--------|
| 売上高         | 26,541 | 26,273 |
| 売上原価        |        |        |
| 売上総利益       | 26,541 | 26,273 |
| 販売費及び一般管理費  | 26,420 | 26,162 |
| 人件費(売上原価含む) | 5,090  | 5,267  |
| 営業利益(損失)    | 121    | 111    |
| 営業外収益       | 126    | 84     |
| 営業外費用       | 1      | 1      |
| 経常利益(損失)    | 246    | 194    |
| 特別利益        |        |        |
| 特別損失        |        |        |
| 法人税、住民税・事業税 | 127    | 114    |
| 当期純利益(損失)   | 119    | 80     |

②貸借対照表

(単位：千円)

| 区分      | 平成24年度 | 平成25年度 |
|---------|--------|--------|
| 流動資産    | 29,185 | 29,978 |
| 固定資産    | 899    | 395    |
| 資産計     | 30,084 | 30,373 |
| 流動負債    | 19,759 | 19,967 |
| 短期借入金   |        |        |
| 固定負債    |        |        |
| 長期借入金   |        |        |
| 負債計     | 19,759 | 19,967 |
| 資本金     | 10,000 | 10,000 |
| 利益剰余金等  | 325    | 406    |
| 純資産計    | 10,325 | 10,406 |
| 負債・純資産計 | 30,084 | 30,373 |

(単位：千円)

| 区分       | 平成24年度 | 平成25年度 |
|----------|--------|--------|
| 県の貸付金残高  | —      | —      |
| 県の損失補償残高 | —      | —      |
| 県の債務保証残高 | —      | —      |

| 退職給与引当状況 | 要支給額 | 引当額 | 引当率(%) |
|----------|------|-----|--------|
|          | 0    | 0   | %      |

【県の財政支出】

(単位：千円)

|       | 平成23年度 | 平成24年度 | 平成25年度 | 支出目的・対象事業概要等                          |
|-------|--------|--------|--------|---------------------------------------|
| 補助金   |        |        |        |                                       |
| 委託費   | 9,709  | 9,617  | 9,609  | 県有基盤施設の維持管理業務、基盤道路除雪業務、ビジターセンター管理運営業務 |
| 指定管理料 |        |        |        |                                       |
| 貸付金   |        |        |        |                                       |



経営評価表

法人名：

株式会社 玉川サービス

(株 2)

1 主な経営指標

| 項目  |              | 単位 | H23年度  | H24年度  | H25年度  | H23-24増減 | H24-25増減 |
|-----|--------------|----|--------|--------|--------|----------|----------|
| 健全性 | 自己資本比率       | %  | 38.68  | 34.32  | 34.26  | △ 4.36   | △ 0.06   |
|     | 借入金依存率       | %  | 0.00   | 0.00   | 0.00   | 0.00     | 0.00     |
|     | 流動比率         | %  | 159.13 | 147.70 | 150.14 | △ 11.43  | 2.44     |
| 収益性 | 剰余金(△欠損金)    | 千円 | 206    | 325    | 406    | 119      | 81       |
|     | 経常利益率        | %  | 0.83   | 0.92   | 0.74   | 0.09     | △ 0.18   |
|     | 総資本利益率       | %  | 0.87   | 0.82   | 0.64   | △ 0.05   | △ 0.18   |
| 効率性 | 総資本回転率       |    | 1.05   | 0.89   | 0.87   | △ 0.16   | △ 0.02   |
|     | 職員1人当たり経常収入額 | 千円 | 9,215  | 8,889  | 8,786  | △ 326    | △ 103    |
|     | 人件費比率        | %  | 18.50  | 19.09  | 19.98  | 0.59     | 0.89     |

2 経営目標の達成状況

| 経営目標        |                               | 区分 | H23年度   | H24年度   | H25年度   | H26年度   |
|-------------|-------------------------------|----|---------|---------|---------|---------|
| 指 経営改善<br>標 | 県委託費(千円)                      | 目標 | 9,737   | 9,657   | 9,591   | 9,548   |
|             |                               | 実績 | 9,709   | 9,617   | 9,609   |         |
|             | ビジターセンター来場者一人当たり<br>管理経費(円/人) | 目標 | 276     | 274     | 328     | 447     |
|             |                               | 実績 | 397     | 424     | 568     |         |
| 指 事業成果<br>標 | ビジターセンター来場者数(人)               | 目標 | 18,000  | 18,000  | 15,000  | 11,000  |
|             |                               | 実績 | 12,514  | 11,604  | 8,673   |         |
|             | 給水量(m <sup>3</sup> )          | 目標 | 139,000 | 152,500 | 145,000 | 137,000 |
|             |                               | 実績 | 149,665 | 145,323 | 133,983 |         |
| 顧客満足度指数     |                               | 目標 | 76      | 76      | 79      | 76      |
|             |                               | 実績 | 73      | 79      | 74      | 0       |

3 経営状況及び課題、経営目標の達成状況についての自己評価

・給排水施設維持管理業務は、年間を通じて概ね安定して供給ができた。しかし、大雨による濁度異常で浄水場運転停止の回数が例年を上回り、雨に対する警戒も重要である。  
 ・県営ビジターセンターは、豪雨により8月・9月に大きな災害があり、特に9月16日から国道341号線が通行止めとなったことが客足に大きな影響を受けた。8~10月の3ヶ月間で前年度比2,500名減と影響が大きい。  
 ・除雪業務は、昨年度同様に降雪量が多く、降雪期間も長かったことに伴い、除雪機械の稼働が多くなり経費もかさんだ。  
 大きな事故・トラブルも無く、無事にシーズンを終えることができた。

<顧客満足度調査の結果を受けて実施する取組>

・ビジターセンターは、展示品の更新が予定されていないことから、不具合は修理しつつ、職員による積極的なイベントへの取組と館内手作り展示等を行い、お客様から喜んでいただける運営を目指す。

<H25年度経営評価指摘事項(早期の改善が望まれる事項)>

指摘事項：なし

措置状況：

4 総合評価(計算書類等の資料による評価)

| A 概ね良好  | B 改善の余地あり | C 改善措置が必要 |
|---|-----------|-----------|
| <p>・企業負担金収入の減少等により、売上高は前年度に比して268千円減少した。また、修繕費の減少等により、販売費及び一般管理費は前年度に比して258千円減少した。よって、営業利益は前年度比10千円減少の111千円となった。経常利益は前年度比52千円減少の194千円、当期純利益は前年度比39千円減少の80千円となった。<br/>                     ・利益剰余金等は406千円とプラスではあるが残高が小さく、今後突発的に赤字が発生した場合欠損が生じる可能性もあるため財務基盤は安定しているとは言えない。<br/>                     ・経営改善指標については「県委託費」は目標水準を確保しているものの「ビジターセンター来場者一人当たり管理経費」は来場者数減少に伴って増加傾向にあり目標に達していない。事業成果指標については天候の影響もあって「ビジターセンター来場者数」、「給水量」とともに目標に達していない。</p> |           |           |

経営概要書

法人名：

株式会社 秋田ふるさと村

(株 3)

|        |                |
|--------|----------------|
| 代表者職氏名 | 代表取締役 加藤 清美    |
| 所在地    | 横手市赤坂字富ヶ沢62-46 |

|       |                |
|-------|----------------|
| 所管部課名 | 観光文化スポーツ部観光戦略課 |
| 設立年月日 | 平成5年5月18日      |

【沿革及び県の出資理由】

本県の文化遺産の継承、新たな郷土文化創造拠点として、また新たな観光拠点として、この二つの機能を十分に活かし相乗効果による県民文化の向上と地域産業の振興を図ることを目的に県等の出資により設立。

【出資者】 (H26年度当初)

(単位:千円、%)

| 区分  | 団体数 | 出資額     | 構成比    |
|-----|-----|---------|--------|
| 秋田県 | 1   | 250,000 | 50.5%  |
| 市町村 | 4   | 69,000  | 13.9%  |
| その他 | 27  | 176,000 | 35.6%  |
| 計   | 32  | 495,000 | 100.0% |

【事業】

①主たる業務

秋田県ふるさと村の管理運営

②事業実績

(単位:人)

| 事業名等     | H23年度   | H24年度   | H25年度   |
|----------|---------|---------|---------|
| 入村者数     | 760,929 | 620,212 | 583,948 |
| スノーホワイト城 | 135,275 | 119,479 | 117,307 |
| かまくらシアター | 47,604  | 36,295  | 31,989  |

③H25年度事業概要及びH26年度事業計画・目標

(H25年度事業概要) ①開催するイベントの数を増やすとともにテナントとの共催事業を実施するなどして、利用者の獲得を図った。②横手コンベンション協会の設立を契機に、各種大会の誘致に取り組んだ。③26年度に開村20周年を迎えるに当たり、老朽化した設備やホームページの更新などを行った。④星空探検館スペースシアのリニューアル工事を秋田県と連携して実施した。

(H26年度事業計画・目標) ①「ザ・スマイルイヤー」を合言葉に20周年記念事業に取り組む。②イベント事業は他施設との差別化を図り、外部との連携などにより総合力を高める。③星空探検館スペースシアのリニューアル効果を活かして、新たな客層とリピーターの獲得を目指す。④ホームページを広告戦略のホスト媒体として、SNS機能を活用して戦略的な情報提供を行う。

【組織】

①役員数 (H26.7.1現在)

(単位:人)

| 区分     | 取締役 |     | 監査役 |     |
|--------|-----|-----|-----|-----|
|        | H25 | H26 | H25 | H26 |
| 常勤     | 2   | 2   |     |     |
| 内、県退職者 | 2   | 2   |     |     |
| 内、県職員  |     |     |     |     |
| 非常勤    | 7   | 7   | 1   | 1   |
| 内、県退職者 |     |     |     |     |
| 内、県職員  | 1   | 1   |     |     |
| 計      | 9   | 9   | 1   | 1   |
| 内、県関係者 | 3   | 3   |     |     |

②職員数 (H26.4.1現在)

(単位:人)

| 区分     | H25 | H26 | 正職員<br>平均年齢<br>41.1歳 | 正職員<br>平均勤続年数<br>11.9年 |
|--------|-----|-----|----------------------|------------------------|
| 正職員    | 20  | 21  |                      |                        |
| 内、県退職者 |     |     |                      |                        |
| 出向職員   |     |     |                      |                        |
| 内、県職員  |     |     |                      |                        |
| 臨時・嘱託  | 11  | 11  |                      |                        |
| 内、県退職者 |     |     |                      |                        |
| 計      | 31  | 32  |                      |                        |
| 内、県関係者 |     |     |                      | 3,278千円                |

|                    |           |
|--------------------|-----------|
| 役員報酬支給対象者数 (H25年度) | 3人        |
| 役員報酬支給対象者平均年齢      | 65.3歳     |
| 平均役員報酬額 (H25年度)    | 2,287千円/年 |

【財務】

①損益計算書

(単位:千円)

| 区分          | 平成24年度  | 平成25年度  |
|-------------|---------|---------|
| 売上高         | 493,058 | 513,995 |
| 売上原価        | 282,615 | 300,597 |
| 売上総利益       | 210,443 | 213,398 |
| 販売費及び一般管理費  | 189,734 | 206,479 |
| 人件費(売上原価含む) | 103,353 | 109,631 |
| 営業利益(損失)    | 20,709  | 6,919   |
| 営業外収益       | 2,629   | 2,215   |
| 営業外費用       | 37      | 468     |
| 経常利益(損失)    | 23,301  | 8,666   |
| 特別利益        | 3,028   | 3,310   |
| 特別損失        | 26      | 440     |
| 法人税・住民税・事業税 | 10,708  | 6,239   |
| 当期純利益(損失)   | 15,595  | 5,297   |

②貸借対照表

(単位:千円)

| 区分      | 平成24年度  | 平成25年度  |
|---------|---------|---------|
| 流動資産    | 530,185 | 534,418 |
| 固定資産    | 114,693 | 122,624 |
| 資産計     | 644,878 | 657,042 |
| 流動負債    | 76,828  | 81,239  |
| 短期借入金   |         |         |
| 固定負債    | 14,010  | 16,466  |
| 長期借入金   |         |         |
| 負債計     | 90,838  | 97,705  |
| 資本金     | 495,000 | 495,000 |
| 利益剰余金等  | 59,040  | 64,337  |
| 純資産計    | 554,040 | 559,337 |
| 負債・純資産計 | 644,878 | 657,042 |

(単位:千円)

| 区分       | 平成24年度 | 平成25年度 |
|----------|--------|--------|
| 県の貸付金残高  | —      | —      |
| 県の損失補償残高 | —      | —      |
| 県の債務保証残高 | —      | —      |

【県の財政支出】

(単位:千円)

| 区分    | 平成23年度  | 平成24年度  | 平成25年度  | 支出目的・対象事業概要等                      |
|-------|---------|---------|---------|-----------------------------------|
| 補助金   | 1,000   | 1,000   | 1,000   | 少子化対策応援ファンド事業                     |
| 委託費   | 72,480  | 71,889  | 82,489  | 近代美術館維持管理等業務委託、地域の魅力発信事業、屋外遊具設置事業 |
| 指定管理料 | 156,068 | 156,068 | 156,068 | 秋田県ふるさと村指定管理料                     |
| 貸付金   |         |         |         |                                   |

経営評価表

法人名：

株式会社 秋田ふるさと村

(株 3)

1 主な経営指標

| 項目  |              | 単位 | H23年度  | H24年度  | H25年度  | H23-24増減 | H24-25増減 |
|-----|--------------|----|--------|--------|--------|----------|----------|
| 健全性 | 自己資本比率       | %  | 84.42  | 85.91  | 85.13  | 1.49     | △ 0.78   |
|     | 借入金依存率       | %  | 0.00   | 0.00   | 0.00   | 0.00     | 0.00     |
|     | 流動比率         | %  | 608.94 | 690.09 | 657.83 | 81.15    | △ 32.26  |
| 収益性 | 剰余金(△欠損金)    | 千円 | 43,445 | 59,040 | 64,337 | 15,595   | 5,297    |
|     | 経常利益率        | %  | 6.56   | 4.70   | 1.68   | △ 1.86   | △ 3.02   |
|     | 総資本利益率       | %  | 5.19   | 3.61   | 1.32   | △ 1.58   | △ 2.29   |
| 効率性 | 総資本回転率       |    | 0.79   | 0.77   | 0.79   | △ 0.02   | 0.02     |
|     | 職員1人当たり経常収入額 | 千円 | 15,786 | 15,490 | 16,652 | △ 296    | 1,162    |
|     | 人件費比率        | %  | 20.33  | 20.50  | 21.24  | 0.17     | 0.74     |

2 経営目標の達成状況

| 経営目標          |            | 区分 | H23年度   | H24年度   | H25年度   | H26年度   |
|---------------|------------|----|---------|---------|---------|---------|
| 指 経営改善<br>標 善 | 当期純利益(千円)  | 目標 | 9,499   | 13,954  | 11,299  | 13,400  |
|               |            | 実績 | 21,147  | 15,595  | 5,297   |         |
|               | 売上高人件費率(%) | 目標 | 20.2    | 20.5    | 21.8    | 21.1    |
|               |            | 実績 | 20.3    | 20.6    | 21.0    |         |
| 指 事業成果<br>標 果 | 自主事業収入(千円) | 目標 | 254,570 | 282,121 | 286,471 | 280,000 |
|               |            | 実績 | 273,242 | 264,101 | 274,438 |         |
|               | 入村者数(人)    | 目標 | 580,000 | 730,000 | 680,000 | 630,000 |
|               |            | 実績 | 760,929 | 620,212 | 583,948 |         |
| 顧客満足度指数       |            | 目標 | —       | —       | —       | —       |
|               |            | 実績 | —       | —       | —       | —       |

3 経営状況及び課題、経営目標の達成状況についての自己評価

平成25年度の利用者は平成11年度の入村フリー化以降初めて60万人を割り込み、その影響を受けて減収減益という大変厳しい結果であった。高速道路の割引制度縮小やガソリン価格の高騰などにより、ここ数年、利用者の減少傾向が続いていることから、これに歯止めをかける取組を工夫して、事業の継続と収益の確保を図っていかねばならない。物販と料飲はテナントがサービス提供し、集客と施設の維持管理を当社が担うこととして、相互に役割分担している現在のビジネスモデルを再構築しながら、事業ノウハウの空洞化や外部環境への適応能力の減退、対外的に評価されて選ばれるための魅力づくりをどのようにするかなどの検討が必要となっている。

<顧客満足度調査の結果を受けて実施する取組>

「営業時間が分かりにくい」との意見から、道路案内看板を刷新した。「煙草の煙が気になる」との意見から、館内喫煙場所を変更した。「フードコートのテーブルが汚い」との意見から、テナント各店で台ふきんを準備して対応することとした等。

<H25年度経営評価指摘事項(早期の改善が望まれる事項)>

指摘事項：なし

措置状況：

4 総合評価(計算書類等の資料による評価)

| A 概ね良好   | B 改善の余地あり | C 改善措置が必要 |
|--|-----------|-----------|
| <p>・県からの受託業務収入の増加等により、売上高は前年度に比して20,937千円増加した。また、これに伴う事業経費の増加により、営業費用(売上原価・販売費及び一般管理費)は前年度に比して34,727千円増加した。よって、営業利益は前年度比13,790千円減少の6,919千円となった。経常利益は前年度比14,635千円減少の8,666千円、当期純利益は10,298千円減少の5,297千円となった。</p> <p>・利益剰余金等は64,337千円と期間損益の水準に比して十分であり、財務基盤は安定している。</p> <p>・経営改善指標については当期純利益は目標に達しなかったものの「売上高人件費率」は目標水準を確保している。事業成果指標については「自主事業収入」は概ね目標水準を確保しているものの、「入村者数」は減少傾向が続いており目標に達していない。</p> |           |           |

経営概要書

法人名：

十和田ホテル 株式会社

(株 4)

|        |               |
|--------|---------------|
| 代表者職氏名 | 代表取締役 工藤 雅一   |
| 所在地    | 小坂町十和田湖宇鉛山無番地 |

|       |                |
|-------|----------------|
| 所管部課名 | 観光文化スポーツ部観光戦略課 |
| 設立年月日 | 平成9年12月5日      |

【沿革及び県の出資理由】

歴史的・文化的価値の高い十和田ホテルを後世に伝えるとともに、同ホテルの効率的な運営を図り、もって十和田地域の観光の振興に寄与することを目的に県等の出資により平成9年12月設立。

【出資者】 (H26年度当初)

(単位:千円、%)

| 区分  | 団体数 | 出資額     | 構成比    |
|-----|-----|---------|--------|
| 秋田県 | 1   | 100,000 | 40.0%  |
| 市町村 | 3   | 25,000  | 10.0%  |
| その他 | 15  | 125,000 | 50.0%  |
| 計   | 19  | 250,000 | 100.0% |

【事業】

①主たる業務

- 十和田ホテルの諸施設の管理運営業務
  - 酒類、食料品、土産物等の販売
- 上記に付帯する一切の業務

②事業実績

(単位:人)

| 事業名等 | H23年度  | H24年度  | H25年度  |
|------|--------|--------|--------|
| 宿泊客  | 12,226 | 13,835 | 12,324 |

③H25年度事業概要及びH26年度事業計画・目標

(H25年度事業概要) 平成25年度は、秋田DC(10月～12月開催)による東日本大震災以降の十和田湖周辺観光客の増加効果を期待したものの、特定の観光地や施設に客が偏るなどの地域差があり、当地区における観光入込は依然として厳しい状況となっている。このような状況下、昨年に引き続き、冬季間(12月～3月)の宿泊個人客、通年のランチ、入浴休憩の個人客の営業休止等、事業採算性を重視した経営を継続した。宿泊客については、一般団体客、特にコース変更になったエスコートツアー(募集)獲得のため、首都圏等へのセールスを展開し、個人客は引き続き、お手頃価格限定プラン等を販売した。更に、インターネット経由予約客獲得のため、ホームページを常に更新し、宿泊人員確保に注力した。その結果、宿泊客は、前期比△1,511名の12,324名(△10.9%)となった。また、収支については、ホテル全体の当期売上高は209百万円(前期比△16百万円、△7.4%)となったものの、営業費用において、売上減少に伴う変動費(材料費・人件費・手数料・業務委託費等)の最小化や固定費項目ごとの削減を図ったことにより、営業利益5百万円(前期比△3百万円)、経常利益5百万円(前期比△3百万円)を計上することができた。

(H26年度事業計画・目標) 平成26年度目標 営業収益200,000千円 経常利益5,000千円 CSを維持しつつ更なる効率的な経営を図る。

【組織】

①役員数(H26.7.1現在)

(単位:人)

| 区分     | 取締役 |     | 監査役 |     |
|--------|-----|-----|-----|-----|
|        | H25 | H26 | H25 | H26 |
| 常勤     | 1   | 1   |     |     |
| 内、県退職者 |     |     |     |     |
| 内、県職員  |     |     |     |     |
| 非常勤    | 8   | 8   | 1   | 1   |
| 内、県退職者 |     |     |     |     |
| 内、県職員  | 1   | 1   |     |     |
| 計      | 9   | 9   | 1   | 1   |
| 内、県関係者 | 1   | 1   |     |     |

②職員数(H26.4.1現在)

(単位:人)

| 区分     | H25 | H26 | 正職員平均年齢<br>33.0歳 | 正職員平均勤続年数<br>9.0年 |
|--------|-----|-----|------------------|-------------------|
| 正職員    | 6   | 5   |                  |                   |
| 内、県退職者 |     |     |                  |                   |
| 出向職員   |     |     |                  |                   |
| 内、県職員  |     |     |                  |                   |
| 臨時・嘱託  |     |     |                  |                   |
| 内、県退職者 |     |     |                  |                   |
| 計      | 6   | 5   | 正職員平均年収(H25年度)   | 3,038千円           |
| 内、県関係者 |     |     |                  |                   |

|                   |           |
|-------------------|-----------|
| 役員報酬支給対象者数(H25年度) | 2人        |
| 役員報酬支給対象者平均年齢     | 58歳       |
| 平均役員報酬額(H25年度)    | 5,700千円/年 |

【財務】

①損益計算書

(単位:千円)

| 区分          | 平成24年度  | 平成25年度  |
|-------------|---------|---------|
| 売上高         | 225,396 | 208,807 |
| 売上原価        | 192,781 | 177,373 |
| 売上総利益       | 32,615  | 31,434  |
| 販売費及び一般管理費  | 25,007  | 26,890  |
| 人件費(売上原価含む) | 70,337  | 64,123  |
| 営業利益(損失)    | 7,608   | 4,544   |
| 営業外収益       | 24      | 17      |
| 営業外費用       | 2       | 20      |
| 経常利益(損失)    | 7,630   | 4,541   |
| 特別利益        | 33,417  |         |
| 特別損失        | 260     | 269     |
| 法人税、住民税・事業税 | 3,389   | 572     |
| 当期純利益(損失)   | 37,398  | 3,700   |

②貸借対照表

(単位:千円)

| 区分      | 平成24年度   | 平成25年度   |
|---------|----------|----------|
| 流動資産    | 121,834  | 91,657   |
| 固定資産    | 3,970    | 4,815    |
| 資産計     | 125,804  | 96,472   |
| 流動負債    | 9,526    | 6,493    |
| 短期借入金   |          |          |
| 固定負債    | 30,000   |          |
| 長期借入金   | 30,000   |          |
| 負債計     | 39,526   | 6,493    |
| 資本金     | 250,000  | 250,000  |
| 利益剰余金等  | △163,722 | △160,021 |
| 純資産計    | 86,278   | 89,979   |
| 負債・純資産計 | 125,804  | 96,472   |

(単位:千円)

| 区分       | 平成24年度 | 平成25年度 |
|----------|--------|--------|
| 県の貸付金残高  | —      | —      |
| 県の損失補償残高 | —      | —      |
| 県の債務保証残高 | —      | —      |

| 退職給与引当状況 | (単位:千円) |     |        |
|----------|---------|-----|--------|
|          | 要支給額    | 引当額 | 引当率(%) |
|          | 0       | 0   | %      |

【県の財政支出】

(単位:千円)

|       | 平成23年度 | 平成24年度 | 平成25年度 | 支出目的・対象事業概要等 |
|-------|--------|--------|--------|--------------|
| 補助金   |        |        |        |              |
| 委託費   |        |        |        |              |
| 指定管理料 |        |        |        |              |
| 買付金   |        |        |        |              |

経営評価表

法人名：

十和田ホテル 株式会社

(株 4)

1 主な経営指標

| 項目  |              | 単位 | H23年度     | H24年度     | H25年度     | H23-24増減 | H24-25増減 |
|-----|--------------|----|-----------|-----------|-----------|----------|----------|
| 健全性 | 自己資本比率       | %  | 57.65     | 68.58     | 93.27     | 10.93    | 24.69    |
|     | 借入金依存率       | %  | 35.38     | 23.85     | 0.00      | △ 11.53  | △ 23.85  |
|     | 流動比率         | %  | 1,372.26  | 1,278.96  | 1,411.63  | △ 93.30  | 132.67   |
| 収益性 | 剰余金(△欠損金)    | 千円 | △ 201,120 | △ 163,722 | △ 160,021 | 37,398   | 3,701    |
|     | 経常利益率        | %  | 0.34      | 3.38      | 2.17      | 3.04     | △ 1.21   |
|     | 総資本利益率       | %  | 0.79      | 6.06      | 4.71      | 5.27     | △ 1.35   |
| 効率性 | 総資本回転率       |    | 2.29      | 1.79      | 2.16      | △ 0.50   | 0.37     |
|     | 職員1人当たり経常収入額 | 千円 | 8,102     | 8,051     | 7,201     | △ 51     | △ 850    |
|     | 人件費比率        | %  | 34.10     | 31.20     | 30.71     | △ 2.90   | △ 0.49   |

2 経営目標の達成状況

| 経営目標     |             | 区分 | H23年度    | H24年度   | H25年度   | H26年度   |
|----------|-------------|----|----------|---------|---------|---------|
| 指 経営改善目標 | 経常利益額(千円)   | 目標 | △ 13,328 | 7,600   | 11,150  | 5,000   |
|          |             | 実績 | 667      | 7,630   | 4,541   |         |
|          | 売上高経常利益率(%) | 目標 | △ 6.8    | 3.6     | 5.0     | 2.5     |
|          |             | 実績 | 0.3      | 3.4     | 2.2     |         |
| 指 事業成果   | 売上高(千円)     | 目標 | 193,780  | 215,000 | 221,650 | 200,000 |
|          |             | 実績 | 194,166  | 225,396 | 208,807 |         |
|          | 個人客宿泊人数(人)  | 目標 | 8,720    | 11,140  | 11,410  | 12,000  |
|          |             | 実績 | 10,449   | 10,244  | 9,411   |         |
| 顧客満足度指数  |             | 目標 | 89       | 89      | 90      | 90      |
|          |             | 実績 | 88       | 89      | 89      |         |

3 経営状況及び課題、経営目標の達成状況についての自己評価

十和田地区の観光入込は依然として厳しい状況にあるものの、ローコストオペレーション等事業採算性を重視した経営により、当期純利益約3,700千円を計上し、累積債務の解消を図っている。

＜顧客満足度調査の結果を受けて実施する取組＞

フロント係員が毎日、全館をウォークスルーし、ほこり等の汚れのチェックはもちろんのこと、電球切れ、危険箇所の有無などの確認を行うこととした。

＜H25年度経営評価指摘事項(早期の改善が望まれる事項)＞

指摘事項：なし

措置状況：

4 総合評価(計算書類等の資料による評価)

|        |                  |           |
|--------|------------------|-----------|
| A 概ね良好 | <b>B 改善の余地あり</b> | C 改善措置が必要 |
|--------|------------------|-----------|

・宿泊客数減少に加えて低採算事業を休止したこと等により、売上高は前年度に比して16,589千円減少した。また、低採算事業の経費が剥落したこと等により、営業費用(売上原価・販売費及び一般管理費)は前年度に比して13,525千円減少した。よって、営業利益は前年度比3,064千円減少の4,544千円となった。経常利益は前年度比3,089千円減少の4,541千円、当期純利益は前年度の東電からの賠償金収入が剥落したことにより前年度比33,698千円減少の3,700千円となった。  
 ・利益剰余金等は△160,021千円と繰越欠損であり、欠損の累積は年々減りつつあるものの期間損益の水準に比して過大で解消には長期間を要することから、財務基盤は安定しているとは言えない。  
 ・経営改善目標については固定費の削減効果が追い付かず「経常利益額」、「売上高経常利益率」とともに目標を大きく下回った。事業成果指標については売上高は概ね目標水準を確保したものの「個人客宿泊人数」は減少傾向が続いており目標に達しなかった。

【改善が望まれる事項】

・前年度の賠償金収入は一過性のものであり、これを除いた実力ベースの当期純利益は前年度比で281千円の減少とほぼ横ばいであった。引き続き採算面からの事業効率性を意識するとともに、観光客の取込みのため県や地域の自治体・団体との連携を強めて宿泊人数の目標を達成することが望まれる。

経営概要書

法人名：

株式会社 男鹿水族館

(株 5)

|        |                  |
|--------|------------------|
| 代表者職氏名 | 代表取締役 千葉 俊       |
| 所在地    | 男鹿市戸賀塩浜字壺ヶ沢93番地先 |

|       |                |
|-------|----------------|
| 所管部課名 | 観光文化スポーツ部観光戦略課 |
| 設立年月日 | 平成15年4月16日     |

【沿革及び県の出資理由】

魚などとの触れ合いを通じた学習の機会を提供し、県民の自然保護及び地球環境保全についての理解を深めるとともに、秋田県の観光振興を図ることを目的に県等の出資により設立された。

【出資者】 (H26年度当初)

(単位：千円、%)

| 区分  | 団体数 | 出資額     | 構成比    |
|-----|-----|---------|--------|
| 秋田県 | 1   | 51,000  | 51.0%  |
| 男鹿市 | 1   | 31,000  | 31.0%  |
| その他 | 5   | 18,000  | 18.0%  |
| 計   | 7   | 100,000 | 100.0% |

【事業】

①主たる業務

秋田県立男鹿水族館の管理運営

②事業実績

(単位：千人)

| 事業名等     | H23年度 | H24年度 | H25年度 |
|----------|-------|-------|-------|
| 入館者数(有料) | 233   | 206   | 273   |

③H25年度事業概要及びH26年度事業計画・目標

(H25年度事業概要) 平成25年度は、4月に「ひれあし's館」(ひれあし図鑑)がオープンし、続いて仔グマの公開、7月に「海フェスタ」、10月からはDESTINATIONキャンペーンとイベントが充実し、3月には総来館者数が300万人を達成した。

(H26年度事業計画・目標) 今年度は昨年度の電気料金値上げに引き続き、消費税増税・高速道路料金の改定の影響により厳しい状況が想定されるが、周辺施設や近隣動物園・水族館との連携による話題発信を積極的に行っている。また10月の国民文化祭、アフターDCや11月に男鹿市で行われる種苗交換会等のイベントがあり、呼び込みを強化していくとともに長期的な視野で確実に内部充実を図る。

【組織】

①役員数(H26.7.1現在)

(単位：人)

| 区分     | 取締役 |     | 監査役 |     |
|--------|-----|-----|-----|-----|
|        | H25 | H26 | H25 | H26 |
| 常勤     | 1   | 1   |     |     |
| 内、県退職者 |     |     |     |     |
| 内、県職員  |     |     |     |     |
| 非常勤    | 4   | 4   | 1   | 1   |
| 内、県退職者 |     |     |     |     |
| 内、県職員  | 1   | 1   |     |     |
| 計      | 5   | 5   | 1   | 1   |
| 内、県関係者 | 1   | 1   |     |     |

②職員数(H26.4.1現在)

(単位：人)

| 区分     | H25 | H26 | 正職員<br>平均年齢<br>29.7歳 | 正職員<br>平均勤続年数<br>5.3年 |
|--------|-----|-----|----------------------|-----------------------|
| 正職員    | 20  | 18  |                      |                       |
| 内、県退職者 |     |     |                      |                       |
| 出向職員   |     |     |                      |                       |
| 内、県職員  |     |     |                      |                       |
| 臨時・嘱託  | 7   | 7   |                      |                       |
| 内、県退職者 |     |     |                      |                       |
| 計      | 27  | 25  |                      |                       |
| 内、県関係者 |     |     |                      |                       |

|                   |           |
|-------------------|-----------|
| 役員報酬支給対象者数(H25年度) | 2人        |
| 役員報酬支給対象者平均年齢     | 64歳       |
| 平均役員報酬額(H25年度)    | 4,230千円/年 |

【財務】

①損益計算書

(単位：千円)

| 区分          | 平成24年度  | 平成25年度  |
|-------------|---------|---------|
| 売上高         | 418,605 | 484,791 |
| 売上原価        | 89,729  | 115,193 |
| 売上総利益       | 328,876 | 369,598 |
| 販売費及び一般管理費  | 328,618 | 367,035 |
| 人件費(売上原価含む) | 115,397 | 120,369 |
| 営業利益(損失)    | 258     | 2,563   |
| 営業外収益       | 3,589   | 4,541   |
| 営業外費用       | 112     | 68      |
| 経常利益(損失)    | 3,735   | 7,036   |
| 特別利益        | 7,744   |         |
| 特別損失        | 20,181  |         |
| 法人税・住民税・事業税 | △ 2,198 | 1,469   |
| 当期純利益(損失)   | △ 6,504 | 5,567   |

②貸借対照表

(単位：千円)

| 区分      | 平成24年度  | 平成25年度  |
|---------|---------|---------|
| 流動資産    | 225,614 | 236,860 |
| 固定資産    | 14,646  | 16,263  |
| 資産計     | 240,260 | 253,123 |
| 流動負債    | 41,149  | 48,445  |
| 短期借入金   |         |         |
| 固定負債    |         |         |
| 長期借入金   |         |         |
| 負債計     | 41,149  | 48,445  |
| 資本金     | 100,000 | 100,000 |
| 利益剰余金等  | 99,111  | 104,678 |
| 純資産計    | 199,111 | 204,678 |
| 負債・純資産計 | 240,260 | 253,123 |

(単位：千円)

| 区分       | 平成24年度 | 平成25年度 |
|----------|--------|--------|
| 県の貸付金残高  | —      | —      |
| 県の損失補償残高 | —      | —      |
| 県の債務保証残高 | —      | —      |

| 退職給与引当状況 | 要支給額  |     |        | 引当率(%) |
|----------|-------|-----|--------|--------|
|          | 中退共加入 | 引当額 | 引当率(%) |        |
|          |       |     |        |        |

【県の財政支出】

(単位：千円)

|       | 平成23年度 | 平成24年度 | 平成25年度 | 支出目的・対象事業概要等                            |
|-------|--------|--------|--------|---|
| 補助金   |        |        |        |   |
| 委託費   | 10,329 | 13,626 | 0      | H24:災害復旧費(修繕・仮設空調設備)、H23:クルミ歓迎式典、緊急雇用事業 |
| 指定管理料 | 81,308 | 81,498 | 56,017 | 男鹿水族館指定管理料                              |
| 貸付金   |        |        |        |   |

経営評価表

法人名：

株式会社 男鹿水族館

(株 5)

1 主な経営指標

| 項目  |              | 単位 | H23年度   | H24年度  | H25年度   | H23-24増減 | H24-25増減 |
|-----|--------------|----|---------|--------|---------|----------|----------|
| 健全性 | 自己資本比率       | %  | 76.80   | 82.87  | 80.86   | 6.07     | △ 2.01   |
|     | 借入金依存率       | %  | 0.00    | 0.00   | 0.00    | 0.00     | 0.00     |
|     | 流動比率         | %  | 402.22  | 548.29 | 488.93  | 146.07   | △ 59.36  |
| 収益性 | 剰余金(△欠損金)    | 千円 | 105,615 | 99,111 | 104,678 | △ 6,504  | 5,567    |
|     | 経常利益率        | %  | 3.22    | 0.88   | 1.44    | △ 2.34   | 0.56     |
|     | 総資本利益率       | %  | 5.69    | 1.55   | 2.78    | △ 4.14   | 1.23     |
| 効率性 | 総資本回転率       |    | 1.77    | 1.76   | 1.93    | △ 0.01   | 0.17     |
|     | 職員1人当たり経常収入額 | 千円 | 13,533  | 11,728 | 14,392  | △ 1,805  | 2,664    |
|     | 人件費比率        | %  | 26.18   | 27.33  | 24.60   | 1.15     | △ 2.73   |

2 経営目標の達成状況

| 経営目標         |                    | 区分 | H23年度   | H24年度   | H25年度   | H26年度   |
|--------------|--------------------|----|---------|---------|---------|---------|
| 指 経営<br>標 改善 | 当期純利益(千円)          | 目標 | 500     | 3,000   | 492     | 60      |
|              |                    | 実績 | 8,719   | △ 6,504 | 5,567   |         |
| 指 事業<br>標 成果 | 売上高人件費率(%)         | 目標 | 31      | 29      | 28      | 28      |
|              |                    | 実績 | 26      | 28      | 26      |         |
| 指 事業<br>標 成果 | 有料入館者数(千人)         | 目標 | 210     | 225     | 277     | 250     |
|              |                    | 実績 | 233     | 206     | 273     |         |
| 指 事業<br>標 成果 | 売上高(千円) ※業務受託収入除く。 | 目標 | 303,321 | 335,033 | 401,096 | 375,100 |
|              |                    | 実績 | 359,640 | 323,405 | 428,774 |         |
| 顧客満足度指数      |                    | 目標 | 88      | 80      | 98      | 98      |
|              |                    | 実績 | 78      | 97      | 98      |         |

3 経営状況及び課題、経営目標の達成状況についての自己評価

ホッキョクグマ仔グマ誕生及び新館オープンに伴い、入館者数が昨年より7万人以上伸びた。震災の影響で遠のいていた近県のお客様の利用が回復し、気兼ねなく遊びに来れる海辺として、利用していただいた。夏休みの企画としてABS名探偵コナンの謎解きラリーを開催していたことも、増加要因になった。マイナス要素としてはホッキョクグマの仔グマを釧路へと返還したことにより、直後から客足が落ち込みはじめた。

<顧客満足度調査の結果を受けて実施する取組>

- ・繁忙期に駐車場係の増員、臨時福祉車両スペースや案内板を増やすことで混雑・渋滞の軽減を図る。
- ・繁忙期と閑散期で水族館の営業時間及び売店・レストランの時間の設定を変更し、対応する。
- ・エサ時間にショーの要素を少しずつ盛り込み、展示の充実化を図る。

<H25年度経営評価指摘事項(早期の改善が望まれる事項)>

指摘事項：なし

措置状況：

4 総合評価(計算書類等の資料及による評価)

A 概ね良好

B 改善の余地あり

C 改善措置が必要

・ひれあし' s 館のオープンや仔グマ「ミルク」の効果で入館者数が回復したことにより、売上高は前年度に比して66,186千円増加した。また、これに伴う事業経費の増加により、営業費用(売上原価・販売費及び一般管理費)は前年度に比して63,881千円増加した。よって、営業利益は前年度比2,305千円増加の2,563千円となった。経常利益は前年度比3,301千円増加の7,036千円、当期純利益は前年度の爆弾低気圧に係る復旧関連損益の剥落により前年度比12,071千円増加の5,567千円となり、黒字に転じた。

・利益剰余金等は104,678千円と期間損益の水準に比して十分であり、財務基盤は安定している。

・経営改善指標については「当期利益」が大きく目標を上回るとともに「売上高人件費率」は概ね目標水準を確保している。事業成果指標については入館者数が概ね目標水準を確保し、「売上高」は目標を達成した。

経営概要書

法人名：

秋田臨海鉄道 株式会社

(株 6)

|        |               |
|--------|---------------|
| 代表者職氏名 | 代表取締役社長 石崎 利夫 |
| 所在地    | 秋田市土崎港西1-12-6 |

|       |                |
|-------|----------------|
| 所管部課名 | 観光文化スポーツ部交通政策課 |
| 設立年月日 | 昭和45年4月21日     |

【沿革及び県の出資理由】

秋田県が開発した秋田湾臨海工業地帯に進出した企業の貨物輸送を目的に地方鉄道として、昭和45年4月に当時の国鉄、秋田県及び進出企業の出資により設立されたものである。

【出資者】 (H26年度当初)

(単位:千円、%)

| 区分  | 団体数 | 出資額     | 構成比    |
|-----|-----|---------|--------|
| 秋田県 | 1   | 180,000 | 36.0%  |
| 市町村 |     |         | 0.0%   |
| その他 | 8   | 320,000 | 64.0%  |
| 計   | 9   | 500,000 | 100.0% |

【事業】

①主たる業務

- ・鉄道事業
- ・日本貨物鉄道株式会社等からの業務受託
- ・上記に付帯する事業

②事業実績

(単位:百万円、千トン)

| 事業名等   | H23年度 | H24年度 | H25年度 |
|--------|-------|-------|-------|
| 貨物運輸収入 | 124   | 120   | 138   |
| 貨物輸送量  | 174   | 169   | 195   |

③H25年度事業概要及び26年度事業計画・目標

(H25年度事業概要) 当社の輸送品目である紙・パルプは、当期の輸送実績が、195千トンとなりました。国や県の補助金を受け「旧雄物川橋梁塗装工事」「向浜踏切道改良工事」や「北線維持支援事業」を行いました。経費については、軌道関係プロジェクト等による保守修繕費の抑制を実施する等、徹底したコスト削減で収支改善を図ってまいりました。

(H26年度事業計画・目標) 平成26年度も、「お客様を第一に考えた輸送」に徹した取組を行います。設備投資については、「軌道・施設・車両等予算5ヶ年計画」に基づき、積極的な維持管理を実施してまいります。また、補助金事業についても積極的に関与してまいります。このほか各施策を実施し、徹底した経費節減で収支改善を図り、業務運営を行ってまいります。

【組織】

①役員数 (H26. 7. 1現在)

(単位:人)

| 区分     | 取締役 |     | 監査役 |     |
|--------|-----|-----|-----|-----|
|        | H25 | H26 | H25 | H26 |
| 常勤     | 3   | 3   | 1   | 1   |
| 内、県退職者 | 1   | 1   |     |     |
| 内、県職員  |     |     |     |     |
| 非常勤    | 5   | 5   | 2   | 2   |
| 内、県退職者 |     |     |     |     |
| 内、県職員  | 1   | 1   |     |     |
| 計      | 8   | 8   | 3   | 3   |
| 内、県関係者 | 2   | 2   |     |     |

②職員数 (H26. 4. 1現在)

(単位:人)

| 区分     | H25 | H26 | 正職員<br>平均年齢<br>36.9歳 | 正職員<br>平均勤続年数<br>15.9年 |
|--------|-----|-----|----------------------|------------------------|
| 正職員    | 22  | 18  |                      |                        |
| 内、県退職者 |     |     |                      |                        |
| 出向職員   | 2   | 1   |                      |                        |
| 内、県職員  |     |     |                      |                        |
| 臨時・嘱託  | 2   | 6   |                      |                        |
| 内、県退職者 |     |     |                      |                        |
| 計      | 26  | 25  |                      |                        |
| 内、県関係者 |     |     |                      | 3,880千円                |

|                    |           |
|--------------------|-----------|
| 役員報酬支給対象者数 (H25年度) | 4人        |
| 役員報酬支給対象者平均年齢      | 62歳       |
| 平均役員報酬額 (H25年度)    | 2,963千円/年 |

【財務】

①損益計算書

(単位:千円)

| 区分          | 平成24年度  | 平成25年度  |
|-------------|---------|---------|
| 売上高         | 255,073 | 278,432 |
| 売上原価        | 205,378 | 222,695 |
| 売上総利益       | 49,695  | 55,737  |
| 販売費及び一般管理費  | 48,476  | 56,650  |
| 人件費(売上原価含む) | 158,798 | 149,668 |
| 営業利益(損失)    | 1,219   | △ 913   |
| 営業外収益       | 2,924   | 2,800   |
| 営業外費用       |         |         |
| 経常利益(損失)    | 4,143   | 1,887   |
| 特別利益        | 12,967  | 40,176  |
| 特別損失        | 2,117   | 16,015  |
| 法人税、住民税・事業税 | 2,774   | 332     |
| 当期純利益(損失)   | 12,219  | 25,716  |

②貸借対照表

(単位:千円)

| 区分      | 平成24年度  | 平成25年度  |
|---------|---------|---------|
| 流動資産    | 496,691 | 480,594 |
| 固定資産    | 356,321 | 370,801 |
| 資産計     | 853,012 | 851,395 |
| 流動負債    | 141,030 | 140,041 |
| 短期借入金   |         |         |
| 固定負債    | 136,823 | 110,552 |
| 長期借入金   |         |         |
| 負債計     | 277,853 | 250,593 |
| 資本金     | 500,000 | 500,000 |
| 利益剰余金等  | 75,159  | 100,802 |
| 純資産計    | 575,159 | 600,802 |
| 負債・純資産計 | 853,012 | 851,395 |

(単位:千円)

| 区分       | 平成24年度 | 平成25年度 |
|----------|--------|--------|
| 県の貸付金残高  | —      | —      |
| 県の損失補償残高 | —      | —      |
| 県の債務保証残高 | —      | —      |

| 退職給与引当状況 | (単位:千円) |        |        |
|----------|---------|--------|--------|
|          | 要支給額    | 引当額    | 引当率(%) |
|          | 80,267  | 37,610 | 46.8%  |

【県の財政支出】

(単位:千円)

|       | 平成23年度 | 平成24年度 | 平成25年度 | 支出目的・対象事業概要等         |
|-------|--------|--------|--------|----------------------|
| 補助金   | 7,000  | 7,000  | 22,247 | 橋梁塗装工事、踏切道改良工事等に係る補助 |
| 委託費   |        |        |        |                      |
| 指定管理料 |        |        |        |                      |
| 貸付金   |        |        |        |                      |



1 主な経営指標

| 項目  |              | 単位 | H23年度  | H24年度  | H25年度   | H23-24増減 | H24-25増減 |
|-----|--------------|----|--------|--------|---------|----------|----------|
| 健全性 | 自己資本比率       | %  | 68.56  | 67.43  | 70.57   | △ 1.13   | 3.14     |
|     | 借入金依存率       | %  | 0.00   | 0.00   | 0.00    | 0.00     | 0.00     |
|     | 流動比率         | %  | 290.28 | 352.19 | 343.18  | 61.91    | △ 9.01   |
| 収益性 | 剰余金(△欠損金)    | 千円 | 61,318 | 75,159 | 100,802 | 13,841   | 25,643   |
|     | 経常利益率        | %  | 4.39   | 1.61   | 0.67    | △ 2.78   | △ 0.94   |
|     | 総資本利益率       | %  | 1.59   | 0.49   | 0.22    | △ 1.10   | △ 0.27   |
| 効率性 | 総資本回転率       |    | 0.36   | 0.30   | 0.33    | △ 0.06   | 0.03     |
|     | 職員1人当たり経常収入額 | 千円 | 10,979 | 9,923  | 10,817  | △ 1,056  | 894      |
|     | 人件費比率        | %  | 49.91  | 61.55  | 53.22   | 11.64    | △ 8.33   |

2 経営目標の達成状況

| 経営目標          |           | 区分 | H23年度  | H24年度 | H25年度 | H26年度 |
|---------------|-----------|----|--------|-------|-------|-------|
| 指 経営改善<br>標 善 | 経常利益(千円)  | 目標 | 16,111 | 6,573 | 5,247 | 4,718 |
|               |           | 実績 | 13,024 | 4,143 | 1,887 |       |
|               | 管理費比率(%)  | 目標 | 18     | 16    | 19    | 20    |
|               |           | 実績 | 16     | 19    | 20    |       |
| 指 事業成果<br>標 果 | 輸送量(千トン)  | 目標 | 162    | 165   | 165   | 194   |
|               |           | 実績 | 174    | 169   | 195   |       |
|               | 運転事故件数(件) | 目標 | 0      | 0     | 0     | 0     |
|               |           | 実績 | 0      | 0     | 0     |       |
| 顧客満足度指数       |           | 目標 | —      | —     | —     | —     |
|               |           | 実績 | —      | —     | —     | —     |

3 経営状況及び課題、経営目標の達成状況についての自己評価

- 安全の確立
  - 自分で考え・自分から行動して挑む。安全2013年挑戦をスローガンに「安全最優先の職場風土」の確立のため安全管理体制の強化、PDCAサイクルの定着及び「ヒヤリ・ハット」の取組み等を実施。
- 鉄道施設等の老朽化対策
  - 保守計画を策定し、軌道・車両関係プロジェクトによる軌道整備・車両整備を手掛け収支改善に大きく寄与した。国、県の補助金を活用し「旧雄物川橋梁塗装工事」、「向浜踏切道連接ブロックによる改良工事」や「北線維持支援事業」の整備を行った。
- 効率化、経費節減
  - 業務体制の見直しをその都度行い、作業の融合化・職種の多能化を図った。

<H25年度経営評価指摘事項(早期の改善が望まれる事項)>

指摘事項：なし

措置状況：

4 総合評価(計算書類等の資料による評価)

| A 概ね良好  | B 改善の余地あり | C 改善措置が必要 |
|---|-----------|-----------|
| ・輸送実績が伸びたことにより、売上高は前年度比23,359千円増加した。また、これに伴う事業経費の増加により、営業費用(売上高・販売費及び一般管理費)は前年度に比して25,491千円増加した。よって、営業利益(△損失)は前年度比2,132千円減少の△913千円となった。経常利益は前年度比2,256千円減少の1,887千円、当期純利益は補助金収入の増加により前年度比13,497千円増加の25,716千円となった。<br>・利益剰余金等は100,802千円と期間損益の水準に比して十分であり、財務基盤は安定している。<br>・経営改善指標については「経常利益」、「管理費比率」ともに目標に達しておらず、コスト管理に留意を要する。事業成果指標については「輸送量」が目標を上回り、「運転事故件数」は当期も無事故を達成した。 |           |           |

経営概要書

法人名：

秋田空港ターミナルビル 株式会社

(株 7)

|        |                |
|--------|----------------|
| 代表者職氏名 | 代表取締役社長 佐藤 充   |
| 所在地    | 秋田市雄和榊川字山籠 4 9 |

|       |                |
|-------|----------------|
| 所管部課名 | 観光文化スポーツ部交通政策課 |
| 設立年月日 | 昭和53年11月10日    |

【沿革及び県の出資理由】

昭和53年11月に会社を設立し、昭和56年6月、新秋田空港開港と同時にビル管理運営と直営売店2部門の本格営業を行っている。空港ターミナルビルは公共交通を担う施設であり公共性を求められることから出資している。

【出資者】 (H26年度当初)

(単位：千円、%)

| 区分  | 団体数 | 出資額     | 構成比    |
|-----|-----|---------|--------|
| 秋田県 | 1   | 250,000 | 33.3%  |
| 秋田市 | 1   | 80,000  | 10.7%  |
| その他 | 17  | 420,000 | 56.0%  |
| 計   | 19  | 750,000 | 100.0% |

【事業】

①主たる業務

1. 空港ターミナルビル及び付帯施設の賃貸業
2. ビル内売店及びレストランの直営事業

②事業実績

(単位：百万円、人)

| 事業名等    | H23年度     | H24年度     | H25年度     |
|---------|-----------|-----------|-----------|
| 不動産事業収入 | 646       | 638       | 630       |
| 直営事業収入  | 502       | 503       | 683       |
| 付帯事業収入  | 72        | 66        | 65        |
| 国内線搭乗者数 | 1,078,403 | 1,097,535 | 1,164,657 |

③H25年度事業概要及びH26年度事業計画・目標

(H25年度事業概要) 不動産事業では、国内線ビル2階フロアリニューアル工事が完成しグランドオープンしました。また、電線共同管路敷設工事、熱源機器更新工事、太陽光発電設備導入工事を実施しました。直営事業の売店では、新規に県産酒の販売を開始し、インターネットショップでの取扱も始めました。直営レストランでは秋田特産比内地鶏や豚豚を使用した和食メニュー、秋田銘酒利き酒セットを新たに提供して店舗の魅力アップに努めました。その他、開港記念・グランドオープン記念イベントやクリスマスイルミネーションの設置、さらには「冬祭り」を開催いたしました。

(H26年度事業計画・目標) 不動産事業一高齢者にやさしい施設を目指し、到着用エスカレーターを新設いたします。また、受変電設備の更新を実施し施設の延命並びに省エネ化を図ります。直営事業(売店)一秋田の自然や文化を感じる空間で、楽しく買い物が出来て喜んでいただける店舗を目指してまいります。同(レストラン)一入りやすい店舗構えにするため入口付近の整備を行い、日替ランチ等を含め、秋田の食材を使った新しいメニュー提供に努めてまいります。国民文化祭の開催に向けて、観光情報の提供の充実と強化を図るほか、航空利用者以外の新たな客層を開拓するため集客イベントを実施いたします。

【組織】

①役員数(H26.7.1現在)

(単位：人)

| 区分     | 取締役 |     | 監査役 |     |
|--------|-----|-----|-----|-----|
|        | H25 | H26 | H25 | H26 |
| 常勤     | 3   | 3   | 1   | 1   |
| 内、県退職者 | 2   | 2   |     |     |
| 内、県職員  |     |     |     |     |
| 非常勤    | 7   | 7   | 2   | 2   |
| 内、県退職者 |     |     |     |     |
| 内、県職員  | 1   | 1   |     |     |
| 計      | 10  | 10  | 3   | 3   |
| 内、県関係者 | 3   | 3   |     |     |

②職員数(H26.4.1現在)

(単位：人)

| 区分     | H25 | H26 | 正職員<br>平均年齢<br>45.7歳 | 正職員<br>平均勤続年数<br>21.4年 |
|--------|-----|-----|----------------------|------------------------|
| 正職員    | 12  | 11  |                      |                        |
| 内、県退職者 |     |     |                      |                        |
| 出向職員   | 1   |     |                      |                        |
| 内、県職員  |     |     |                      |                        |
| 臨時・嘱託  | 45  | 51  |                      |                        |
| 内、県退職者 | 1   |     |                      |                        |
| 計      | 58  | 62  |                      |                        |
| 内、県関係者 | 1   |     |                      |                        |
|        |     |     | 正職員平均年収(H25年度)       | 6,238千円                |

|                   |           |
|-------------------|-----------|
| 役員報酬支給対象者数(H25年度) | 8人        |
| 役員報酬支給対象者平均年齢     | 58歳       |
| 平均役員報酬額(H25年度)    | 2,550千円/年 |

【財務】

①損益計算書

(単位：千円)

| 区分          | 平成24年度    | 平成25年度    |
|-------------|-----------|-----------|
| 売上高         | 1,207,559 | 1,378,643 |
| 売上原価        | 323,777   | 449,729   |
| 売上総利益       | 883,782   | 928,914   |
| 販売費及び一般管理費  | 649,216   | 760,188   |
| 人件費(売上原価含む) | 220,308   | 237,808   |
| 営業利益(損失)    | 234,566   | 168,726   |
| 営業外収益       | 5,249     | 1,865     |
| 営業外費用       |           |           |
| 経常利益(損失)    | 239,815   | 170,591   |
| 特別利益        | 1,619     | 16,368    |
| 特別損失        | 34,553    | 48,782    |
| 法人税、住民税・事業税 | 79,448    | 54,988    |
| 当期純利益(損失)   | 127,433   | 83,189    |

②貸借対照表

(単位：千円)

| 区分      | 平成24年度    | 平成25年度    |
|---------|-----------|-----------|
| 流動資産    | 1,312,749 | 820,534   |
| 固定資産    | 2,230,818 | 2,437,925 |
| 資産計     | 3,543,567 | 3,258,459 |
| 流動負債    | 470,789   | 161,503   |
| 短期借入金   |           |           |
| 固定負債    | 159,834   | 138,399   |
| 長期借入金   |           |           |
| 負債計     | 630,623   | 299,902   |
| 資本金     | 750,000   | 750,000   |
| 利益剰余金等  | 2,162,944 | 2,208,557 |
| 純資産計    | 2,912,944 | 2,958,557 |
| 負債・純資産計 | 3,543,567 | 3,258,459 |

| 退職給与引当状況 | (単位：千円) |         |        |
|----------|---------|---------|--------|
|          | 要支給額    | 引当額     | 引当率(%) |
|          | 124,511 | 124,511 | 100%   |

| 区分       | (単位：千円) |        |
|----------|---------|--------|
|          | 平成24年度  | 平成25年度 |
| 県の貸付金残高  | -       | -      |
| 県の損失補償残高 | -       | -      |
| 県の債務保証残高 | -       | -      |

【県の財政支出】

(単位：千円)

|       | 平成23年度 | 平成24年度 | 平成25年度 | 支出目的・対象事業概要等                     |
|-------|--------|--------|--------|----------------------------------|
| 補助金   | 1,800  | 1,600  | 16,368 | 貨物地域保安警備及び国際線ビル保安施設設置費用他に対する一部補助 |
| 委託費   |        |        |        |                                  |
| 指定管理料 |        |        |        |                                  |
| 貸付金   |        |        |        |                                  |

経営評価表

法人名：

秋田空港ターミナルビル 株式会社

(株 7)

1 主な経営指標

| 項目  |              | 単位 | H23年度     | H24年度     | H25年度     | H23-24増減 | H24-25増減 |
|-----|--------------|----|-----------|-----------|-----------|----------|----------|
| 健全性 | 自己資本比率       | %  | 88.06     | 82.20     | 90.80     | △ 5.86   | 8.60     |
|     | 借入金依存率       | %  | 0.00      | 0.00      | 0.00      | 0.00     | 0.00     |
|     | 流動比率         | %  | 509.77    | 278.84    | 508.06    | △ 230.93 | 229.22   |
| 収益性 | 剰余金(△欠損金)    | 千円 | 2,072,985 | 2,162,944 | 2,208,557 | 89,959   | 45,613   |
|     | 経常利益率        | %  | 19.41     | 19.77     | 12.36     | 0.36     | △ 7.41   |
|     | 総資本利益率       | %  | 7.40      | 6.77      | 5.24      | △ 0.63   | △ 1.53   |
| 効率性 | 総資本回転率       |    | 0.38      | 0.34      | 0.42      | △ 0.04   | 0.08     |
|     | 職員1人当たり経常収入額 | 千円 | 21,064    | 21,277    | 23,802    | 213      | 2,525    |
|     | 人件費比率        | %  | 18.66     | 18.17     | 17.23     | △ 0.49   | △ 0.94   |

2 経営目標の達成状況

| 経営目標     |                   | 区分 | H23年度     | H24年度     | H25年度     | H26年度     |
|----------|-------------------|----|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 指 経営改善目標 | 経常利益(千円)          | 目標 | 200,000   | 200,000   | 150,000   | 150,000   |
|          |                   | 実績 | 237,144   | 239,815   | 170,591   |           |
|          | 事業量(直営事業収入)(千円)   | 目標 | 493,000   | 506,000   | 550,000   | 558,000   |
|          |                   | 実績 | 502,237   | 503,247   | 683,212   |           |
| 指 事業成果   | 売上額(千円)           | 目標 | 1,207,000 | 1,211,000 | 1,240,000 | 1,249,000 |
|          |                   | 実績 | 1,220,043 | 1,207,559 | 1,378,643 |           |
|          | 空港利用者(イベント等)の増(人) | 目標 | 5,000     | 5,000     | 5,000     | 5,000     |
|          |                   | 実績 | 3,200     | 2,600     | 2,600     |           |
| 顧客満足度指数  |                   | 目標 | 80        | 80        | 80        | 80        |
|          |                   | 実績 | 67        | 67        | 73        |           |

3 経営状況及び課題、経営目標の達成状況についての自己評価

＜25年度の収支状況＞

不動産事業収入では、国際チャーター便(36便)就航が増えたことにより施設使用料収入が増加しましたが、航空会社の事務室等一部返還により賃貸料収入及び管理費収入が減少したことから、前期比1.2%減の629,947千円となりました。また、直営事業収入では、2階フロアのリニューアル効果や酒販売事業の新規開始により売店売上が大きく伸びたこと、2階フロアに移転したオープンカフェの売上也順調に推移したこと、このほか国際チャーター便就航等により免税売店の売上が伸びたことから、前期比35.8%増の683,212千円となりました。付帯事業収入では、航空旅客数の増加に伴いラウンジ「ロイヤルスカイ」が順調に稼働したことから増収となりましたが、景気低迷と国内線ビル直営店等2階フロア再配置事業に係わる工事等に伴い、広告収入が減少したことから、前期比1.7%減の65,484千円となりました。売上原価では、直営店舗売上増に伴い前期比38.9%増の449,729千円、販売費及び一般管理費では、2階フロアのリニューアル工事等に伴い消耗品費や減価償却費が増えたことから、前期比17.0%増の760,188千円となり、その結果、営業利益は168,726千円、経常利益は170,591千円、当期純利益は83,189千円となりました。

＜顧客満足度調査の結果を受けて実施する取組＞

館内の案内板、表示板について見直しを実施し改善を図ります。また、従業員の接客対応などについては、館内従業員を対象とした接遇研修を行うなどしてスキルアップに努めます。

＜H25年度経営評価指摘事項(早期の改善が望まれる事項)＞

指摘事項：なし

措置状況：

4 総合評価(計算書類等の資料による評価)

A 概ね良好

B 改善の余地あり

C 改善措置が必要

・国内線ビル2Fフロアのリニューアル効果等により、売上高は前年度に比して171,084千円増加した。また、これに伴う事業経費の増加やリニューアル工事に係る減価償却費等により、営業費用(売上原価・販売費及び一般管理費)は前年度比で236,924千円増加した。よって、営業利益は前年度比65,840千円減少の168,726千円となった。経常利益は前年度比69,224千円減少の170,591千円、当期純利益は44,244千円減少の83,189千円となった。  
 ・利益剰余金等は2,208,557千円と期間損益の水準に比して十分であり、財務基盤は安定している。  
 ・経営改善指標については、「経常利益」、「事業量」とともに目標を上回った。事業成果指標については「売上額」は目標水準を確保しているものの「空港利用者(イベント等)の増」は伸び悩み目標に達していない。

経営概要書

法人名：

秋田内陸縦貫鉄道 株式会社

(株 8)

|        |                 |
|--------|-----------------|
| 代表者職氏名 | 代表取締役社長 佐々木琢郎   |
| 所在地    | 北秋田市阿仁銀山下新町41-1 |

|       |                |
|-------|----------------|
| 所管部課名 | 観光文化スポーツ部交通政策課 |
| 設立年月日 | 昭和59年10月31日    |

【沿革及び県の出資理由】

国鉄改革に伴い鷹角線は廃止対象路線に選定されたが、沿線住民の重要な交通手段であることから、県と関係町村が主体となり存続することで合意され、それぞれの出資により昭和59年10月31日会社を設立した。

【出資者】 (H26年度当初)

| 区分  | 団体数 | 出資額     | 構成比    |
|-----|-----|---------|--------|
| 秋田県 | 1   | 115,800 | 38.6%  |
| 市村  | 3   | 115,800 | 38.6%  |
| その他 | 16  | 68,400  | 22.8%  |
| 計   | 20  | 300,000 | 100.0% |

【事業】

①主たる業務

秋田内陸縦貫鉄道の経営

②事業実績

| 事業名等 | H23年度   | H24年度   | H25年度   |
|------|---------|---------|---------|
| 輸送人員 | 411,352 | 367,110 | 337,374 |

③H25年度事業概要及び26年度事業計画・目標

(H25年度事業概要) 沿線利用が漸減する分を観光利用により補完するため誘客を展開しましたが、春の異常低温による桜の開花の遅れ、8月の集中豪雨による帰省控え、紅葉の遅れなどにより前年度を下回る収入となり、沿線企業住民等、秋田県・北秋田市・仙北市職員のギフト回数券購入による増収支援を図るとともに、人件費の削減と除雪費の圧縮など費用の削減により、前年度に引き続き経常損失2億円以内を達成することはできました。

(H26年度事業計画・目標) 継続的な経常損失2億円以内を目標に掲げ、乗客の増加を事業計画の幹として収入の確保に取組んでまいります。また、安全で安定した輸送サービスのため、老朽施設の計画的な改修整備の実行と安全教育による職員の意識改革の向上を図ってまいります。

【組織】

①役員数(H26.7.1現在)

| 区分     | 取締役 |     | 監査役 |     |
|--------|-----|-----|-----|-----|
|        | H25 | H26 | H25 | H26 |
| 常勤     | 1   | 1   |     |     |
| 内、県退職者 |     |     |     |     |
| 内、県職員  |     |     |     |     |
| 非常勤    | 4   | 3   | 2   | 2   |
| 内、県退職者 |     |     |     |     |
| 内、県職員  | 2   | 1   |     |     |
| 計      | 5   | 4   | 2   | 2   |
| 内、県関係者 | 2   | 1   |     |     |

②職員数(H26.4.1現在)

| 区分     | H25 | H26 | 正職員平均年齢 | 正職員平均勤続年数 |
|--------|-----|-----|---------|-----------|
| 正職員    | 48  | 53  |         |           |
| 内、県退職者 |     |     |         |           |
| 出向職員   | 1   |     |         |           |
| 内、県職員  |     |     |         |           |
| 臨時・嘱託  | 5   | 4   |         |           |
| 内、県退職者 |     |     |         |           |
| 計      | 54  | 57  |         |           |
| 内、県関係者 |     |     |         |           |

|                   |           |
|-------------------|-----------|
| 役員報酬支給対象者数(H25年度) | 1         |
| 役員報酬支給対象者平均年齢     | 59歳       |
| 平均役員報酬額(H25年度)    | 6,000千円/年 |

【財務】

①損益計算書

| 区分          | 平成24年度    | 平成25年度    |
|-------------|-----------|-----------|
| 売上高         | 236,501   | 203,517   |
| 売上原価        | 383,472   | 378,764   |
| 売上総利益       | △ 146,971 | △ 175,247 |
| 販売費及び一般管理費  | 100,300   | 85,623    |
| 人件費(売上原価含む) | 208,004   | 207,560   |
| 営業利益(損失)    | △ 247,271 | △ 260,870 |
| 営業外収益       | 52,594    | 65,232    |
| 営業外費用       | 375       | 1,058     |
| 経常利益(損失)    | △ 195,052 | △ 196,696 |
| 特別利益        | 630,947   | 598,562   |
| 特別損失        | 379,825   | 399,165   |
| 法人税、住民税・事業税 | 9,329     | 1,579     |
| 当期純利益(損失)   | 46,741    | 1,122     |

②貸借対照表

| 区分      | 平成24年度    | 平成25年度    |
|---------|-----------|-----------|
| 流動資産    | 431,356   | 368,820   |
| 固定資産    | 139,836   | 169,497   |
| 資産計     | 571,192   | 538,317   |
| 流動負債    | 432,702   | 377,309   |
| 短期借入金   | 60,000    | 50,000    |
| 固定負債    |           | 21,396    |
| 長期借入金   |           |           |
| 負債計     | 432,702   | 398,705   |
| 資本金     | 300,000   | 300,000   |
| 利益剰余金等  | △ 161,510 | △ 160,388 |
| 純資産計    | 138,490   | 139,612   |
| 負債・純資産計 | 571,192   | 538,317   |

| 退職給与引当状況 | (単位：千円) |     |        |
|----------|---------|-----|--------|
|          | 要支給額    | 引当額 | 引当率(%) |
|          |         |     | 100.0% |

中小企業退職共済制度を採用

| 区分       | 平成24年度 | 平成25年度 |
|----------|--------|--------|
| 県の貸付金残高  | —      | —      |
| 県の損失補償残高 | —      | —      |
| 県の債務保証残高 | —      | —      |

【県の財政支出】

| 区分    | 平成23年度  | 平成24年度  | 平成25年度  | 支出目的・対象事業概要等   |
|-------|---------|---------|---------|--|
| 補助金   | 295,449 | 413,416 | 216,685 | 鉄道軌道輸送対策事業費補助金、地方鉄道運営費補助金、第三セクター鉄道設備整備費補助金、緊急就職サポート事業補助金 |
| 委託費   | 8,667   | 19,515  | 0       | 秋田内陸縦貫線沿線活性化サポート事業業務委託                                   |
| 指定管理料 |         |         |         |  |
| 貸付金   |         |         |         |  |

1 主な経営指標

| 項目  |              | 単位 | H23年度     | H24年度     | H25年度     | H23-24増減 | H24-25増減 |
|-----|--------------|----|-----------|-----------|-----------|----------|----------|
| 健全性 | 自己資本比率       | %  | 21.80     | 24.25     | 25.93     | 2.45     | 1.68     |
|     | 借入金依存率       | %  | 20.20     | 10.50     | 9.29      | △ 9.70   | △ 1.21   |
|     | 流動比率         | %  | 81.71     | 99.69     | 97.75     | 17.98    | △ 1.94   |
| 収益性 | 剰余金(△欠損金)    | 千円 | △ 208,251 | △ 161,510 | △ 160,388 | 46,741   | 1,122    |
|     | 経常利益率        | %  | △ 107.24  | △ 67.47   | △ 73.19   | 39.77    | △ 5.72   |
|     | 総資本利益率       | %  | △ 59.67   | △ 34.15   | △ 36.54   | 25.52    | △ 2.39   |
| 効率性 | 総資本回転率       |    | 0.56      | 0.51      | 0.50      | △ 0.05   | △ 0.01   |
|     | 職員1人当たり経常収入額 | 千円 | 4,038     | 5,256     | 4,977     | 1,218    | △ 279    |
|     | 人件費比率        | %  | 96.09     | 71.95     | 77.23     | △ 24.14  | 5.28     |

2 経営目標の達成状況

| 経営目標        |                    | 区分 | H23年度   | H24年度   | H25年度   | H26年度   |
|-------------|--------------------|----|---------|---------|---------|---------|
| 指 経営改善<br>標 | 経常損失額(千円)          | 目標 | 200,000 | 200,000 | 200,000 | 200,000 |
|             |                    | 実績 | 251,123 | 195,052 | 196,696 |         |
|             | 人件費比率(支出割合)(%)     | 目標 | 54.0    | 54.0    | 54.0    | 50.0    |
|             |                    | 実績 | 46.4    | 42.3    | 44.7    |         |
| 指 事業成果<br>標 | 輸送人員(人)            | 目標 | 600,000 | 600,000 | 600,000 | 390,000 |
|             |                    | 実績 | 411,352 | 367,110 | 337,374 |         |
|             | 売上高(千円) ※受託事業収入除く。 | 目標 | 266,600 | 235,273 | 221,000 | 233,545 |
|             |                    | 実績 | 191,830 | 212,744 | 199,567 |         |
| 顧客満足度指数     |                    | 目標 | 70      | 70      | 70      | 70      |
|             |                    | 実績 | 61      | 63      | 63      |         |

3 経営状況及び課題、経営目標の達成状況についての自己評価

鉄道収入において、天候不順などの影響により定期外が昨年度を下回り、また、定期も少子化による通学定期の減少と更に通勤定期の利用者減により、昨年度を下回る結果となりました。関連事業収入においても、こぐま亭や物販販売にて昨年度を上回ったもののその他の事業収入が減少となり、昨年度を下回る結果となりました。また、経費については、燃料費の高騰により増加となりましたが、人件費や修繕費の削減と除雪費の減少により経営改善指標はクリアしましたが、事業成果指標について達成することができませんでした。今年度は、事業の柱である鉄道収入の確保に向け乗客の誘客策を図り事業成果の目標達成に取り組めます。

<顧客満足度調査の結果を受けて実施する取組>

昨年度と同様の指数に止まり、個別指数では施設整備は昨年度を上回っておりますが、職員対応及び利用等の運行内容について昨年度を下回る結果となっております。また、利用者の意見には、駅員に対するサービス改善の苦言もあり、改めてお客様目線でのサービス改善に努めてまいります。

<H25年度経営評価指摘事項(早期の改善が望まれる事項)>

指摘事項：なし

措置状況：

4 総合評価(計算書類等の資料及びヒアリングによる評価)

|        |                |           |
|--------|----------------|-----------|
| A 概ね良好 | <b>改善の余地あり</b> | C 改善措置が必要 |
|--------|----------------|-----------|

・通学定期の減少や秋田県緊急雇用事業の受託事業が終了したこと等により、売上高は前年度に比して32,984千円減少した。また、燃料費の高騰があったものの当該受託事業の終了及び除雪費用の減少等により、営業費用(売上原価・販売費及び一般管理費)は前年度に比して19,385千円減少した。よって、営業利益(△損失)は前年度比13,599千円減少の△260,870千円となった。経常利益(△損失)は東電からの賠償金収入があったものの前年度比1,644千円減少の△196,696千円、当期純利益は補助金収入の減少により前年度比45,619千円減少の1,122千円となった。

・利益剰余金等は△160,388千円と繰越欠損であり、欠損の累積は年々減りつつあるものの期間損益の水準に比して過大で解消には長期間を要する。また、当社と県・北秋田市・仙北市の四者間で事業運営に係る補助の合意(2億円)がなされており、当該補助金によって実質的に赤字の補てんがなされる仕組みとなっている。以上のことから、財務基盤は安定しているとは言えない。

・経営改善指標については「経常損失額」は四者合意による2億円の範囲内に収まっており、「人件費比率」は目標水準を確保している。事業成果指標については「輸送人員」が減少傾向著しく目標に達しておらず、その影響で「売上高」も目標に達していない。

【改善が望まれる事項】

・今後さらに売上高の減少が続く場合、経常損失が四者合意ラインを上回るリスクがあるため、県や地域自治体・JR等との連携を強め観光客需要の取り込みを進めるとともに、コスト管理に留意し経常損失額を縮小する努力を継続することが望まれる。

経営概要書

法人名：

由利高原鉄道 株式会社

(株 9)

|        |                     |
|--------|---------------------|
| 代表者職氏名 | 代表取締役社長 春田 啓郎       |
| 所在地    | 由利本荘市矢島町七日町字羽坂21番地2 |

|       |                |
|-------|----------------|
| 所管部課名 | 観光文化スポーツ部交通政策課 |
| 設立年月日 | 昭和59年10月31日    |

【沿革及び県の出資理由】

国鉄改革に伴い矢島線は廃止対象路線に選定されたが沿線住民の重要な交通手段であることから、県と関係市町が主体となり存続することで合意され、それぞれの出資により昭和59年10月31日会社設立。

【出資者】 (H26年度当初)

(単位:千円、%)

| 区分    | 団体数 | 出資額     | 構成比    |
|-------|-----|---------|--------|
| 秋田県   | 1   | 38,500  | 38.5%  |
| 由利本荘市 | 1   | 38,500  | 38.5%  |
| その他   | 12  | 23,000  | 23.0%  |
| 計     | 14  | 100,000 | 100.0% |

【事業】

①主たる業務

鳥海山ろく線の経営・旅行センター・広告宣伝

②事業実績

(単位:百万円、人)

| 事業名等   | H23年度   | H24年度   | H25年度   |
|--------|---------|---------|---------|
| 旅客運輸収入 | 63      | 64      | 65      |
| 輸送人員   | 277,407 | 278,007 | 263,376 |

③H25年度事業概要及び26年度事業計画・目標

(H25年度事業概要) 輸送人員においては、定期外・定期ともにすべての四半期で前年を下回り、年間計で14,600人の減(△5.3%)。運輸収入においては、4月～9月の上半期は対前年を割り込みましたが、10月～3月の下半期は定期外・定期ともに前年を上回り、通年では113万円(1.7%)と微増し、消費税増税前の定期駆け込み需要等が功を奏したと思われま。また、全国各地でのイベントや通信販売によって記念乗車券等の販売も順調で、経常損失は8,074万円と3者合意の8,119万円を下回り3年連続目標数値をクリアすることができました。

(H26年度事業計画・目標) 鉄道の最重要課題である安全の確保のため「鉄道軌道輸送対策事業」を活用し、施設の維持修繕等を行い、適切な管理に努めます。また、平成23年3月に定めた「鳥海山ろく線の持続的運行に係る基本合意書(いわゆる3者合意)」の目標値である7,850万円以内に経常損失を抑えるため、運賃収入の増を事業の中心とし、既存・新規のイベント事業や好調な募集型企画旅行の継続、沿線住民・企業の貸切車両の利用促進、首都圏での物販活動など、収入増につながる活動に積極的に取り組んでいきます。

【組織】

①役員数(H26.7.1現在)

(単位:人)

| 区分     | 取締役 |     | 監査役 |     |
|--------|-----|-----|-----|-----|
|        | H25 | H26 | H25 | H26 |
| 常勤     | 1   | 1   |     |     |
| 内、県退職者 |     |     |     |     |
| 内、県職員  |     |     |     |     |
| 非常勤    | 6   | 6   | 2   | 2   |
| 内、県退職者 |     |     |     |     |
| 内、県職員  | 1   | 1   |     |     |
| 計      | 7   | 7   | 2   | 2   |
| 内、県関係者 | 1   | 1   |     |     |

②職員数(H26.4.1現在)

(単位:人)

| 区分     | H25 | H26 | 正職員<br>平均年齢<br>40歳 | 正職員<br>平均勤続年数<br>11年 |
|--------|-----|-----|--------------------|----------------------|
| 正職員    | 21  | 23  |                    |                      |
| 内、県退職者 |     |     |                    |                      |
| 出向職員   | 2   | 2   |                    |                      |
| 内、県職員  |     |     |                    |                      |
| 臨時・嘱託  | 8   | 6   |                    |                      |
| 内、県退職者 |     |     |                    |                      |
| 計      | 31  | 31  |                    |                      |
| 内、県関係者 |     |     |                    |                      |

|                   |           |
|-------------------|-----------|
| 役員報酬支給対象者数(H25年度) | 1人        |
| 役員報酬支給対象者平均年齢     | 62歳       |
| 平均役員報酬額(H25年度)    | 5,500千円/年 |

【財務】

①損益計算書

(単位:千円)

| 区分          | 平成24年度   | 平成25年度   |
|-------------|----------|----------|
| 売上高         | 104,793  | 241,070  |
| 売上原価        | 152,455  | 128,608  |
| 売上総利益       | △ 47,662 | 112,462  |
| 販売費及び一般管理費  | 38,775   | 59,459   |
| 人件費(売上原価含む) | 114,082  | 107,127  |
| 営業利益(損失)    | △ 86,437 | 53,003   |
| 営業外収益       | 6,797    | 5,192    |
| 営業外費用       | 2,195    | 138,939  |
| 経常利益(損失)    | △ 81,835 | △ 80,744 |
| 特別利益        | 279,950  | 265,272  |
| 特別損失        | 189,709  | 183,718  |
| 法人税、住民税・事業税 | 184      | 184      |
| 当期純利益(損失)   | 8,222    | 626      |

②貸借対照表

(単位:千円)

| 区分      | 平成24年度   | 平成25年度   |
|---------|----------|----------|
| 流動資産    | 239,490  | 286,687  |
| 固定資産    | 114,760  | 105,234  |
| 資産計     | 354,250  | 391,921  |
| 流動負債    | 256,109  | 290,642  |
| 短期借入金   | 50,000   | 30,000   |
| 固定負債    | 28,099   | 30,611   |
| 長期借入金   |          |          |
| 負債計     | 284,208  | 321,253  |
| 資本金     | 100,000  | 100,000  |
| 利益剰余金等  | △ 29,958 | △ 29,332 |
| 純資産計    | 70,042   | 70,668   |
| 負債・純資産計 | 354,250  | 391,921  |

(単位:千円)

| 区分       | 平成24年度 | 平成25年度 |
|----------|--------|--------|
| 県の貸付金残高  | —      | —      |
| 県の損失補償残高 | —      | —      |
| 県の債務保証残高 | —      | —      |

【県の財政支出】

(単位:千円)

|       | 平成23年度  | 平成24年度  | 平成25年度  | 支出目的・対象事業概要等                     |
|-------|---------|---------|---------|----------------------------------|
| 補助金   | 215,037 | 212,187 | 204,615 | 鉄道軌道輸送対策事業費補助金、地方鉄道運営費補助金、第三セクター |
| 委託費   |         |         |         | 鉄道設備整備費補助金、鳥海山ろく線活用旅行商品造成促進事業費補助 |
| 指定管理料 |         |         |         | 金                                |
| 貸付金   |         |         |         |                                  |

1 主な経営指標

| 項目  |              | 単位 | H23年度    | H24年度    | H25年度    | H23-24増減 | H24-25増減 |
|-----|--------------|----|----------|----------|----------|----------|----------|
| 健全性 | 自己資本比率       | %  | 16.76    | 19.77    | 18.03    | 3.01     | △ 1.74   |
|     | 借入金依存率       | %  | 10.84    | 14.11    | 7.65     | 3.27     | △ 6.46   |
|     | 流動比率         | %  | 92.28    | 93.51    | 98.64    | 1.23     | 5.13     |
| 収益性 | 剰余金(△欠損金)    | 千円 | △ 38,180 | △ 29,958 | △ 29,332 | 8,222    | 626      |
|     | 経常利益率        | %  | △ 95.55  | △ 73.34  | △ 32.79  | 22.21    | 40.55    |
|     | 総資本利益率       | %  | △ 24.47  | △ 23.10  | △ 20.60  | 1.37     | 2.50     |
| 効率性 | 総資本回転率       |    | 0.26     | 0.32     | 0.63     | 0.06     | 0.31     |
|     | 職員1人当たり経常収入額 | 千円 | 3,635    | 3,382    | 7,944    | △ 253    | 4,562    |
|     | 人件費比率        | %  | 112.04   | 102.23   | 28.58    | △ 9.81   | △ 73.65  |

2 経営目標の達成状況

| 経営目標     |           | 区分 | H23年度   | H24年度   | H25年度   | H26年度   |
|----------|-----------|----|---------|---------|---------|---------|
| 指 経営改善目標 | 経常損失額(千円) | 目標 | 90,730  | 82,763  | 81,193  | 78,502  |
|          |           | 実績 | 90,293  | 81,835  | 80,745  |         |
|          | 経常収支比率(%) | 目標 | 135     | 211     | 209     | 205     |
|          |           | 実績 | 196     | 173     | 132     |         |
| 指 事業成果目標 | 輸送人員(人)   | 目標 | 283,106 | 273,786 | 272,496 | 274,053 |
|          |           | 実績 | 277,407 | 278,007 | 263,376 |         |
|          | 経常収入(千円)  | 目標 | 92,353  | 74,398  | 74,330  | 74,804  |
|          |           | 実績 | 94,503  | 111,590 | 246,262 |         |
| 顧客満足度指数  |           | 目標 | 70      | 75      | 77      | 75      |
|          |           | 実績 | 75      | 76      | 70      |         |

3 経営状況及び課題、経営目標の達成状況についての自己評価

平成25年度の輸送実績は前年度には届かず、運輸収入は前年度より増収となりました。地域と協力したイベント列車の運行やこれに伴うマスコミへの露出を高めたことにより旅客を呼び込み、輸送人員は減ったものの運輸収入ではカバーしました。少子高齢化により人口が減少し、就業人口も減少し厳しい環境に置かれており、定期客の減少は避けられません。地域の協力を得て中学生に通学定期の利用を啓蒙する活動や新車両の導入などサービスレベルの向上を図った結果、定期客の落ち込みを最小限に止めることができました。また、市外、県外からの観光客を呼び込むために地域と協力してイベント列車を企画しました。地域の方の協力により、沿線には菜の花、水仙などの花や「こいのぼり」、「かかし」など季節に応じた風物が観光客の目を楽しませています。また、積極的にマスコミへの露出に取り組んだり、夏から秋にかけて由利本荘市の協力を得て実施した鳥海山ろくを巡る「ワンデー・ワンコインツアー」は約800人の集客を得て今後につながる結果を出しました。他の募集ツアーも順調に集客を重ねることができました。一昨年よりITアドバイザーと契約し、ホームページのリニューアルや公式facebookページの作成などに取り組んだことも功を奏し、以上の成果を挙げながら経常損失が8,074千円と、秋田県及び由利本荘市との三者合意である目標を僅かですが下回り3年連続目標数値をクリアすることができました。また、損失額そのものも3年連続縮小してきております。

<顧客満足度調査の結果を受けて実施する取組>

企画会議・サービス改善会議等で昨年より評価が落ちた項目について改善を図って行きたい。

<H25年度経営評価指摘事項(早期の改善が望まれる事項)>

指摘事項：なし

措置状況：

4 総合評価(計算書類等の資料による評価)

| A 概ね良好   | <b>B 改善の余地あり</b> | C 改善措置が必要 |
|--|------------------|-----------|
| <p>・受託事業収入の増加により、売上高は前年度に比して136,277千円増加した。また、人件費の減少等により営業費用(売上原価・販売費及び一般管理費)は前年度に比して3,163千円減少した。よって、営業利益は前年度比139,440千円増加の53,003千円となった。経常利益(△損失)は受託工事費138,520千円が発生したものの前年度比1,091千円増加の△80,744千円、当期純利益は補助金の減少等により前年度比7,596千円減少の626千円となった。</p> <p>・利益剰余金等は△29,332千円と繰越欠損であり、欠損の累積は年々減りつつあるものの期間損益の水準に比して過大で解消には長期間を要する。また当社と県・由利本荘市の三者間で経常損失目標に係る合意(△8千2百万円)がなされており、補助金によって実質的に赤字の補てんがなされる仕組みとなっている。以上のことから、財務基盤は安定しているとは言えない。</p> <p>・経営改善指標については「経常損失額」、「経常収支比率」とともに目標水準を確保し経常損失額については三者合意目標を達成した。事業成果指標「輸送人員」は概ね目標水準を確保し、「経常収入」は目標を上回った。</p> <p><b>【改善が望まれる事項】</b></p> <p>・増収・三者合意目標を達成し黒字を確保したものの累積欠損の解消には依然長期を要する見通しであることから、引き続き収入源の確保・事業経費の効率化を進め経常損失額の縮小に取り組むことが望まれる。</p> |                  |           |

経営概要書

法人名：

大館能代空港ターミナルビル 株式会社

(株10)

|        |                  |
|--------|------------------|
| 代表者職氏名 | 代表取締役社長 小畑 元     |
| 所在地    | 北秋田市脇神字葉岱21番地144 |

|       |                |
|-------|----------------|
| 所管部課名 | 観光文化スポーツ部交通政策課 |
| 設立年月日 | 平成7年11月16日     |

【沿革及び県の出資理由】

空港ターミナルビルは公共交通を担う施設であり、高い公共性が求められることから、平成7年県を主体とする地方自治体及び経済界の出資のもと、第三セクター方式の株式会社として設立された。

【出資者】 (H26年度当初)

(単位:千円、%)

| 区分  | 団体数 | 出資額     | 構成比    |
|-----|-----|---------|--------|
| 秋田県 | 1   | 148,500 | 30.0%  |
| 市町村 | 9   | 106,500 | 21.5%  |
| その他 | 18  | 240,000 | 48.5%  |
| 計   | 28  | 495,000 | 100.0% |

【事業】

①主たる業務

1. 空港ターミナルビル及び付帯施設の賃貸業
2. 広告、宣伝業
3. 煙草、郵便切手、収入印紙等の販売

②事業実績

(単位:百万円、人)

| 事業名等    | H23年度   | H24年度   | H25年度   |
|---------|---------|---------|---------|
| 不動産事業   | 216     | 216     | 216     |
| 付帯事業    | 18      | 17      | 17      |
| 国内線搭乗者数 | 106,622 | 103,704 | 113,357 |

③H25年度事業概要及びH26年度事業計画・目標

(H25年度事業概要) 景気動向、利用促進策の推進の結果、前年度旅客数を9.3%上回る利用となった。空港施設として不可欠なレストラン等のテナント対策、道の駅運営のため、種々のイベント開催に積極的に取り組んだ。結果、テナントの収入は2年連続で前年を上回るものとなり一定の成果を上げた。

(H26年度事業計画・目標) 運行支援施設としての役割を認識しながら、空港の賑わいづくりや道の駅の運営などに積極的に取り組むとともに、関係自治体等と連携しながら地域の方々の利活用と航空旅客の増加に努め、安定経営を目指す。

【組織】

①役員数(H26.7.1現在)

(単位:人)

| 区分     | 取締役 |     | 監査役 |     |
|--------|-----|-----|-----|-----|
|        | H25 | H26 | H25 | H26 |
| 常勤     | 1   | 1   |     |     |
| 内、県退職者 | 1   | 1   |     |     |
| 内、県職員  |     |     |     |     |
| 非常勤    | 6   | 6   | 2   | 2   |
| 内、県退職者 |     |     |     |     |
| 内、県職員  | 1   | 1   |     |     |
| 計      | 7   | 7   | 2   | 2   |
| 内、県関係者 | 2   | 2   |     |     |

②職員数(H26.4.1現在)

(単位:人)

| 区分     | H25 | H26 | 正職員<br>平均年齢<br>49歳        | 正職員<br>平均勤続年数<br>17年 |
|--------|-----|-----|---------------------------|----------------------|
| 正職員    | 3   | 3   |                           |                      |
| 内、県退職者 |     |     |                           |                      |
| 出向職員   | 1   | 1   |                           |                      |
| 内、県職員  |     |     |                           |                      |
| 臨時・嘱託  | 5   | 6   |                           |                      |
| 内、県退職者 |     |     |                           |                      |
| 計      | 9   | 10  |                           |                      |
| 内、県関係者 |     |     |                           |                      |
|        |     |     | 正職員平均年収(H25年度)<br>6,879千円 |                      |

|                   |           |
|-------------------|-----------|
| 役員報酬支給対象者数(H25年度) | 1人        |
| 役員報酬支給対象者平均年齢     | 60歳       |
| 平均役員報酬額(H25年度)    | 4,800千円/年 |

【財務】

①損益計算書

(単位:千円)

| 区分          | 平成24年度  | 平成25年度  |
|-------------|---------|---------|
| 売上高         | 233,446 | 233,009 |
| 売上原価        | 5,818   | 6,338   |
| 売上総利益       | 227,628 | 226,671 |
| 販売費及び一般管理費  | 188,945 | 194,326 |
| 人件費(売上原価含む) | 46,945  | 48,300  |
| 営業利益        | 38,683  | 32,345  |
| 営業外収益       | 185     | 313     |
| 営業外費用       | 10,100  | 8,767   |
| 経常利益        | 28,768  | 23,891  |
| 特別利益        |         | 1,227   |
| 特別損失        |         | 610     |
| 法人税、住民税・事業税 | 11,326  | 9,593   |
| 当期純利益       | 17,442  | 14,915  |

②貸借対照表

(単位:千円)

| 区分      | 平成24年度    | 平成25年度    |
|---------|-----------|-----------|
| 流動資産    | 261,336   | 302,405   |
| 固定資産    | 778,038   | 718,703   |
| 資産計     | 1,039,374 | 1,021,108 |
| 流動負債    | 63,224    | 64,819    |
| 短期借入金   | 35,720    | 35,720    |
| 固定負債    | 317,871   | 283,096   |
| 長期借入金   | 295,990   | 260,270   |
| 負債計     | 381,095   | 347,915   |
| 資本金     | 456,000   | 456,000   |
| 利益剰余金等  | 202,279   | 217,193   |
| 純資産計    | 658,279   | 673,193   |
| 負債・純資産計 | 1,039,374 | 1,021,108 |

(単位:千円)

| 区分       | 平成24年度 | 平成25年度 |
|----------|--------|--------|
| 県の貸付金残高  | --     | --     |
| 県の損失補償残高 | --     | --     |
| 県の債務保証残高 | --     | --     |

| 退職給与引当状況 | (単位:千円) |        |        |
|----------|---------|--------|--------|
|          | 要支給額    | 引当額    | 引当率(%) |
|          | 15,984  | 15,984 | 100%   |

【県の財政支出】

(単位:千円)

|       | 平成23年度 | 平成24年度 | 平成25年度 | 支出目的・対象事業概要等                   |
|-------|--------|--------|--------|--------------------------------|
| 補助金   |        |        |        |                                |
| 委託費   |        |        |        |                                |
| 指定管理料 |        |        |        |                                |
| 貸付金   | 14,229 | 0      | 0      | 空港ターミナルビルの建設(ふるさと融資) ※平成24年度完済 |



経営評価表

法人名：

大館能代空港ターミナルビル 株式会社

(株10)

1 主な経営指標

| 項目  |              | 単位 | H23年度   | H24年度   | H25年度   | H23-24増減 | H24-25増減 |
|-----|--------------|----|---------|---------|---------|----------|----------|
| 健全性 | 自己資本比率       | %  | 59.72   | 63.33   | 65.93   | 3.61     | 2.60     |
|     | 借入金依存率       | %  | 35.56   | 31.91   | 28.99   | △ 3.65   | △ 2.92   |
|     | 流動比率         | %  | 287.37  | 413.35  | 466.54  | 125.98   | 53.19    |
| 収益性 | 剰余金          | 千円 | 184,836 | 202,279 | 217,193 | 17,443   | 14,914   |
|     | 経常利益率        | %  | 12.85   | 12.31   | 10.24   | △ 0.54   | △ 2.07   |
|     | 総資本利益率       | %  | 2.80    | 2.77    | 2.34    | △ 0.03   | △ 0.43   |
| 効率性 | 総資本回転率       |    | 0.22    | 0.22    | 0.23    | 0.00     | 0.01     |
|     | 職員1人当たり経常収入額 | 千円 | 26,026  | 25,959  | 25,925  | △ 67     | △ 34     |
|     | 人件費比率        | %  | 21.18   | 20.09   | 20.70   | △ 1.09   | 0.61     |

2 経営目標の達成状況

| 経営目標    |            | 区分 | H23年度   | H24年度   | H25年度   | H26年度   |
|---------|------------|----|---------|---------|---------|---------|
| 指 経営改善  | 経常利益額 (千円) | 目標 | 27,000  | 19,000  | 19,000  | 29,370  |
|         |            | 実績 | 30,096  | 28,768  | 23,891  |         |
| 指 事業成果  | 借入残高 (千円)  | 目標 | 381,659 | 331,710 | 295,990 | 260,270 |
|         |            | 実績 | 381,659 | 331,710 | 295,990 |         |
| 指 事業成果  | 経常収入 (千円)  | 目標 | 240,000 | 240,000 | 240,000 | 240,000 |
|         |            | 実績 | 234,237 | 233,631 | 233,322 |         |
| 指 事業成果  | 乗降客数 (人)   | 目標 | 105,000 | 105,000 | 105,000 | 120,000 |
|         |            | 実績 | 106,622 | 103,704 | 113,357 |         |
| 顧客満足度指数 |            | 目標 | —       | —       | —       | —       |
|         |            | 実績 | —       | —       | —       | —       |

3 経営状況及び課題、経営目標の達成状況についての自己評価

航空貨物事業への負担金、光熱費の高騰などから、前期を5,901千円上回る営業費用となったが、その他の支出を最小限に抑えた結果、当期純利益は14,915千円を計上し、15期連続の黒字決算となった。また、テナント対策、空港の賑わいづくりに積極的に取り組んだ結果、航空旅客の増加と相まって、レストラン等のテナントにおいては2年連続前年度を上回る営業収入を上げている。

今年度もこれらを強力に推進するほか、空港の賑わいづくりに積極的に取り組むほか、自治体、経済界等関係機関と連携した空港利活用、利用者の拡大に努める。

<顧客満足度調査の結果を受けて実施する取組>

ご意見箱、電子メール等で寄せられたお客様のご意見をテナント・構内事業者が一体となり、サービスの向上に努める。

<H25年度経営評価指摘事項（早期の改善が望まれる事項）>

指摘事項：なし

措置状況：

4 総合評価（計算書類等の資料による評価）

| A 概ね良好   | B 改善の余地あり | C 改善措置が必要 |
|--|-----------|-----------|
| <p>・不動産事業収入の減少により、売上高は前年度に比して437千円減少した。また、人件費等の管理費の増加により、営業費用（売上原価・販売費及び一般管理費）は前年度に比して5,901千円増加した。よって、営業利益は前年度比6,338千円減少の32,345千円となった。経常利益は前年度比4,877千円減少の23,891千円、当期純利益は前年度比2,527千円減少の14,915千円となった。</p> <p>・利益剰余金等は217,193千円と期間損益の水準に比して十分であり、財務基盤は安定している。</p> <p>・経営改善指標については「経常利益額」、「借入残高」ともに目標水準を確保している。事業成果指標については「経常収入」が概ね目標水準を確保し「乗降客数」は目標を上回った。</p> |           |           |

経営概要書

法人名：

株式会社 秋田県分析化学センター

(株11)

|        |                 |
|--------|-----------------|
| 代表者職氏名 | 代表取締役社長 大野 芳雄   |
| 所在地    | 秋田市八橋字下八橋191-42 |

|       |            |
|-------|------------|
| 所管部課名 | 生活環境部環境管理課 |
| 設立年月日 | 平成13年4月2日  |

【沿革及び県の出資理由】

昭和47年6月 財団法人 設立  
 平成13年4月 株式会社 創立  
 平成14年4月 株式会社 営業開始  
 平成14年11月 財団法人清算により残余財産を秋田県へ寄付した。

【出資者】 (H26年度当初)

(単位:千円、%)

| 区分     | 団体数 | 出資額     | 構成比    |
|--------|-----|---------|--------|
| 秋田県    | 1   | 411,000 | 91.3%  |
| いであ(株) | 1   | 30,000  | 6.7%   |
| その他    | 2   | 9,000   | 2.0%   |
| 計      | 4   | 450,000 | 100.0% |

【事業】

①主たる業務

水質、大気質、土壌、騒音・振動、臭気質や食品分析など生活環境の保全に関する総合コンサルタント業

②事業実績

(単位:検体数)

| 事業名等  | H23年度  | H24年度  | H25年度  |
|-------|--------|--------|--------|
| 一般分析  | 13,529 | 12,249 | 12,621 |
| 契約分析  | 13,765 | 18,378 | 16,630 |
| 水道水検査 | 3,064  | 3,620  | 4,063  |

③H25年度事業概要及びH26年度事業計画・目標

(H25年度事業概要) 平成25年度は、県内における継続業務の堅持を基本としつつ、協力的な業務提携を進めながら受注拡大に繋げるとともに、顧客要求の高度化に対応できる技術力強化のため、教育訓練を推進しながら売上の拡大に努めてきた結果、当期の売上高は昨年度比7.3%の増額となり、経常利益及び当期純利益とも増益となった。

(H26年度事業計画・目標) 平成26年度は、競合する他社との受注競争は一層激しく、厳しい経営環境はさらに続くものと考えられる。そのためにも、当社は前年度の施策をさらに深めて推し進め、より安定した会社経営に取り組んでいく。また、業務の流れが一元的になるように総務、業務管理、企画管理を管理部として統合し、「受付から報告」、「請求から領収」までを一貫で管理する体制を整えていく。

【組織】

①役員数(H26.7.1現在)

(単位:人)

| 区分     | 取締役 |     | 監査役 |     |
|--------|-----|-----|-----|-----|
|        | H25 | H26 | H25 | H26 |
| 常勤     | 4   | 5   |     |     |
| 内、県退職者 | 1   | 1   |     |     |
| 内、県職員  |     |     |     |     |
| 非常勤    |     |     | 2   | 2   |
| 内、県退職者 |     |     |     |     |
| 内、県職員  |     |     |     |     |
| 計      | 4   | 5   | 2   | 2   |
| 内、県関係者 | 1   | 1   |     |     |

②職員数(H26.4.1現在)

(単位:人)

| 区分     | H25 | H26 | 正職員<br>平均年齢<br>41.6歳      | 正職員<br>平均勤続年数<br>16.7年 |
|--------|-----|-----|---------------------------|------------------------|
| 正職員    | 40  | 41  |                           |                        |
| 内、県退職者 |     |     |                           |                        |
| 出向職員   |     |     |                           |                        |
| 内、県職員  |     |     |                           |                        |
| 臨時・嘱託  | 19  | 19  |                           |                        |
| 内、県退職者 | 1   |     |                           |                        |
| 計      | 59  | 60  | 正職員平均年収(H25年度)<br>5,166千円 |                        |
| 内、県関係者 | 1   |     |                           |                        |

|                   |           |
|-------------------|-----------|
| 役員報酬支給対象者数(H25年度) | 5人        |
| 役員報酬支給対象者平均年齢     | 57.3歳     |
| 平均役員報酬額(H25年度)    | 6,876千円/年 |

【財務】

①損益計算書

(単位:千円)

| 区分          | 平成24年度  | 平成25年度  |
|-------------|---------|---------|
| 売上高         | 649,333 | 696,999 |
| 売上原価        | 100,503 | 116,519 |
| 売上総利益       | 548,830 | 580,480 |
| 販売費及び一般管理費  | 524,339 | 535,740 |
| 人件費(売上原価含む) | 331,137 | 349,167 |
| 営業利益(損失)    | 24,491  | 44,740  |
| 営業外収益       | 2,148   | 11,629  |
| 営業外費用       | 20      |         |
| 経常利益(損失)    | 26,619  | 56,369  |
| 特別利益        |         |         |
| 特別損失        |         |         |
| 法人税、住民税・事業税 | 12,631  | 25,333  |
| 当期純利益(損失)   | 13,988  | 31,036  |

②貸借対照表

(単位:千円)

| 区分      | 平成24年度  | 平成25年度  |
|---------|---------|---------|
| 流動資産    | 350,742 | 411,079 |
| 固定資産    | 397,210 | 382,960 |
| 資産計     | 747,952 | 794,039 |
| 流動負債    | 87,613  | 125,542 |
| 短期借入金   |         |         |
| 固定負債    | 69,119  | 47,591  |
| 長期借入金   |         |         |
| 負債計     | 156,732 | 173,133 |
| 資本金     | 450,000 | 450,000 |
| 利益剰余金等  | 141,220 | 170,906 |
| 純資産計    | 591,220 | 620,906 |
| 負債・純資産計 | 747,952 | 794,039 |

(単位:千円)

| 区分       | 平成24年度 | 平成25年度 |
|----------|--------|--------|
| 県の貸付金残高  | —      | —      |
| 県の損失補償残高 | —      | —      |
| 県の債務保証残高 | —      | —      |

| 退職給与引当状況 | (単位:千円) |     |        |
|----------|---------|-----|--------|
|          | 要支給額    | 引当額 | 引当率(%) |
|          | 0       | 0   | %      |

中小企業退職金共済制度

【県の財政支出】

(単位:千円)

| 区分    | 平成23年度 | 平成24年度 | 平成25年度 | 支出目的・対象事業概要等 |
|-------|--------|--------|--------|--------------|
| 補助金   |        |        |        |              |
| 委託費   | 81,894 | 80,941 | 71,176 | 調査分析委託       |
| 指定管理料 |        |        |        |              |
| 貸付金   |        |        |        |              |

1 主な経営指標

| 項目  |              | 単位 | H23年度   | H24年度   | H25年度   | H23-24増減 | H24-25増減 |
|-----|--------------|----|---------|---------|---------|----------|----------|
| 健全性 | 自己資本比率       | %  | 80.17   | 79.05   | 78.20   | △ 1.12   | △ 0.85   |
|     | 借入金依存率       | %  | 0.00    | 0.00    | 0.00    | 0.00     | 0.00     |
|     | 流動比率         | %  | 407.46  | 400.33  | 327.44  | △ 7.13   | △ 72.89  |
| 収益性 | 剰余金(△欠損金)    | 千円 | 127,231 | 141,220 | 170,906 | 13,989   | 29,686   |
|     | 経常利益率        | %  | 4.14    | 4.09    | 7.95    | △ 0.05   | 3.86     |
|     | 総資本利益率       | %  | 3.66    | 3.56    | 7.10    | △ 0.10   | 3.54     |
| 効率性 | 総資本回転率       |    | 0.88    | 0.87    | 0.89    | △ 0.01   | 0.02     |
|     | 職員1人当たり経常収入額 | 千円 | 10,596  | 11,634  | 12,011  | 1,038    | 377      |
|     | 人件費比率        | %  | 54.21   | 50.83   | 49.27   | △ 3.38   | △ 1.56   |

2 経営目標の達成状況

| 経営目標    |           | 区分 | H23年度   | H24年度   | H25年度   | H26年度   |
|---------|-----------|----|---------|---------|---------|---------|
| 指 標 改 善 | 経常利益率 (%) | 目標 | 1.6     | 2.0     | 2.5     | 2.0     |
|         |           | 実績 | 4.1     | 4.0     | 8.0     |         |
|         | 管理費比率 (%) | 目標 | 41      | 41      | 42      | 42      |
|         |           | 実績 | 52      | 52      | 53      |         |
| 指 標 成 果 | 売上高 (千円)  | 目標 | 590,000 | 596,000 | 615,000 | 645,000 |
|         |           | 実績 | 631,639 | 649,333 | 696,999 |         |
|         | 依頼件数 (件)  | 目標 | 14,500  | 15,000  | 15,500  | 22,000  |
|         |           | 実績 | 19,400  | 22,500  | 21,666  |         |
| 顧客満足度指数 |           | 目標 | 4       | 4       | 4       | 4       |
|         |           | 実績 | 4       | 4       | 4       |         |

3 経営状況及び課題、経営目標の達成状況についての自己評価

平成25年度の状況としては、県・市町村の予算削減により縮小されている業務や業務規模の回復が進まない中、業者間における受注競争は引き続き激しくなるなど、依然として厳しい経営環境が続いたものの、土壌汚染調査業務や有害大気測定業務、PM2.5測定業務及び農地集積加速化基盤整備業務に係る井戸調査等の受注により、当期の売上高は、目標であった615,000千円を大幅に上回り、696,999千円と前期比7.3%の増収となった。  
さらに役員、社員が一致協力し「顧客目線」と「コスト意識」を磨き上げ、経営の効率化に積極的に努めた結果、経常利益は56,369千円、当期純利益は31,036千円と前期を上回る増益となり、9期連続の黒字を計上することができた。

<顧客満足度調査の結果を受けて実施する取組>

評価が低かった分析料金の項目では、特に水道分析料金についての要望が多く、対応もしているが改善までには至っていない。また社員の提案/アドバイスの項目では、営業だけでなくその他の部署においても人材育成が必要不可欠であり、今後社員教育等を実施し、改善していく。

<H25年度経営評価指摘事項(早期の改善が望まれる事項)>

指摘事項：なし

措置状況：

4 総合評価(計算書類等の資料による評価)

| A 概ね良好  | B 改善の余地あり | C 改善措置が必要 |
|---|-----------|-----------|
| <p>・新規業務受注に伴う分析手数料の増加により、売上高は前年度に比して47,666千円増加した。また、減価償却費の増加等により、営業費用(売上原価・販売費及び一般管理費)は前年度に比して27,417千円増加した。よって、営業利益は前年度比20,249千円増加の44,740千円となった。経常利益は前年度比29,750千円増加の56,369千円、当期純利益は前年度比17,048千円増加の31,036千円となった。<br/>・利益剰余金等は170,906千円と期間損益の水準に比して十分であり、財務基盤は安定している。<br/>・経営改善指標については「経常利益率」は目標水準を確保しているものの「管理費率」は減価償却費の負担増等により目標水準を確保できていない。事業成果指標については「売上高」、「依頼件数」とともに目標を上回った。</p> |           |           |

経営概要書

法人名：

株式会社 秋田県食肉流通公社

(株12)

|        |               |
|--------|---------------|
| 代表者職氏名 | 代表取締役 伊藤 富彦   |
| 所在地    | 秋田市河辺神内字堂坂2-1 |

|       |            |
|-------|------------|
| 所管部課名 | 農林水産部畜産振興課 |
| 設立年月日 | 昭和53年6月6日  |

【沿革及び県の出資理由】

秋田県における肉畜及び食肉流通の合理化を図り、もって畜産農家の経営安定と県民生活の向上に寄与することを目的に、昭和53年6月6日に設立。と畜という広域的かつ公共的な事業を行う会社であることから、県も出資した。

【出資者】 (H26年度当初)

| 区分  | 団体数 | 出資額       | 構成比    |
|-----|-----|-----------|--------|
| 秋田県 | 1   | 445,710   | 33.8%  |
| 市町村 | 25  | 16,000    | 1.2%   |
| その他 | 6   | 857,990   | 65.0%  |
| 計   | 32  | 1,319,700 | 100.0% |

【事業】

①主たる業務

1. 肉畜の集荷、と殺、解体
2. 枝肉及び副産物の買い取り並びに受託処理加工
3. 食肉及び副産物の加工並びに貯蔵販売
4. 上記に付帯する一切の事業

②事業実績

| 事業名等  | H23年度   | H24年度   | H25年度    |
|-------|---------|---------|----------|
| 豚と畜頭数 | 153,258 | 159,012 | 168,027  |
| 豚+牛頭数 | 59,120  | 70,446  | 78,682.5 |

③H25年度事業概要及び26年度事業計画・目標

(H25年度事業概要)  
と畜(豚)168,027頭(牛)4,125頭(馬)346頭、カット(豚)78,682.5頭(牛)939.5頭(馬)179頭  
枝肉・加工品販売高7,685百万円、総売上高8,175百万円

(H26年度事業計画・目標)  
と畜(豚)169,000頭(牛)3,750頭(馬)450頭、カット(豚)80,000頭(牛)910頭(馬)190頭  
枝肉・加工品販売高7,224百万円、総売上高7,709百万円

【組織】

①役員数(H26.7.1現在)

| 区分     | 取締役 |     | 監査役 |     |
|--------|-----|-----|-----|-----|
|        | H25 | H26 | H25 | H26 |
| 常勤     | 3   | 3   | 1   | 1   |
| 内、県退職者 |     |     |     |     |
| 内、県職員  |     |     |     |     |
| 非常勤    | 7   | 7   | 2   | 2   |
| 内、県退職者 |     |     |     |     |
| 内、県職員  |     |     |     |     |
| 計      | 10  | 10  | 3   | 3   |
| 内、県関係者 |     |     |     |     |

②職員数(H26.4.1現在)

| 区分     | H25 | H26 | 正職員<br>平均年齢<br>42.1歳      | 正職員<br>平均勤続年数<br>16.2年 |
|--------|-----|-----|---------------------------|------------------------|
| 正職員    | 53  | 53  |                           |                        |
| 内、県退職者 |     |     |                           |                        |
| 出向職員   | 2   | 2   |                           |                        |
| 内、県職員  |     |     |                           |                        |
| 臨時・嘱託  | 6   | 5   |                           |                        |
| 内、県退職者 |     |     |                           |                        |
| 計      | 61  | 60  | 正職員平均年収(H25年度)<br>4,198千円 |                        |
| 内、県関係者 |     |     |                           |                        |

|                   |           |
|-------------------|-----------|
| 役員報酬支給対象者数(H25年度) | 4人        |
| 役員報酬支給対象者平均年齢     | 58歳       |
| 平均役員報酬額(H25年度)    | 6,150千円/年 |

【財務】

①損益計算書

| 区分          | 平成24年度    | 平成25年度    |
|-------------|-----------|-----------|
| 売上高         | 6,816,568 | 8,175,722 |
| 売上原価        | 6,461,104 | 7,806,262 |
| 売上総利益       | 355,464   | 369,460   |
| 販売費及び一般管理費  | 367,302   | 366,206   |
| 人件費(売上原価含む) | 345,787   | 341,600   |
| 営業利益(損失)    | △ 11,838  | 3,254     |
| 営業外収益       | 21,030    | 20,435    |
| 営業外費用       | 395       | 117       |
| 経常利益(損失)    | 8,797     | 23,572    |
| 特別利益        | 4,750     | 140       |
| 特別損失        | 9         | 309       |
| 法人税、住民税・事業税 | 5,152     | 16,684    |
| 当期純利益(損失)   | 8,386     | 6,719     |

②貸借対照表

| 区分      | 平成24年度    | 平成25年度    |
|---------|-----------|-----------|
| 流動資産    | 1,008,136 | 946,252   |
| 固定資産    | 678,338   | 669,527   |
| 資産計     | 1,686,474 | 1,615,779 |
| 流動負債    | 286,893   | 211,472   |
| 短期借入金   | 1,740     |           |
| 固定負債    | 132,212   | 130,219   |
| 長期借入金   |           |           |
| 負債計     | 419,105   | 341,691   |
| 資本金     | 1,319,700 | 1,319,700 |
| 利益剰余金等  | △ 52,331  | △ 45,612  |
| 純資産計    | 1,267,369 | 1,274,088 |
| 負債・純資産計 | 1,686,474 | 1,615,779 |

| 退職給与引当状況 | (単位：千円) |        |        |
|----------|---------|--------|--------|
|          | 要支給額    | 引当額    | 引当率(%) |
|          | 180,974 | 91,234 | 50.4   |

| 区分       | 平成24年度 | 平成25年度 |
|----------|--------|--------|
| 県の貸付金残高  | —      | —      |
| 県の損失補償残高 | —      | —      |
| 県の債務保証残高 | —      | —      |

【県の財政支出】

| 区分    | 平成23年度 | 平成24年度 | 平成25年度 | 支出目的・対象事業概要等                 |
|-------|--------|--------|--------|------------------------------|
| 補助金   | 653    |        |        |                              |
| 委託費   | 1,267  | 2,100  | 2,688  | 秋田県産牛肉の放射性物質検査に係るサブリング等業務委託他 |
| 指定管理料 |        |        |        |                              |
| 貸付金   |        |        |        |                              |

経営評価表

法人名：

株式会社 秋田県食肉流通公社

(株12)

1 主な経営指標

| 項目  |              | 単位 | H23年度    | H24年度    | H25年度    | H23-24増減 | H24-25増減 |
|-----|--------------|----|----------|----------|----------|----------|----------|
| 健全性 | 自己資本比率       | %  | 75.62    | 75.15    | 78.85    | △ 0.47   | 3.70     |
|     | 借入金依存率       | %  | 0.26     | 0.10     | 0.00     | △ 0.16   | △ 0.10   |
|     | 流動比率         | %  | 376.25   | 351.40   | 447.46   | △ 24.85  | 96.06    |
| 収益性 | 剰余金(△欠損金)    | 千円 | △ 60,717 | △ 52,331 | △ 45,612 | 8,386    | 6,719    |
|     | 経常利益率        | %  | △ 0.16   | 0.13     | 0.29     | 0.29     | 0.16     |
|     | 総資本利益率       | %  | △ 0.61   | 0.52     | 1.46     | 1.13     | 0.94     |
| 効率性 | 総資本回転率       |    | 3.86     | 4.05     | 5.07     | 0.19     | 1.02     |
|     | 職員1人当たり経常収入額 | 千円 | 108,819  | 112,092  | 134,363  | 3,273    | 22,271   |
|     | 人件費比率        | %  | 5.11     | 5.06     | 4.17     | △ 0.05   | △ 0.89   |

2 経営目標の達成状況

| 経営目標     |              | 区分 | H23年度    | H24年度    | H25年度    | H26年度    |
|----------|--------------|----|----------|----------|----------|----------|
| 指 経営改善目標 | 剰余金(千円)      | 目標 | △ 20,000 | △ 40,000 | △ 47,000 | △ 41,000 |
|          |              | 実績 | △ 60,717 | △ 52,331 | △ 45,612 |          |
|          | 借入金残高(千円)    | 目標 | 4,399    | 1,700    | 0        | 0        |
|          |              | 実績 | 4,356    | 1,740    | 0        |          |
| 指 事業成果目標 | と畜頭数(豚換算:頭)  | 目標 | 175,050  | 177,450  | 180,450  | 181,600  |
|          |              | 実績 | 166,407  | 171,756  | 181,440  |          |
|          | カット頭数(豚換算:頭) | 目標 | 92,500   | 82,000   | 89,500   | 91,000   |
|          |              | 実績 | 69,465   | 81,101   | 89,867.5 |          |
| 顧客満足度指数  | 目標           | 87 | 87       | 87       | 87       |          |
|          | 実績           | 68 | -        | 88       |          |          |

3 経営状況及び課題、経営目標の達成状況についての自己評価

1、経営状況及び課題  
 集荷頭数は計画を上回ったものの、販売において高級部位の荷動きが低調なほか、豚枝肉相場の高値により厳しい販売環境であった。収支面においては、施設の老朽化による修繕費等の増加や光熱費の増加などにより、計画を下回る当期利益となった。  
 県内における肉畜生産環境は、生産者の高齢化に加え、疾病、飼料価格の高止まり、素畜費の高騰などにより生産基盤が脆弱化しており、生産数量の減少が見込まれるため集荷頭数の確保と施設の老朽化に伴う機械設備等の更新が課題である。

2、経営目標の達成状況についての自己評価  
 生産者の一部廃業があったものの、大規模農場からの出荷増により目標頭数を達成できた。豚のと畜頭数は9千頭、カット頭数は8千頭前年を上回った。平成26年度においても事業成果指標の達成を図り、健全な経営体質の維持に努める。

<顧客満足度調査の結果を受けて実施する取組>  
 調査を継続し、消費者のニーズの把握に努める。

<H25年度経営評価指摘事項(早期の改善が望まれる事項)>  
 指摘事項：なし 措置状況：

4 総合評価(計算書類等の資料及びヒアリングによる評価)

| A 概ね良好   | <b>B 改善の余地あり</b> | C 改善措置が必要 |
|--|------------------|-----------|
| <p>・販売頭数の増加及び高値相場の影響により、売上高は前年度に比して1,359,154千円増加した。また、これに伴う事業経費の増加により、営業費用(売上原価・販売費及び一般管理費)は1,344,062千円増加した。よって、営業利益は前年度比15,092千円増加の3,254千円となった。経常利益は前年度比14,775千円増加の23,572千円、当期純利益は法人税等の増加により前年度比1,667千円減少の6,719千円となった。</p> <p>・利益剰余金等は△45,612千円と繰越損失であり、欠損の累積は年々減りつつあるものの期間損益の水準に比してやや多いことに加え、と畜豚は全量買い取りのため相場の局面によっては仕入原価より低い価格での販売を余儀なくされる機会損失発生リスクを抱えており、財務基盤は安定しているとは言えない。</p> <p>・経営改善指標については「剰余金」、「借入金残高」とともに目標水準を確保している。事業成果指標については「と畜頭数」、「カット頭数」とともに目標を上回った。</p> <p>【改善が望まれる事項】<br/>                 引き続き、旧式設備の更新投資を計画的に進め減価償却費・修繕費の発生を慎重にコントロールすることで、早期の累積欠損解消を実現することが望まれる。</p> |                  |           |

経営概要書

法人名：

株式会社 マリーナ秋田

(株13)

|        |              |
|--------|--------------|
| 代表者職氏名 | 代表取締役 遠藤 実   |
| 所在地    | 秋田市飯島宇堀川 118 |

|       |           |
|-------|-----------|
| 所管部課名 | 建設部港湾空港課  |
| 設立年月日 | 平成6年11月1日 |

【沿革及び県の出資理由】

港湾及び河川・海岸の放置艇の集約を図り秩序ある水域利用を行うこと。海洋スポーツ・レクリエーションの普及・振興を図ること。観光及び教育等、地域活性化に寄与することを目的に県等の出資により平成6年11月に設立された。

【出資者】 (H26年度当初)

(単位：千円、%)

| 区分  | 団体数 | 出資額    | 構成比    |
|-----|-----|--------|--------|
| 秋田県 | 1   | 13,000 | 26.0%  |
| 市町村 | 3   | 12,500 | 25.0%  |
| その他 | 8   | 24,500 | 49.0%  |
| 計   | 12  | 50,000 | 100.0% |

【事業】

①主たる業務

1. マリーナの指定管理業務
2. 船舶用燃料、マリン用品の販売
3. 船舶修理業、レンタルボート事業
4. イベント、会議等の企画運営業務他

②事業実績

(単位：隻)

| 事業名等 | H23年度 | H24年度 | H25年度 |
|------|-------|-------|-------|
| 入艇数  | 426   | 420   | 420   |

③H25年度事業概要及びH26年度事業計画・目標

(H25年度事業概要) 事業売上54,028千円、自主事業売上42,498千円となり合計96,526千円(前年比102.3%)となった。当期利益計画37千円に対しては実績△3,883千円となり連続の赤字決算となった。入艇数においては計画30艇に対し実績33艇(前年比157.1%)となった。

(H26年度事業計画・目標) 総売上97,985千円、当期利益1,423千円、専用利用入艇数37艇を計画。管理費の削減や出港促進策による売り上げの増加に努め、最終黒字を目標とする。

【組織】

①役員数(H26.7.1現在)

(単位：人)

| 区分     | 取締役 |     | 監査役 |     |
|--------|-----|-----|-----|-----|
|        | H25 | H26 | H25 | H26 |
| 常勤     | 1   | 1   |     |     |
| 内、県退職者 |     |     |     |     |
| 内、県職員  |     |     |     |     |
| 非常勤    | 8   | 8   | 1   | 1   |
| 内、県退職者 | 1   | 1   |     |     |
| 内、県職員  | 1   | 1   |     |     |
| 計      | 9   | 9   | 1   | 1   |
| 内、県関係者 | 2   | 2   |     |     |

②職員数(H26.4.1現在)

(単位：人)

| 区分     | H25 | H26 | 正職員<br>平均年齢<br>34.4歳 | 正職員<br>平均勤続年数<br>9.4年 |
|--------|-----|-----|----------------------|-----------------------|
| 正職員    | 7   | 7   |                      |                       |
| 内、県退職者 |     |     |                      |                       |
| 出向職員   |     |     |                      |                       |
| 内、県職員  |     |     |                      |                       |
| 臨時・嘱託  | 11  | 7   |                      |                       |
| 内、県退職者 |     |     |                      |                       |
| 計      | 18  | 14  |                      |                       |
| 内、県関係者 |     |     |                      |                       |
|        |     |     | 正職員平均年収(H25年度)       | 3,038千円               |

|                   |           |
|-------------------|-----------|
| 役員報酬支給対象者数(H25年度) | 2人        |
| 役員報酬支給対象者平均年齢     | 62.5歳     |
| 平均役員報酬額(H25年度)    | 3,747千円/年 |

【財務】

①損益計算書

(単位：千円)

| 区分          | 平成24年度  | 平成25年度  |
|-------------|---------|---------|
| 売上高         | 94,330  | 96,526  |
| 売上原価        | 17,822  | 19,841  |
| 売上総利益       | 76,508  | 76,685  |
| 販売費及び一般管理費  | 79,462  | 80,479  |
| 人件費(売上原価含む) | 58,071  | 58,457  |
| 営業利益(損失)    | △ 2,954 | △ 3,794 |
| 営業外収益       | 40      | 47      |
| 営業外費用       |         |         |
| 経常利益(損失)    | △ 2,914 | △ 3,747 |
| 特別利益        | 2,373   | 360     |
| 特別損失        | 1,949   |         |
| 法人税、住民税・事業税 | 496     | 496     |
| 当期純利益(損失)   | △ 2,986 | △ 3,883 |

②貸借対照表

(単位：千円)

| 区分      | 平成24年度  | 平成25年度  |
|---------|---------|---------|
| 流動資産    | 103,729 | 104,249 |
| 固定資産    | 23,075  | 21,931  |
| 資産計     | 126,804 | 126,180 |
| 流動負債    | 62,369  | 66,791  |
| 短期借入金   |         |         |
| 固定負債    | 4,945   | 3,783   |
| 長期借入金   |         |         |
| 負債計     | 67,314  | 70,574  |
| 資本金     | 50,000  | 50,000  |
| 利益剰余金等  | 9,490   | 5,606   |
| 純資産計    | 59,490  | 55,606  |
| 負債・純資産計 | 126,804 | 126,180 |

(単位：千円)

| 区分       | 平成24年度 | 平成25年度 |
|----------|--------|--------|
| 県の貸付金残高  | -      | -      |
| 県の損失補償残高 | -      | -      |
| 県の債務保証残高 | -      | -      |

| 退職給与引当状況 | (単位：千円) |       |        |
|----------|---------|-------|--------|
|          | 要支給額    | 引当額   | 引当率(%) |
|          | 5,526   | 3,783 | 68.5%  |

【県の財政支出】

(単位：千円)

|       | 平成23年度 | 平成24年度 | 平成25年度 | 支出目的・対象事業概要等 |
|-------|--------|--------|--------|--------------|
| 補助金   |        |        |        |              |
| 委託費   |        |        |        |              |
| 指定管理料 |        |        |        |              |
| 貸付金   |        |        |        |              |

経営評価表

法人名：

株式会社 マリーナ秋田

(株13)

1 主な経営指標

| 項目  |              | 単位 | H23年度  | H24年度  | H25年度  | H23-24増減 | H24-25増減 |
|-----|--------------|----|--------|--------|--------|----------|----------|
| 健全性 | 自己資本比率       | %  | 46.43  | 46.91  | 44.07  | 0.48     | △ 2.84   |
|     | 借入金依存率       | %  | 0.00   | 0.00   | 0.00   | 0.00     | 0.00     |
|     | 流動比率         | %  | 162.95 | 166.31 | 156.08 | 3.36     | △ 10.23  |
| 収益性 | 剰余金(△欠損金)    | 千円 | 12,477 | 9,490  | 5,606  | △ 2,987  | △ 3,884  |
|     | 経常利益率        | %  | △ 1.80 | △ 3.09 | △ 3.88 | △ 1.29   | △ 0.79   |
|     | 総資本利益率       | %  | △ 1.32 | △ 2.30 | △ 2.97 | △ 0.98   | △ 0.67   |
| 効率性 | 総資本回転率       |    | 0.73   | 0.74   | 0.77   | 0.01     | 0.03     |
|     | 職員1人当たり経常収入額 | 千円 | 5,204  | 4,967  | 5,365  | △ 237    | 398      |
|     | 人件費比率        | %  | 57.61  | 61.54  | 60.53  | 3.93     | △ 1.01   |

2 経営目標の達成状況

| 経営目標    |            | 区分 | H23年度   | H24年度   | H25年度   | H26年度  |
|---------|------------|----|---------|---------|---------|--------|
| 指 標     | 経常利益(千円)   | 目標 | 172     | 459     | 237     | 1,423  |
|         |            | 実績 | △ 1,780 | △ 2,914 | △ 3,747 |        |
| 指 標     | 自主事業売上(千円) | 目標 | 46,371  | 46,741  | 50,847  | 43,521 |
|         |            | 実績 | 44,111  | 41,216  | 42,498  |        |
| 指 標     | 入艇数(隻)     | 目標 | 403     | 382     | 383     | 394    |
|         |            | 実績 | 426     | 420     | 420     |        |
| 指 標     | 出艇回数(回)    | 目標 | 7,300   | 7,000   | 7,000   | 6,000  |
|         |            | 実績 | 6,566   | 5,688   | 5,775   |        |
| 顧客満足度指数 |            | 目標 | 71.0    | 70.0    | 69.8    | 67.0   |
|         |            | 実績 | 69.5    | 67.2    | 62.2    |        |

3 経営状況及び課題、経営目標の達成状況についての自己評価

〈経営状況及び課題〉

秋田県と秋田小型船舶連盟との裁判は上告により先が見えないことから、当社は引き続き各事業者との協調による新規需要の掘り起こしに努め、新規入艇数の確保を図る。不順な天候が常態化しつつあるが出港数向上策を継続する。

〈経営目標の達成状況についての自己評価〉

新規入艇数が計画比増となるなど、保管艇数に上向きの兆しが出てきたが、艇サイズの縮小等の要因もあり、実質収入の増加に結び付いていない。また、出港数の減少と燃料販売価格の高止まり傾向は燃料販売数量に影響を及ぼしており、利益額は減少した。経営の基礎となる入艇数を確保するとともに、更なる経費の縮減に努めたい。

〈顧客満足度調査の結果を受けて実施する取組〉

クラブハウスの利便に関する提案等、受け入れ可能な問題には予算措置を行い対応していきたい。その他様々な要望事項があるが、行政とも相談しながら真摯に対応していく。

〈H25年度経営評価指摘事項(早期の改善が望まれる事項)〉

指摘事項：25年度の専用利用入艇数30艇の計画は25年8月時点で達成して順調であるが、平成24年度の利用率は秋田57%、本荘57%、男鹿41%と低下傾向にあり、さらに棧橋やフォークリフトは老朽化して安全確保のためにリニューアルを検討する段階にあることを考えると、低稼働率のマリーナ等については存続の要否も含めた検討が必要である。

措置状況：県は施設の損傷によるサービス低下を招かないように、トラベリフトの修繕補修(秋田・本荘・男鹿)、管理棟ロビーのエアコン更新(秋田)、棧橋・照明灯補修(秋田)等を行った。法人は販売事業者及び船舶免許講習事業者と協力し、新規入艇数の確保やレンタルボート会員数の増加に努めた。

4 総合評価(計算書類等の資料及びヒアリングによる評価)

|        |           |                  |
|--------|-----------|------------------|
| A 概ね良好 | B 改善の余地あり | <b>C 改善措置が必要</b> |
|--------|-----------|------------------|

・自主事業収入の増加等により、売上高は前年度に比して2,196千円増加した。また、海フェスタの関連事業に係る管理費が増加したこと等により、営業費用(売上原価・販売費及び一般管理費)は前年度に比して3,036千円増加した。よって、営業利益(△損失)は前年度比840千円減少の△3,794千円となった。経常利益(△損失)は前年度比833千円減少の△3,747千円、当期純利益(△損失)は前年度比897千円減少の△3,883千円となった。

・利益剰余金等は5,606千円と減少傾向にあり、現状の期間損益の水準では早晚欠損が生じる可能性があることから、財務基盤は安定しているとは言えない。

・経営改善指標については「経常利益」、「自主事業売上」とともに目標を下回った。事業成果指標については「入艇数」は目標水準を確保しているものの「出艇回数」は天候の影響もあって目標を下回った。

【抜本的な改善を要する事項】

・赤字が続いており現状の期間損益の水準では3年以内に繰越欠損に転じる可能性が高い。新規需要の掘り起こし等により保管艇数の増加に努めるとともに、秋田・男鹿・本荘の各マリーナ別に収益性・事業採算の状況を適宜把握して固定費の削減余地がないか検討するなど、きめ細かなコスト管理に取り組み赤字を抑制する必要がある。

経営概要書

法人名：

一般財団法人 秋田県総合公社

(公益 1)

|        |               |
|--------|---------------|
| 代表者職氏名 | 理事長 堀井 啓一     |
| 所在地    | 秋田市新屋町字砂奴寄4番6 |

|       |           |
|-------|-----------|
| 所管部課名 | 総務部総務課    |
| 設立年月日 | 平成12年4月1日 |

【沿革及び県の出捐理由】

スポーツ・文化の振興、産業廃棄物の適正処理及び県有体育施設・文化施設等の管理運営を通じて県民福祉の増進に寄与することを目的に、12年4月、環境保全公社、脳血管医療施設管理公社、脳血管医学振興会、スポーツ振興事業団の4法人の統合により設立。25年4月一般財団法人へ移行。

【出捐者】 (H26年度当初)

(単位:千円、%)

| 区分  | 団体数 | 出捐額    | 構成比    |
|-----|-----|--------|--------|
| 秋田県 | 1   | 35,000 | 56.6%  |
| 市町村 | 10  | 18,500 | 29.9%  |
| その他 | 4   | 8,300  | 13.4%  |
| 計   | 15  | 61,800 | 100.0% |

【事業】

①主たる業務

県有施設の管理運営(環境保全センター、県立体育館、県立スケート場、県立総合プール、県立総合射撃場、県立野球場、県立向浜運動広場、県立武道館、県立中央公園、県民会館)

②事業実績

(単位:人、千円)

| 事業名等   | H23年度     | H24年度     | H25年度     |
|--------|-----------|-----------|-----------|
| 施設利用者数 | 1,422,093 | 1,448,887 | 1,525,117 |
| 県管理委託費 | 983,011   | 967,186   | 982,643   |

③H25年度事業概要及びH26年度事業計画・目標

(H25年度事業概要) 指定管理施設において施設の管理運営のほか、スポーツ、レクリエーション等の教室やイベントを行い、また、歌舞伎、クラシック、ジャズなど幅広いジャンルの芸術文化に触れていただく機会を提供し、施設利用者は152万5千人余りとなった。環境保全センターでは、岩手県野田村から東日本大震災の災害廃棄物を受け入れ、約2万3千トンの最終処分を行った。

(H26年度事業計画・目標) 施設の安全管理とサービス向上、施設の利用促進、省エネ・環境保全などに取り組み、文化施設、公園施設、体育施設の年間施設利用者数150万人を目指す。

【組織】

①役員数(H26.7.1現在)

(単位:人)

| 区分     | 理事  |     | 監事  |     | 評議員 |     |
|--------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
|        | H25 | H26 | H25 | H26 | H25 | H26 |
| 常勤     | 1   | 1   |     |     |     |     |
| 内、県退職者 | 1   | 1   |     |     |     |     |
| 内、県職員  |     |     |     |     |     |     |
| 非常勤    | 5   | 5   | 2   | 2   | 7   | 7   |
| 内、県退職者 | 1   | 1   |     |     |     |     |
| 内、県職員  | 1   | 1   |     |     | 1   | 1   |
| 計      | 6   | 6   | 2   | 2   | 7   | 7   |
| 内、県関係者 | 3   | 3   |     |     | 1   | 1   |

②職員数(H26.4.1現在)

(単位:人)

| 区分     | H25 | H26 | 正職員<br>平均年齢<br>47.9歳 | 正職員<br>平均勤続年数<br>15.6年 |
|--------|-----|-----|----------------------|------------------------|
| 正職員    | 42  | 41  |                      |                        |
| 内、県退職者 | 7   | 8   |                      |                        |
| 出向職員   |     |     |                      |                        |
| 内、県職員  |     |     |                      |                        |
| 臨時・嘱託  | 126 | 127 |                      |                        |
| 内、県退職者 | 1   | 1   |                      |                        |
| 計      | 168 | 168 |                      |                        |
| 内、県関係者 | 8   | 9   |                      |                        |

|                   |           |
|-------------------|-----------|
| 役員報酬支給対象者数(H25年度) | 1人        |
| 役員報酬支給対象者平均年齢     | 60歳       |
| 平均役員報酬額(H25年度)    | 4,086千円/年 |

【財務】

①正味財産増減計算書

(単位:千円)

| 区分           | 平成24年度    | 平成25年度    |
|--------------|-----------|-----------|
| 経常収益         | 1,215,134 | 1,222,461 |
| 基本財産・特定資産運用益 | 515       | 202       |
| 受取会費・受取寄附金   |           |           |
| 受託事業収益       | 1,117,919 | 1,131,980 |
| 自主事業収益       | 90,999    | 81,098    |
| 受取補助金・受取負担金  | 818       | 1,980     |
| その他の収益       | 4,883     | 7,201     |
| 経常費用         | 1,212,589 | 1,200,403 |
| 事業費          | 1,151,239 | 1,172,994 |
| 管理費          | 61,350    | 27,409    |
| 人件費(事業費分含む)  | 508,242   | 488,427   |
| 当期経常増減額      | 2,545     | 22,058    |
| 経常外収益        |           |           |
| 経常外費用        | 823       | 4,903     |
| 当期経常外増減額     | △ 823     | △ 4,903   |
| 当期一般正味財産増減額  | 1,722     | 17,155    |
| 当期指定正味財産増減額  |           |           |
| 当期正味財産増減額合計  | 1,722     | 17,155    |

②貸借対照表

(単位:千円)

| 区分        | 平成24年度  | 平成25年度  |
|-----------|---------|---------|
| 流動資産      | 218,207 | 233,500 |
| 固定資産      | 243,033 | 234,035 |
| 資産計       | 461,240 | 467,535 |
| 流動負債      | 119,057 | 117,462 |
| 短期借入金     |         |         |
| 固定負債      | 156,331 | 147,065 |
| 長期借入金     |         |         |
| 負債計       | 275,388 | 264,527 |
| 指定正味財産    | 61,800  | 61,800  |
| うち基本財産充当額 | 61,800  | 61,800  |
| 一般正味財産    | 124,052 | 141,208 |
| うち基本財産充当額 |         |         |
| 正味財産計     | 185,852 | 203,008 |
| 負債・正味財産計  | 461,240 | 467,535 |

| (単位:千円)  |         |         |        |
|----------|---------|---------|--------|
| 退職給与引当状況 | 要支給額    | 引当額     | 引当率(%) |
|          | 135,523 | 135,523 | 100%   |

| (単位:千円)  |        |        |
|----------|--------|--------|
| 区分       | 平成24年度 | 平成25年度 |
| 県の貸付金残高  | —      | —      |
| 県の損失補償残高 | —      | —      |
| 県の債務保証残高 | —      | —      |

【県の財政支出】

(単位:千円)

| 区分    | 平成23年度  | 平成24年度  | 平成25年度  | 支出目的・対象事業概要等        |
|-------|---------|---------|---------|---------------------|
| 補助金   |         |         |         |                     |
| 委託費   | 17,181  | 17,415  | 16,566  | 能代産業廃棄物処理センター維持管理業務 |
| 指定管理料 | 965,831 | 949,771 | 966,077 | 県有施設(10施設)の指定管理料    |
| 貸付金   |         |         |         |                     |



1 主な経営指標

| 項目  |              | 単位 | H23年度   | H24年度   | H25年度   | H23-24増減 | H24-25増減 |
|-----|--------------|----|---------|---------|---------|----------|----------|
| 健全性 | 自己資本比率       | %  | 48.87   | 40.29   | 43.42   | △ 8.58   | 3.13     |
|     | 借入金依存率       | %  | 0.00    | 0.00    | 0.00    | 0.00     | 0.00     |
|     | 流動比率         | %  | 186.61  | 183.28  | 198.79  | △ 3.33   | 15.51    |
| 効率性 | 剰余金(△欠損金)    | 千円 | 206,244 | 124,052 | 141,208 | △ 82,192 | 17,156   |
|     | 総資本利益率       | %  | 2.80    | 0.55    | 4.72    | △ 2.25   | 4.17     |
|     | 職員1人当たり経常収入額 | 千円 | 6,955   | 6,904   | 7,277   | △ 51     | 373      |
|     | 人件費比率        | %  | 42.22   | 41.83   | 39.95   | △ 0.39   | △ 1.88   |

2 経営目標の達成状況

| 経営目標     |                             | 区分 | H23年度     | H24年度     | H25年度     | H26年度     |
|----------|-----------------------------|----|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 指 経営改善目標 | 事業費(千円)<br>※H23、H24は施設管理事業費 | 目標 | 1,098,851 | 1,070,212 | 1,183,798 | 1,263,532 |
|          |                             | 実績 | 1,034,814 | 1,114,626 | 1,172,994 |           |
|          | 管理費率(%)                     | 目標 | 10        | 10        | 10        | 5         |
|          |                             | 実績 | 11        | 5         | 2         |           |
| 指 事業成果   | 文化・体育施設利用人員(人)              | 目標 | 958,080   | 923,216   | 939,941   | 977,176   |
|          |                             | 実績 | 923,807   | 1,002,804 | 1,030,250 |           |
|          | 顧客満足度指数                     | 目標 | 80        | 80        | 80        | 80        |
|          |                             | 実績 | 78        | 80        | 81        |           |

3 経営状況及び課題、経営目標の達成状況についての自己評価

スポーツ、文化、公園の各施設で教室やイベントなどの事業を行い、15.3万人に迫る施設利用をいただき、施設利用者数の目標を達成することができた。

施設利用者数の増加により、更なる利用者の安全を確保する危機管理体制を確立し、施設・設備の点検等をきめ細やかに実施するなど、安全性確保に努めたほか、すべての施設において緊急時の避難経路や誘導方法の確認を行った。

経営に関するコスト面では、電力料金の値上げや燃料価格の上昇などによる影響を抑えるため、電力使用状況を分析し、施設ごとの最適な電力供給の選択やデマンド(最大需要電力)の設定を行ったほか、エスコ事業の継続実施による割安な夜間電力利用割合を増やす一方、燃料消費量を縮減させ、トータルコストの削減を行った。

主たる収益である指定管理料やその他の受託収益等は安定して確保できたため、平成25年度は前年度と比べ良好な業績を納めることができた。

〈顧客満足度調査の結果を受けて実施する取組〉

各事務所ごとに継続してアンケート調査を実施し、利用者や使用団体等から寄せられた意見・要望を施設の管理運営に反映させながら改善に努めた結果、施設全体の年間顧客満足度は81%となり、目標を達成することができた。

〈H25年度経営評価指摘事項(早期の改善が望まれる事項)に係る対応措置〉

指摘事項：なし

措置状況：

4 総合評価(計算書類等の資料による評価)

| A 概ね良好   | B 改善の余地あり | C 改善措置が必要 |
|--|-----------|-----------|
| <p>・環境保全センターの指定管理料の増額等により、経常収益は前年度比で7,327千円増加した。また、光熱費や人件費の抑制により、経常費用は前年度比で12,186千円減少した。よって、当期経常増減額は前年度比19,513千円増加の22,058千円となった。</p> <p>・剰余金である一般正味財産は141,208千円と経常増減額の水準に比して十分であり、財務基盤は安定している。</p> <p>・経営改善指標については「事業費」、「管理費率」いずれも目標水準を確保している。事業成果指標の「文化・体育施設利用人員」については増加傾向にあり目標を達成した。</p> |           |           |

経営概要書

法人名：

公益財団法人 秋田県国際交流協会

(公益 2)

|        |              |
|--------|--------------|
| 代表者職氏名 | 理事長 佐竹 敬久    |
| 所在地    | 秋田市中通二丁目3番8号 |

|       |               |
|-------|---------------|
| 所管部課名 | 企画振興部学術国際局国際課 |
| 設立年月日 | 平成3年7月1日      |

【沿革及び県の出捐理由】

県民の国際交流に関する幅広い分野の活動を促進し、世界各国との相互理解と友好親善を深めるとともに、地域の活力を高め、より豊かな県民生活の実現に資することを目的に県が主体となり平成3年7月1日設立。平成25年4月1日公益財団法人に移行。

【出捐者】 (H26年度当初)

(単位:千円、%)

| 区分  | 団体数 | 出捐額     | 構成比    |
|-----|-----|---------|--------|
| 秋田県 | 1   | 750,000 | 76.9%  |
| 市町村 | 25  | 125,001 | 12.8%  |
| その他 | 51  | 100,253 | 10.3%  |
| 計   | 77  | 975,254 | 100.0% |

【事業】

①主たる業務

1. 海外技術研修員受入事業
2. 民間国際交流団体・ボランティアの育成、支援
3. 情報の収集・提供。国際交流事業の支援、実施
4. 各種研修会・語学講座等の開催。在住外国人支援

②事業実績

(単位:千円)

| 事業名等 | H23年度  | H24年度  | H25年度  |
|------|--------|--------|--------|
| 受託事業 | 18,271 | 10,549 | 15,200 |
| 自主事業 | 14,952 | 17,845 | 14,007 |

③H25年度事業概要及びH26年度事業計画・目標

(H25年度事業概要) 1. 多文化共生社会の推進、2. 民間国際交流団体・ボランティアの育成・支援、3. 国際交流に関する情報や機会の提供、4. 諸外国との交流

(H26年度事業計画・目標) 1. 多文化共生社会の推進、2. 民間団体等の活動の活発化、3. 国際交流に関する情報や機会の提供、4. 諸外国との交流

【組織】

①役員数(H26.7.1現在)

(単位:人)

| 区分     | 理事  |     | 監事  |     | 評議員 |     |
|--------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
|        | H25 | H26 | H25 | H26 | H25 | H26 |
| 常勤     |     | 1   |     |     |     |     |
| 内、県退職者 |     | 1   |     |     |     |     |
| 内、県職員  |     |     |     |     |     |     |
| 非常勤    | 7   | 6   | 2   | 2   | 7   | 7   |
| 内、県退職者 |     |     | 1   | 1   | 1   | 1   |
| 内、県職員  | 2   | 1   |     |     | 1   | 1   |
| 計      | 7   | 7   | 2   | 2   | 7   | 7   |
| 内、県関係者 | 2   | 2   | 1   | 1   | 2   | 2   |

②職員数(H26.4.1現在)

(単位:人)

| 区分     | H25 | H26 | 正職員<br>平均年齢<br>60歳 | 正職員<br>平均勤続年数<br>0年 |
|--------|-----|-----|--------------------|---------------------|
| 正職員    | 1   |     |                    |                     |
| 内、県退職者 |     |     |                    |                     |
| 出向職員   | 2   | 2   |                    |                     |
| 内、県職員  | 1   | 1   |                    |                     |
| 臨時・嘱託  | 4   | 3   |                    |                     |
| 内、県退職者 |     |     |                    |                     |
| 計      | 7   | 5   |                    |                     |
| 内、県関係者 | 1   | 1   |                    |                     |

正職員平均年収(H25年度) 千円

※常勤理事は職員を兼務

|                   |      |
|-------------------|------|
| 役員報酬支給対象者数(H25年度) | 人    |
| 役員報酬支給対象者平均年齢     | 歳    |
| 平均役員報酬額(H25年度)    | 千円/年 |

【財務】

①正味財産増減計算書

(単位:千円)

| 区分           | 平成24年度 | 平成25年度 |
|--------------|--------|--------|
| 経常収益         | 38,214 | 45,460 |
| 基本財産・特定資産運用益 | 24,216 | 25,523 |
| 受取会費・受取寄附金   | 182    | 477    |
| 受託事業収益       | 13,342 | 18,230 |
| 自主事業収益       | 37     | 1,135  |
| 受取補助金・受取負担金  | 193    | 34     |
| その他の収益       | 244    | 61     |
| 経常費用         | 39,008 | 41,323 |
| 事業費          | 28,394 | 30,313 |
| 管理費          | 10,614 | 11,010 |
| 人件費(事業費分含む)  | 23,390 | 20,537 |
| 当期経常増減額      | △ 794  | 4,137  |
| 経常外収益        |        |        |
| 経常外費用        |        |        |
| 当期経常外増減額     | 0      | 0      |
| 当期一般正味財産増減額  | △ 794  | 4,137  |
| 当期指定正味財産増減額  |        |        |
| 当期正味財産増減額合計  | △ 794  | 4,137  |

②貸借対照表

(単位:千円)

| 区分        | 平成24年度    | 平成25年度    |
|-----------|-----------|-----------|
| 流動資産      | 19,318    | 23,093    |
| 固定資産      | 1,210,546 | 1,209,023 |
| 資産計       | 1,229,864 | 1,232,116 |
| 流動負債      | 1,432     | 970       |
| 短期借入金     |           |           |
| 固定負債      | 4,508     | 3,085     |
| 長期借入金     |           |           |
| 負債計       | 5,940     | 4,055     |
| 指定正味財産    | 1,201,254 | 1,201,254 |
| うち基本財産充当額 | 975,254   | 975,254   |
| 一般正味財産    | 22,670    | 26,807    |
| うち基本財産充当額 |           |           |
| 正味財産計     | 1,223,924 | 1,228,061 |
| 負債・正味財産計  | 1,229,864 | 1,232,116 |

(単位:千円)

| 区分       | 平成24年度 | 平成25年度 |
|----------|--------|--------|
| 県の貸付金残高  | —      | —      |
| 県の損失補償残高 | —      | —      |
| 県の債務保証残高 | —      | —      |

| 退職給与引当状況 | (単位:千円) |     |        |
|----------|---------|-----|--------|
|          | 要支給額    | 引当額 | 引当率(%) |
|          |         |     | %      |

【県の財政支出】

(単位:千円)

|       | 平成23年度 | 平成24年度 | 平成25年度 | 支出目的・対象事業概要等         |
|-------|--------|--------|--------|----------------------|
| 補助金   | 34     | 34     | 34     | 海外移住者支援事業            |
| 委託費   | 20,999 | 13,342 | 18,230 | 外国人相談センター、技術研修員受入各事業 |
| 指定管理料 |        |        |        |                      |
| 貸付金   |        |        |        |                      |

1 主な経営指標

| 項目  |              | 単位 | H23年度    | H24年度    | H25年度    | H23-24増減 | H24-25増減 |
|-----|--------------|----|----------|----------|----------|----------|----------|
| 健全性 | 自己資本比率       | %  | 99.36    | 99.52    | 99.67    | 0.16     | 0.15     |
|     | 借入金依存率       | %  | 0.00     | 0.00     | 0.00     | 0.00     | 0.00     |
|     | 流動比率         | %  | 1,073.16 | 1,349.02 | 2,380.72 | 275.86   | 1,031.70 |
| 効率性 | 剰余金(△欠損金)    | 千円 | 23,464   | 22,670   | 26,807   | △794     | 4,137    |
|     | 総資本利益率       | %  | △0.27    | △0.06    | 0.34     | 0.21     | 0.40     |
|     | 職員1人当たり経常収入額 | 千円 | 4,695    | 6,369    | 6,494    | 1,674    | 125      |
|     | 人件費比率        | %  | 60.89    | 61.21    | 45.18    | 0.32     | △16.03   |

2 経営目標の達成状況

| 経営目標         |              | 区分 | H23年度  | H24年度  | H25年度  | H26年度  |
|--------------|--------------|----|--------|--------|--------|--------|
| 指 経営改善<br>目標 | 管理費(千円)      | 目標 | 17,800 | 17,800 | 17,800 | 11,000 |
|              |              | 実績 | 17,057 | 10,615 | 11,010 |        |
|              | 啓発講座等受講者数(人) | 目標 |        |        |        |        |
|              |              | 実績 |        |        |        |        |
| 指 事業成果<br>目標 | 啓発講座等受講者数(人) | 目標 | 4,300  | 4,300  | 4,300  | 4,300  |
|              |              | 実績 | 5,024  | 5,524  | 7,808  |        |
|              | ネットワーク加盟団体数  | 目標 | 150    | 150    | 150    | 150    |
|              |              | 実績 | 135    | 135    | 118    |        |
| 顧客満足度指数      |              | 目標 | 95     | 95     | 95     | 95     |
|              |              | 実績 | 94     | 80     | 85     |        |

3 経営状況及び課題、経営目標の達成状況についての自己評価

受託事業が増加する一方、人件費やその他管理費の圧縮により、約4百万円の黒字になった。平成26年度は毎年開催している「あきた国際フェスティバル」を国民文化祭開催にあわせて拡充するほか、諸外国との交流事業も推進することとしているため、一層の業務の効率化や経費の節減に努めながら事業展開を図ることとしている。

<顧客満足度調査の結果を受けて実施する取組>

事業参加者に対するアンケート結果を今年度以降の事業実施の参考とする。

<H25年度経営評価指摘事項(早期の改善が望まれる事項)に係る対応措置>

指摘事項：翌年度以降の経営改善指標として、経営効率化のためには管理費のみならず事業費についても節減対象とすることが求められる。

措置状況：管理費の節減とともに、各事業の必要性を検証し、個別の事業支出の節減に努めている。

4 総合評価(計算書類等の資料による評価)

| A 概ね良好   | B 改善の余地あり | C 改善措置が必要 |
|--|-----------|-----------|
| <p>・県からの受託事業の増加等により、経常収益は前年度比で7,246千円増加した。また、これに伴う事業経費の増加により変動費は増加したものの、人件費を前年度比2,853千円抑制したことにより、経常費用は前年度比で2,315千円の増加に止まった。よって、当期経常増減額は前年度比4,931千円増加の4,137千円となった。</p> <p>・剰余金である一般正味財産は26,807千円と経常増減額の水準に比して十分であり、財務基盤は安定している。</p> <p>・経営改善指標の「管理費」については目標水準を確保している。事業成果指標については「啓発講座等受講者数」は増加傾向で目標を達成したものの「ネットワーク加盟団体数」は前年度比減で目標に達しなかった。</p> |           |           |

経営概要書

法人名：

公益財団法人 秋田県長寿社会振興財団

(公益 3)

|        |               |
|--------|---------------|
| 代表者職氏名 | 理事長 梅井 一彦     |
| 所在地    | 秋田市御所野下堤5-1-1 |

|       |            |
|-------|------------|
| 所管部課名 | 健康福祉部長寿社会課 |
| 設立年月日 | 平成元年7月19日  |

【沿革及び県の出捐理由】

高齢者の生きがいと健康づくりなど明るく活力ある長寿社会に資することを目的に県が主体となり、市町村・民間団体・企業等の出捐により、平成元年7月19日に設立。平成23年4月1日に公益財団法人に移行。

【出捐者】 (H26年度当初)

(単位:千円、%)

| 区分  | 団体数 | 出捐額    | 構成比    |
|-----|-----|--------|--------|
| 秋田県 | 1   | 66,140 | 74.5%  |
| 市町村 | 25  | 2,100  | 2.4%   |
| その他 | 23  | 20,566 | 23.2%  |
| 計   | 49  | 88,806 | 100.0% |

【事業】

①主たる業務

1. 高齢者の生きがいと健康づくり推進事業
2. 高齢者総合相談・生活支援センター運営受託
3. 認知症コールセンター運営事業
4. 介護支援専門員実務研修受講試験・研修の実施
5. 介護サービス情報の公表事業

②事業実績

(単位:人)

| 事業名等           | H23年度  | H24年度  | H25年度  |
|----------------|--------|--------|--------|
| 生きがい健康づくり事業利用者 | 30,095 | 30,805 | 31,379 |

③H25年度事業概要及びH26年度事業計画・目標

(H25年度事業概要) 高齢者の生きがいと健康づくり事業、高齢者総合相談・生活支援センター運営事業、認知症コールセンター運営事業、介護支援専門員養成事業、介護サービス情報の公表事業を実施した。

(H26年度事業計画・目標) 高齢者の生きがいと健康づくり事業、高齢者総合相談・生活支援センター運営事業、認知症コールセンター運営事業、介護支援専門員養成事業、介護サービス情報の公表事業を実施する。

【組織】

①役員数(H26.7.1現在)

(単位:人)

| 区分     | 理 事 |     | 監 事 |     | 評 議 員 |     |
|--------|-----|-----|-----|-----|-------|-----|
|        | H25 | H26 | H25 | H26 | H25   | H26 |
| 常勤     | 1   | 1   |     |     |       |     |
| 内、県退職者 |     |     |     |     |       |     |
| 内、県職員  |     |     |     |     |       |     |
| 非常勤    | 11  | 10  | 2   | 2   | 12    | 12  |
| 内、県退職者 | 2   | 1   |     |     | 3     | 3   |
| 内、県職員  | 1   | 1   |     |     | 1     | 1   |
| 計      | 12  | 11  | 2   | 2   | 12    | 12  |
| 内、県関係者 | 3   | 2   |     |     | 4     | 4   |

②職員数(H26.4.1現在)

(単位:人)

| 区分     | H25 | H26 | 正職員<br>平均年齢<br>44.5歳 | 正職員<br>平均勤続年数<br>9.8年 |
|--------|-----|-----|----------------------|-----------------------|
| 正職員    | 4   | 4   |                      |                       |
| 内、県退職者 |     |     |                      |                       |
| 出向職員   |     |     |                      |                       |
| 内、県職員  |     |     |                      |                       |
| 臨時・嘱託  | 16  | 17  |                      |                       |
| 内、県退職者 |     |     |                      |                       |
| 計      | 20  | 21  | 正職員平均年収(H25年度)       | 4,966千円               |
| 内、県関係者 |     |     |                      |                       |

※常勤理事は職員を兼務

|                   |      |
|-------------------|------|
| 役員報酬支給対象者数(H25年度) | 人    |
| 役員報酬支給対象者平均年齢     | 歳    |
| 平均役員報酬額(H25年度)    | 千円/年 |

【財務】

①正味財産増減計算書

(単位:千円)

| 区分           | 平成24年度  | 平成25年度  |
|--------------|---------|---------|
| 経常収益         | 134,247 | 152,518 |
| 基本財産・特定資産運用益 | 364     | 364     |
| 受取会費・受取寄附金   | 522     | 708     |
| 受託事業収益       | 67,293  | 82,431  |
| 自主事業収益       | 40,131  | 43,259  |
| 受取補助金・受取負担金  | 25,937  | 24,809  |
| その他の収益       |         | 947     |
| 経常費用         | 134,273 | 152,545 |
| 事業費          | 129,072 | 146,535 |
| 管理費          | 5,201   | 6,010   |
| 人件費(事業費分含む)  | 64,960  | 68,846  |
| 当期経常増減額      | △ 26    | △ 27    |
| 経常外収益        |         | 6       |
| 経常外費用        |         | 6       |
| 当期経常外増減額     | 0       | 0       |
| 当期一般正味財産増減額  | △ 26    | △ 27    |
| 当期指定正味財産増減額  |         |         |
| 当期正味財産増減額合計  | △ 26    | △ 27    |

②貸借対照表

(単位:千円)

| 区分        | 平成24年度  | 平成25年度  |
|-----------|---------|---------|
| 流動資産      | 48,584  | 42,055  |
| 固定資産      | 120,868 | 123,536 |
| 資産計       | 169,452 | 165,591 |
| 流動負債      | 10,418  | 3,834   |
| 短期借入金     |         |         |
| 固定負債      | 28,798  | 32,496  |
| 長期借入金     |         |         |
| 負債計       | 39,216  | 36,330  |
| 指定正味財産    | 91,075  | 90,127  |
| うち基本財産充当額 | 88,806  | 88,806  |
| 一般正味財産    | 39,161  | 39,134  |
| うち基本財産充当額 |         |         |
| 正味財産計     | 130,236 | 129,261 |
| 負債・正味財産計  | 169,452 | 165,591 |

(単位:千円)

|          |        |        |        |
|----------|--------|--------|--------|
| 退職給与引当状況 | 要支給額   | 引当額    | 引当率(%) |
|          | 42,662 | 32,496 | 76.2%  |

| 区分       | 平成24年度 | 平成25年度 |
|----------|--------|--------|
| 県の貸付金残高  | —      | —      |
| 県の損失補償残高 | —      | —      |
| 県の債務保証残高 | —      | —      |

【県の財政支出】

(単位:千円)

|       | 平成23年度 | 平成24年度 | 平成25年度 | 支出目的・対象事業概要等   |
|-------|--------|--------|--------|--|
| 補助金   | 28,571 | 25,937 | 24,809 | 高齢者の生きがいと健康づくり事業、介護支援専門員研修事業、地域支援合い活動支援事業                          |
| 委託費   | 34,173 | 64,110 | 82,431 | 高齢者総合相談・生活支援センター運営事業、介護職員等によるたん吸引等研修事業、介護サービス情報の公表事業、主任介護支援専門員研修事業 |
| 指定管理料 |        |        |        |  |
| 貸付金   |        |        |        |  |

1 主な経営指標

| 項目  |              | 単位 | H23年度    | H24年度  | H25年度    | H23-24増減 | H24-25増減 |
|-----|--------------|----|----------|--------|----------|----------|----------|
| 健全性 | 自己資本比率       | %  | 70.36    | 76.86  | 78.06    | 6.50     | 1.20     |
|     | 借入金依存率       | %  | 0.00     | 0.00   | 0.00     | 0.00     | 0.00     |
|     | 流動比率         | %  | 1,160.22 | 466.35 | 1,096.90 | △ 693.87 | 630.55   |
| 効率性 | 剰余金(△欠損金)    | 千円 | 39,187   | 39,161 | 39,134   | △ 26     | △ 27     |
|     | 総資本利益率       | %  | 0.31     | △ 0.02 | △ 0.02   | △ 0.33   | 0.00     |
|     | 職員1人当たり経常収入額 | 千円 | 9,639    | 6,393  | 7,626    | △ 3,246  | 1,233    |
|     | 人件費比率        | %  | -        | 48.25  | 45.14    | -        | △ 3.11   |

2 経営目標の達成状況

| 経営目標    |               | 区分 | H23年度  | H24年度  | H25年度  | H26年度  |
|---------|---------------|----|--------|--------|--------|--------|
| 指経営改善目標 | 管理費率(%)       | 目標 | 5.71   | 6.52   | 6.26   | 3.86   |
|         |               | 実績 | 6.11   | 3.87   | 3.94   |        |
|         | 委託費・補助金の割合(%) | 目標 | 34.86  | 30.91  | 32.16  | 69.38  |
|         |               | 実績 | 39.93  | 67.10  | 70.80  |        |
| 指事業成果目標 | 相談件数(件)       | 目標 | 2,063  | 1,876  | 2,261  | 1,894  |
|         |               | 実績 | 2,096  | 1,811  | 1,857  |        |
|         | イベント参加者数(人)   | 目標 | 33,213 | 33,993 | 29,029 | 32,006 |
|         |               | 実績 | 30,095 | 30,805 | 31,379 |        |
| 顧客満足度指数 |               | 目標 | 79     | 84     | 84     | 80     |
|         |               | 実績 | 82     | 82     | 78     |        |

3 経営状況及び課題、経営目標の達成状況についての自己評価

既存事業の委託費の増額により、経常収益に占める委託費・補助金の割合は、昨年度よりも増加した。しかし、微増ながら、生きがい健康づくり事業の参加費や介護支援専門員の試験並びに研修の受講料、介護講座の参加費などの事業収益が増加している。

事業成果の指標について、イベント参加者数については、目標を達成することが出来たため、引き続き、財団事業を県民に幅広く周知するなど、参加者増に努めたい。相談件数については、目標値までは到達できなかったものの、概ね近い数値となっている。今後は、目標到達はもちろんのこと、より達成が現実となるよう、目標の設定の仕方を検討する。

当期経常増減額が、わずかながらマイナスとなっているが、公益財団法人への移行により、収支均衡を図る運営が求められており、概ねその範囲内での決算となっている。

<顧客満足度調査の結果を受けて実施する取組>

事業の実施内容については、概ね高い評価をいただいている。内容の充実が、評価の向上へ結び付くと考えられるため、これまでの参加者からの意見等も勘案し、県民の期待に応えられる事業内容を考案したい。

<H25年度経営評価指摘事項(早期の改善が望まれる事項)に係る対応措置>

指摘事項：なし

措置状況：

4 総合評価(計算書類等の資料による評価)

| A 概ね良好   | B 改善の余地あり | C 改善措置が必要 |
|--|-----------|-----------|
| <p>・県からの受託事業の増加等により、経常収益は前年度比で18,271千円増加した。また、これに伴う事業経費の増加により、経常費用は前年度比で18,272千円増加となった。よって、経常収益・費用の増加が同水準で均衡したことから、当期経常増減額は前年度比1千円減少の△27千円となり、概ね収支均衡を達成した。</p> <p>・剰余金である一般正味財産は39,134千円と経常増減額の水準に比して十分であり、財務基盤は安定している。</p> <p>・経営改善指標については「管理費率」は目標水準を確保しているが、「委託費・補助金の割合」がここ2年間目標値を大きく超過している。ただしこれは前年度における事業区分の変更が反映した結果であり自主事業収益が実態として急減している訳ではない。また、事業成果指標については「相談件数」が目標に達しなかったものの、「イベント参加者数」は増加傾向にあり、目標を達成した。</p> |           |           |

経営概要書

法人名：

公益財団法人 あきた移植医療協会

(公益 4)

|        |               |
|--------|---------------|
| 代表者職氏名 | 理事長 佐藤 滋      |
| 所在地    | 秋田市千秋久保田町6番6号 |

|       |            |
|-------|------------|
| 所管部課名 | 健康福祉部健康推進課 |
| 設立年月日 | 平成7年3月29日  |

【沿革及び県の出捐理由】

移植医療の推進を図り、県民の医療の向上のため、県等の出捐により(財)秋田県臓器移植推進協会として平成7年3月29日設立。平成17年4月、角膜移植等を推進してきた(財)秋田県アイバンクと統合し、名称を(財)あきた移植医療協会に改称。平成25年4月公益財団法人に移行。

【出捐者】(H26年度当初)

(単位:千円、%)

| 区分  | 団体数 | 出捐額     | 構成比    |
|-----|-----|---------|--------|
| 秋田県 | 1   | 74,810  | 43.5%  |
| 市町村 | 25  | 73,820  | 43.0%  |
| その他 | 65  | 23,160  | 13.5%  |
| 計   | 91  | 171,790 | 100.0% |

【事業】

①主たる業務

臓器移植に関する法律に基づく移植医療についての正しい知識の普及と角膜移植を含めた臓器移植に対する理解を深めるため、各種啓発事業を実施するとともに、医療機関との連携体制の整備や院内コーディネーターの研修を実施する。

②事業実績

(単位:枚、カ所)

| 事業名等        | H23年度  | H24年度  | H25年度  |
|-------------|--------|--------|--------|
| 意思表示カード等の配布 | 38,924 | 78,890 | 46,050 |
| コーディネーター活動  | 388    | 416    | 446    |

③H25年度事業概要及びH26年度事業計画・目標

(H25年度事業概要) 移植医療に対する理解を深めるため啓発資料を公共機関、医療機関等に配付・設置するとともに、街頭キャンペーンや臓器不全の予防普及啓発のため「腎臓病を考える集い」などを実施した。また、医療関係者普及啓発事業では、院内コーディネーターの研修会を開催したほか、臓器提供マニュアルの作成・改訂を支援した。

(H26年度事業計画・目標) 県民への移植医療に関する正しい知識の普及と臓器移植に対する理解を深めるため、各種啓発事業を引き続き実施する。また、医療機関における臓器提供の態勢整備を支援するとともに、関係機関や協力団体との連携を強化し、臓器移植が円滑に進むようその環境づくりに努めるほか、財政基盤強化のため引き続き賛助会員の拡大に努める。

【組織】

①役員数(H26.7.1現在)

(単位:人)

| 区分     | 理事  |     | 監事  |     | 評議員 |     |
|--------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
|        | H25 | H26 | H25 | H26 | H25 | H26 |
| 常勤     |     |     |     |     |     |     |
| 内、県退職者 |     |     |     |     |     |     |
| 内、県職員  |     |     |     |     |     |     |
| 非常勤    | 10  | 10  | 2   | 2   | 10  | 10  |
| 内、県退職者 | 1   | 1   | 2   | 2   |     |     |
| 内、県職員  |     |     |     |     |     |     |
| 計      | 10  | 10  | 2   | 2   | 10  | 10  |
| 内、県関係者 | 1   | 1   | 2   | 2   |     |     |

②職員数(H26.4.1現在)

(単位:人)

| 区分     | H25 | H26 | 正職員<br>平均年齢<br>45歳 | 正職員<br>平均勤続年数<br>1.8年 |
|--------|-----|-----|--------------------|-----------------------|
|        |     |     |                    |                       |
| 正職員    | 2   | 2   |                    |                       |
| 内、県退職者 | 1   | 1   |                    |                       |
| 出向職員   |     |     |                    |                       |
| 内、県職員  |     |     |                    |                       |
| 臨時・嘱託  | 2   | 1   |                    |                       |
| 内、県退職者 |     |     |                    |                       |
| 計      | 4   | 3   |                    |                       |
| 内、県関係者 | 1   | 1   |                    |                       |

|                   |      |
|-------------------|------|
| 役員報酬支給対象者数(H25年度) | 人    |
| 役員報酬支給対象者平均年齢     | 歳    |
| 平均役員報酬額(H25年度)    | 千円/年 |

【財務】

①正味財産増減計算書

(単位:千円)

| 区分           | 平成24年度 | 平成25年度  |
|--------------|--------|---------|
| 経常収益         | 15,791 | 10,088  |
| 基本財産・特定資産運用益 | 1,485  | 933     |
| 受取会費・受取寄附金   | 1,095  | 1,938   |
| 受託事業収益       | 5,486  | 5,485   |
| 自主事業収益       | 600    | 1,000   |
| 受取補助金・受取負担金  |        | 732     |
| その他の収益       | 7,125  |         |
| 経常費用         | 14,139 | 13,079  |
| 事業費          | 9,332  | 10,241  |
| 管理費          | 4,807  | 2,838   |
| 人件費(事業費分含む)  | 9,281  | 8,723   |
| 当期経常増減額      | 1,652  | △ 2,991 |
| 経常外収益        |        |         |
| 経常外費用        |        |         |
| 当期経常外増減額     | 0      | 0       |
| 当期一般正味財産増減額  | 1,652  | △ 2,991 |
| 当期指定正味財産増減額  |        | 373     |
| 当期正味財産増減額合計  | 1,652  | △ 2,618 |

②貸借対照表

(単位:千円)

| 区分        | 平成24年度  | 平成25年度  |
|-----------|---------|---------|
| 流動資産      | 11,150  | 8,379   |
| 固定資産      | 184,057 | 184,108 |
| 資産計       | 195,207 | 192,487 |
| 流動負債      | 282     | 180     |
| 短期借入金     |         |         |
| 固定負債      |         |         |
| 長期借入金     |         |         |
| 負債計       | 282     | 180     |
| 指定正味財産    | 181,574 | 181,948 |
| うち基本財産充当額 | 171,790 | 171,790 |
| 一般正味財産    | 13,351  | 10,359  |
| うち基本財産充当額 |         |         |
| 正味財産計     | 194,925 | 192,307 |
| 負債・正味財産計  | 195,207 | 192,487 |

| 退職給与引当状況 | (単位:千円) |     |        |
|----------|---------|-----|--------|
|          | 要支給額    | 引当額 | 引当率(%) |
|          |         |     | %      |

| 区分       | 平成24年度 | 平成25年度 |
|----------|--------|--------|
| 県の貸付金残高  | —      | —      |
| 県の損失補償残高 | —      | —      |
| 県の債務保証残高 | —      | —      |

【県の財政支出】

(単位:千円)

|       | 平成23年度 | 平成24年度 | 平成25年度 | 支出目的・対象事業概要等    |
|-------|--------|--------|--------|-----------------|
| 補助金   |        |        |        |                 |
| 委託費   | 4,578  | 5,486  | 5,485  | 臓器移植連絡調整者設置委託費等 |
| 指定管理料 |        |        |        |                 |
| 貸付金   |        |        |        |                 |

1 主な経営指標

| 項目  |              | 単位 | H23年度    | H24年度    | H25年度    | H23-24増減 | H24-25増減 |
|-----|--------------|----|----------|----------|----------|----------|----------|
| 健全性 | 自己資本比率       | %  | 99.86    | 99.86    | 99.91    | 0.00     | 0.05     |
|     | 借入金依存率       | %  | 0.00     | 0.00     | 0.00     | 0.00     | 0.00     |
|     | 流動比率         | %  | 3,567.78 | 3,953.90 | 4,655.00 | 386.12   | 701.10   |
| 効率性 | 剰余金(△欠損金)    | 千円 | 13,983   | 13,351   | 10,359   | △632     | △2,992   |
|     | 総資本利益率       | %  | △1.51    | 0.85     | △1.55    | 2.36     | △2.40    |
|     | 職員1人当たり経常収入額 | 千円 | 2,470    | 3,948    | 2,522    | 1,478    | △1,426   |
|     | 人件費比率        | %  | 92.16    | 58.77    | 86.47    | △33.39   | 27.70    |

2 経営目標の達成状況

| 経営目標          |                      | 区分 | H23年度  | H24年度  | H25年度  | H26年度  |
|---------------|----------------------|----|--------|--------|--------|--------|
| 指 経営改善<br>標 善 | 人件費比率(人件費/公益事業支出)(%) | 目標 | 70     | 65     | 65     | 65     |
|               |                      | 実績 | 71     | 66     | 65     |        |
|               | 県委託費の割合(%)           | 目標 | 60     | 60     | 60     | 60     |
|               |                      | 実績 | 46     | 35     | 54     |        |
| 指 事業成果<br>標 果 | 意思表示カード等の配布(枚数)      | 目標 | 45,000 | 45,000 | 45,000 | 45,000 |
|               |                      | 実績 | 38,924 | 78,890 | 46,050 |        |
|               | 院内コーディネーター設置病院の割合(%) | 目標 | 90     | 90     | 90     | 90     |
|               |                      | 実績 | 76     | 76     | 82     |        |
| 顧客満足度指数       |                      | 目標 | —      | —      | —      | —      |
|               |                      | 実績 | —      | —      | —      | —      |

3 経営状況及び課題、経営目標の達成状況についての自己評価

移植医療に関する正しい知識の普及と理解を得るため、意思表示カード等の普及啓発資料を公共施設や医療機関等へ配付・設置したほか、各種イベントにおいても配付した結果、県民のカードの認知度は86%となり、また、健康保険証や運転免許証の意思表示欄を知っている割合も66%と半数を超えている状況であり、移植医療に対する理解は得られてきているが、健康保険証等へ意思表示をしている割合が18%に止まっていることや臓器の提供実績が平成25年はそれまでの横ばい状態から大幅に減少したことから、引き続き普及啓発に努める必要がある。また、院内コーディネーター設置病院の拡大や医療施設の態勢整備に向けた活動を強化するなど、移植を待ち望む患者さんの1日も早い移植実現のため、臓器提供数の増加に努めていく必要がある。

<H25年度経営評価指摘事項(早期の改善が望まれる事項)に係る対応措置>

|  |   |
|--|---|
| <p><b>指摘事項:</b> 現状の収支構造では、数年後には特定資産残高が底をつき基本財産を取り崩さなければならぬ可能性があるため、経費の抑制により収支均衡を図る必要がある。</p> | <p><b>措置状況:</b> 平成25年5月に事務職員1名が退職したが、経費削減の観点から補充しないこととし、職員数は4人から3人体制とし、経費の縮減に努めた。また、財政基盤の強化のため、賛助会員の拡大に努めた結果、前年度より会員数はおよそ1.6倍、会費は1.8倍の増収となった。</p> |
|--|---|

4 総合評価(計算書類等の資料及びヒアリングによる評価)

| A 概ね良好  | B 改善の余地あり | C 改善措置が必要 |
|---|-----------|-----------|
| <p>・前年度にその他の収益に含まれていた特定資産取崩益6,000千円が当年度剥落したことにより、経常収益は前年度比で5,703千円減少した。また、管理費等の固定費の削減により、経常費用は前年度比で1,060千円減少した。よって、当期経常増減額は前年度比4,643千円減少の△2,991千円となり、収支均衡は達成できていない。ただし、前年度の取崩益は会計上の区分振替であって現金収入を伴うものではないため、当該取崩を除外すると実質的な収入は前年度比で297千円増加しており、費用の減少を考慮すればトータルでは赤字だが前年度よりは収支は改善していると言える。</p> <p>・剰余金である一般正味財産は10,359千円であるが、前年度の特定資産取崩による積み上げを除くと実質残高は4,359千円しかなく、近年の経常増減額水準に比して十分でないことから財務基盤は安定しているとは言えない。</p> <p>・経営改善指標については「人件費比率」、「県委託費の割合」とも目標水準を確保している。事業成果指標については「意思表示カード等の配布枚数」、「院内コーディネーター設置病院の割合」とも概ね目標水準を確保している。</p> <p><b>【抜本的な改善を要する事項】</b></p> <p>・H25年度は特定資産取崩を行わない実力ベースの収支であったが、それでも現状の収支水準で推移すると一般正味財産残高が5年以内にはマイナスになり法人の基礎である指定正味財産に食い込む可能性が高いことから、新たな収入源確保や経費抑制等、抜本的な取組によって早期に収支均衡可能な体質へ転換する必要がある。</p> |           |           |

経営概要書

法人名：

公益社団法人 青少年育成秋田県民会議

(公益 5)

|        |             |
|--------|-------------|
| 代表者職氏名 | 会長 三浦 基     |
| 所在地    | 秋田市山王四丁目1-1 |

|       |              |
|-------|--------------|
| 所管部課名 | 生活環境部男女共同参画課 |
| 設立年月日 | 昭和55年8月1日    |

【沿革及び県の出資理由】

青少年健全育成の推進のため、県民の総意を結集し、国及び県の施策と呼応して青少年の健全な育成を図ることを目的に昭和41年10月31日設立。昭和55年8月1日に社団法人、平成23年4月に公益社団法人となり、現在に至る。

【出資者】 (H26年度当初) (単位：千円、%)

| 区分  | 団体数    | 出資額    | 構成比    |
|-----|--------|--------|--------|
| 秋田県 | 1      | 27,005 | 37.3%  |
| 市町村 | 25     | 15,879 | 21.9%  |
| その他 | 11,340 | 29,514 | 40.8%  |
| 計   | 11,366 | 72,398 | 100.0% |

【事業】

①主たる業務

- 1 青少年健全育成に関わる各種広報啓発活動
- 2 青少年育成運動推進組織への支援活動
- 3 青少年健全育成に関わる大会、研修会の開催
- 4 青少年の非行防止と社会環境浄化活動の推進

②事業実績 (単位：人)

| 事業名等   | H23年度 | H24年度 | H25年度 |
|--------|-------|-------|-------|
| 会員数の推移 | 764   | 721   | 690   |

③H25年度事業概要及びH26年度事業計画・目標

(H25年度事業概要) 平成25年度は、県事業である「青少年健全育成秋田県大会」と法人事業である「少年の主張秋田県大会」を同日開催したほか、国策定の「子ども・若者ビジョン」や県策定の「あきた子ども・若者プラン」の周知を図る研修会等を開催した。

(H26年度事業計画・目標) 平成26年度は、引き続き県と協働で事業を行うほか、青少年健全育成のための各種啓発セミナーや青少年育成運動指導者研修会等を開催する。

【組織】

①役員数 (H26.7.1現在) (単位：人)

| 区分     | 理事  |     | 監事  |     | 評議員 |     |
|--------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
|        | H25 | H26 | H25 | H26 | H25 | H26 |
| 常勤     |     |     |     |     |     |     |
| 内、県退職者 |     |     |     |     |     |     |
| 内、県職員  |     |     |     |     |     |     |
| 非常勤    | 18  | 18  | 2   | 2   |     |     |
| 内、県退職者 | 1   | 1   |     |     |     |     |
| 内、県職員  | 1   | 1   |     |     |     |     |
| 計      | 18  | 18  | 2   | 2   |     |     |
| 内、県関係者 | 2   | 2   |     |     |     |     |

②職員数 (H26.4.1現在) (単位：人)

| 区分     | H25 | H26 | 正職員<br>平均年齢<br>57歳 | 正職員<br>平均勤続年数<br>29年 |
|--------|-----|-----|--------------------|----------------------|
| 正職員    | 1   | 1   |                    |                      |
| 内、県退職者 |     |     |                    |                      |
| 出向職員   |     |     |                    |                      |
| 内、県職員  |     |     |                    |                      |
| 臨時・嘱託  | 1   | 1   |                    |                      |
| 内、県退職者 |     |     |                    |                      |
| 計      | 2   | 2   | 正職員平均年収 (H25年度)    | 千円                   |
| 内、県関係者 |     |     |                    |                      |

|                    |      |
|--------------------|------|
| 役員報酬支給対象者数 (H25年度) | 人    |
| 役員報酬支給対象者平均年齢      | 歳    |
| 平均役員報酬額 (H25年度)    | 千円/年 |

【財務】

①正味財産増減計算書 (単位：千円)

| 区分           | 平成24年度 | 平成25年度 |
|--------------|--------|--------|
| 経常収益         | 8,423  | 8,108  |
| 基本財産・特定資産運用益 | 771    | 768    |
| 受取会費・受取寄附金   | 2,081  | 1,948  |
| 受託事業収益       |        |        |
| 自主事業収益       | 170    | 170    |
| 受取補助金・受取負担金  | 1,000  | 800    |
| その他の収益       | 4,401  | 4,422  |
| 経常費用         | 8,708  | 8,498  |
| 事業費          | 6,726  | 6,702  |
| 管理費          | 1,982  | 1,796  |
| 人件費(事業費分含む)  | 5,793  | 5,737  |
| 当期経常増減額      | △ 285  | △ 390  |
| 経常外収益        |        |        |
| 経常外費用        |        |        |
| 当期経常外増減額     | 0      | 0      |
| 当期一般正味財産増減額  | △ 285  | △ 390  |
| 当期指定正味財産増減額  |        |        |
| 当期正味財産増減額合計  | △ 285  | △ 390  |

②貸借対照表 (単位：千円)

| 区分        | 平成24年度 | 平成25年度 |
|-----------|--------|--------|
| 流動資産      | 631    | 172    |
| 固定資産      | 73,728 | 70,158 |
| 資産計       | 74,359 | 70,330 |
| 流動負債      | 187    | 117    |
| 短期借入金     |        |        |
| 固定負債      | 5,730  | 6,451  |
| 長期借入金     |        |        |
| 負債計       | 5,917  | 6,568  |
| 指定正味財産    | 67,998 | 63,708 |
| うち特定資産充当額 | 67,998 | 63,708 |
| 一般正味財産    | 444    | 54     |
| うち特定資産充当額 |        |        |
| 正味財産計     | 68,442 | 63,762 |
| 負債・正味財産計  | 74,359 | 70,330 |

| 退職給与引当状況 | (単位：千円) |       |        |
|----------|---------|-------|--------|
|          | 要支給額    | 引当額   | 引当率(%) |
|          | 6,450   | 6,450 | 100.0% |

| 区分       | 平成24年度 | 平成25年度 |
|----------|--------|--------|
| 県の貸付金残高  | -      | -      |
| 県の損失補償残高 | -      | -      |
| 県の債務保証残高 | -      | -      |

【県の財政支出】 (単位：千円)

|       | 平成23年度 | 平成24年度 | 平成25年度 | 支出目的・対象事業概要等          |
|-------|--------|--------|--------|-----------------------|
| 補助金   | 800    | 600    | 400    | (公社) 青少年育成秋田県民会議事務費補助 |
| 委託費   |        |        |        |                       |
| 指定管理料 |        |        |        |                       |
| 貸付金   |        |        |        |                       |



1 主な経営指標

| 項目  |              | 単位 | H23年度  | H24年度  | H25年度  | H23-24増減 | H24-25増減 |
|-----|--------------|----|--------|--------|--------|----------|----------|
| 健全性 | 自己資本比率       | %  | 93.37  | 92.04  | 90.66  | △ 1.33   | △ 1.38   |
|     | 借入金依存率       | %  | 0.00   | 0.00   | 0.00   | 0.00     | 0.00     |
|     | 流動比率         | %  | 494.59 | 337.43 | 147.01 | △ 157.16 | △ 190.42 |
| 効率性 | 剰余金(△欠損金)    | 千円 | 729    | 444    | 54     | △ 285    | △ 390    |
|     | 総資本利益率       | %  | △ 1.03 | △ 0.38 | △ 0.55 | 0.65     | △ 0.17   |
|     | 職員1人当たり経常収入額 | 千円 | 4,035  | 4,212  | 4,054  | 177      | △ 158    |
|     | 人件費比率        | %  | 71.88  | 68.78  | 70.76  | △ 3.10   | 1.98     |

2 経営目標の達成状況

| 経営目標          |                      | 区分 | H23年度 | H24年度 | H25年度 | H26年度 |
|---------------|----------------------|----|-------|-------|-------|-------|
| 指 経営改善<br>標 善 | 会費収入額(千円)            | 目標 | 2,642 | 2,404 | 2,152 | 2,007 |
|               |                      | 実績 | 2,155 | 2,001 | 1,948 |       |
|               | 会費収入額(千円)            | 目標 |       |       |       |       |
|               |                      | 実績 |       |       |       |       |
| 指 事業成果<br>標 果 | 会員数(人)               | 目標 | 893   | 833   | 691   | 618   |
|               |                      | 実績 | 764   | 721   | 690   |       |
|               | 青少年育成運動指導者研修会受講者数(人) | 目標 | 150   | 180   | 180   | 180   |
|               |                      | 実績 | 165   | 193   | 155   |       |
| 顧客満足度指数       |                      | 目標 | —     | —     | —     | —     |
|               |                      | 実績 | —     | —     | —     | —     |

3 経営状況及び課題、経営目標の達成状況についての自己評価

事業の効率の執行に努めること等により経費削減に取り組み、基金の取崩額を当初予算額より低く抑えることができた。しかし、法人運営の基本となっている会員数について、厳しい経済状況や会員の高齢化等により減少するなど、依然として財務状況は厳しい状態が続いており、基金の取崩により事業を維持している状態にある。引き続き自主財源確保のため、会員の維持・拡大に努めるとともに、寄付金の確保にも努めるほか、正職員が退職となる平成28年度に向けて、事業執行体制の抜本的な見直しを行っていく。

<H25年度経営評価指摘事項(早期の改善が望まれる事項)に係る対応措置>

**指摘事項：**正職員が平成28年度に退職予定の1名のみであること、並びに毎期3~4百万円の特定資産を取り崩して運営している現状を考慮すると、事業継続の可否も含め出資者である県、市町村とともに抜本的な収支構造の見直しが必要である。

**措置状況：**県や市町村民会議などと協議を進めながら、職員の非常勤化や経費の削減などにより収支構造の抜本的な見直しを行い、正職員が退職となる平成28年度末までに、継続的な事業実施に向けた体制を整えていく。

4 総合評価(計算書類等の資料による評価)

| A 概ね良好  | B 改善の余地あり | C 改善措置が必要 |
|---|-----------|-----------|
| <p>・会員数の減少等により、経常収益は前年度比で315千円減少した。また、管理費の減少等により、経常費用は前年度比で210千円減少した。よって、当期経常増減額は前年度比105千円減少の△390千円となり、概ね収支均衡といえる水準である。</p> <p>・ただし、剰余金である一般正味財産残高が54千円と底を尽きかけており、財務基盤は安定しているとは言えない。</p> <p>・経営改善指標の「会費収入額」については減少傾向にあり目標に達していない。事業成果指標については「会員数」、「青少年育成運動指導者研修会受講者」とも概ね目標水準を確保している。</p> <p><b>【抜本的な改善を要する事項】</b></p> <p>・指定正味財産である青少年育成基金を取り崩す前提での事業運営が続いており、法人の基礎財産の流出を回避すべく、新たな収入源の確保や経費抑制等の対応が早急に必要である。また、事業存続可能性を含む中長期的な法人のあり方についても、併せて見直すべき時期に来ている。</p> |           |           |

経営概要書

法人名：

公益財団法人 秋田県生活衛生営業指導センター

(公益 6)

|        |            |
|--------|------------|
| 代表者職氏名 | 理事長 山本 久博  |
| 所在地    | 秋田市旭北栄町1-5 |

|       |            |
|-------|------------|
| 所管部課名 | 生活環境部生活衛生課 |
| 設立年月日 | 昭和55年4月17日 |

【沿革及び県の出捐理由】

生活衛生関係営業の経営の健全化を通じてその衛生水準の維持向上を図り、併せて消費者及び利用者の利益の擁護を推進するための相談指導機関として、昭和55年4月17日に環境衛生関係営業の運営の適正化に関する法律に基づき設立、平成24年4月1日に公益財団法人に移行した。

【出捐者】 (H26年度当初) (単位:千円、%)

| 区分  | 団体数 | 出捐額   | 構成比    |
|-----|-----|-------|--------|
| 秋田県 | 1   | 1,500 | 28.2%  |
| 秋田市 | 1   | 700   | 13.2%  |
| その他 | 15  | 3,110 | 58.6%  |
| 計   | 17  | 5,310 | 100.0% |

【事業】

①主たる業務

- 各種経営相談、経営指導
- 日本政策金融公庫融資の指導
- 標準営業約款の登録推進

②事業実績 (単位:件)

| 事業名等   | H23年度 | H24年度 | H25年度 |
|--------|-------|-------|-------|
| 経営相談指導 | 339   | 283   | 199   |
| 融資相談指導 | 115   | 71    | 104   |
| 営業約款登録 | 359   | 124   | 38    |

③H25年度事業概要及びH26年度事業計画・目標

(H25年度事業概要) 相談指導・後継者育成事業等の補助事業やクリーニング師研修・業務従事者講習等の各種事業は、概ね順調に推進できた。しかし、デフレ脱却を目指すアベノミクスの効果は未だ地方への波及は小さいため、消費動向は弱含みであり、生衛業界は依然として厳しい経営状況が続いている。

(H26年度事業計画・目標) 日本政策金融公庫の有利な融資制度の利用促進を通じた生衛業の経営安定化に資する相談指導や、標準営業約款登録の促進の他、クリーニング師研修・業務従事者講習の受講率の向上に努めていきたい。

【組織】

①役員数 (H26.7.1現在) (単位:人)

| 区分     | 理事  |     | 監事  |     | 評議員 |     |
|--------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
|        | H25 | H26 | H25 | H26 | H25 | H26 |
| 常勤     | 1   | 1   |     |     |     |     |
| 内、県退職者 | 1   | 1   |     |     |     |     |
| 内、県職員  |     |     |     |     |     |     |
| 非常勤    | 6   | 6   | 2   | 2   | 7   | 7   |
| 内、県退職者 |     |     |     |     |     |     |
| 内、県職員  |     |     |     |     |     |     |
| 計      | 7   | 7   | 2   | 2   | 7   | 7   |
| 内、県関係者 | 1   | 1   |     |     |     |     |

②職員数 (H26.4.1現在) (単位:人)

| 区分     | H25 | H26 | (単位:人)          |         |
|--------|-----|-----|-----------------|---------|
| 正職員    | 3   | 2   | 正職員             | 正職員     |
| 内、県退職者 | 2   | 1   | 平均年齢            | 平均勤続年数  |
| 出向職員   |     |     | 61.0歳           | 17.0年   |
| 内、県職員  |     |     |                 |         |
| 臨時・嘱託  |     |     |                 |         |
| 内、県退職者 |     |     | 正職員平均年収 (H25年度) |         |
| 計      | 3   | 2   |                 | 2,388千円 |
| 内、県関係者 | 2   | 1   |                 |         |

※常勤理事は職員を兼務

|                    |      |
|--------------------|------|
| 役員報酬支給対象者数 (H25年度) | 人    |
| 役員報酬支給対象者平均年齢      | 歳    |
| 平均役員報酬額 (H25年度)    | 千円/年 |

【財務】

①正味財産増減計算書 (単位:千円)

| 区分           | 平成24年度 | 平成25年度 |
|--------------|--------|--------|
| 經常収益         | 16,944 | 17,739 |
| 基本財産・特定資産運用益 | 1      | 1      |
| 受取会費・受取寄附金   |        |        |
| 受託事業収益       | 1,484  | 2,279  |
| 自主事業収益       |        |        |
| 受取補助金・受取負担金  | 15,458 | 15,458 |
| その他の収益       | 1      | 1      |
| 經常費用         | 17,052 | 17,816 |
| 事業費          | 15,373 | 16,185 |
| 管理費          | 1,679  | 1,631  |
| 人件費(事業費分含む)  | 12,078 | 12,079 |
| 当期經常増減額      | △ 108  | △ 77   |
| 經常外収益        |        |        |
| 經常外費用        |        |        |
| 当期經常外増減額     | 0      | 0      |
| 当期一般正味財産増減額  | △ 108  | △ 77   |
| 当期指定正味財産増減額  |        |        |
| 当期正味財産増減額合計  | △ 108  | △ 77   |

②貸借対照表 (単位:千円)

| 区分        | 平成24年度 | 平成25年度 |
|-----------|--------|--------|
| 流動資産      | 4,945  | 4,617  |
| 固定資産      | 5,370  | 5,370  |
| 資産計       | 10,315 | 9,987  |
| 流動負債      | 414    | 163    |
| 短期借入金     |        |        |
| 固定負債      |        |        |
| 長期借入金     |        |        |
| 負債計       | 414    | 163    |
| 指定正味財産    | 5,310  | 5,310  |
| うち基本財産充当額 | 5,310  | 5,310  |
| 一般正味財産    | 4,591  | 4,514  |
| うち基本財産充当額 |        |        |
| 正味財産計     | 9,901  | 9,824  |
| 負債・正味財産計  | 10,315 | 9,987  |

| 区分       | 平成24年度 | 平成25年度 |
|----------|--------|--------|
| 退職給与引当状況 | 要支給額   | 引当額    |
|          | 0      | 0      |
|          |        | 引当率(%) |
|          |        | %      |

【県の財政支出】 (単位:千円)

| 補助金   | 平成23年度 | 平成24年度 | 平成25年度 | 支出目的・対象事業概要等             |
|-------|--------|--------|--------|--------------------------|
| 補助金   | 14,968 | 14,958 | 14,958 | 生活衛生関係営業者に対する各種経営相談指導等事業 |
| 委託費   | 108    | 108    | 103    | 日本政策金融公庫融資に係る推せん事務委託     |
| 指定管理料 |        |        |        |                          |
| 貸付金   |        |        |        |                          |

経営評価表

法人名：

公益財団法人 秋田県生活衛生営業指導センター

(公益 6)

1 主な経営指標

| 項目  |              | 単位 | H23年度    | H24年度    | H25年度    | H23-24増減 | H24-25増減 |
|-----|--------------|----|----------|----------|----------|----------|----------|
| 健全性 | 自己資本比率       | %  | 96.22    | 95.99    | 98.37    | △ 0.23   | 2.38     |
|     | 借入金依存率       | %  | 0.00     | 0.00     | 0.00     | 0.00     | 0.00     |
|     | 流動比率         | %  | 1,280.41 | 1,194.44 | 2,832.52 | △ 85.97  | 1,638.08 |
| 効率性 | 剰余金(△欠損金)    | 千円 | 4,699    | 4,591    | 4,514    | △ 108    | △ 77     |
|     | 総資本利益率       | %  | 1.85     | △ 1.05   | △ 0.77   | △ 2.90   | 0.28     |
|     | 職員1人当たり経常収入額 | 千円 | 4,507    | 4,236    | 4,435    | △ 271    | 199      |
|     | 人件費比率        | %  | 67.08    | 71.28    | 68.10    | 4.20     | △ 3.18   |

2 経営目標の達成状況

| 経営目標    |                  | 区分 | H23年度 | H24年度 | H25年度 | H26年度 |
|---------|------------------|----|-------|-------|-------|-------|
| 指 経営改善  | 自主財源の確保(千円)      | 目標 | 500   | 500   | 500   | 500   |
|         |                  | 実績 | 500   | 500   | 500   |       |
| 指 事業成果  | 管理費率(%)          | 目標 | 18    | 18    | 16    | 15    |
|         |                  | 実績 | 20    | 10    | 9     |       |
| 指 事業成果  | クリーニング師研修の受講率(%) | 目標 | 55    | 55    | 55    | 55    |
|         |                  | 実績 | 35    | 32    | 36    |       |
| 指 事業成果  | 窓口相談件数(件)        | 目標 | 1,100 | 430   | 430   | 430   |
|         |                  | 実績 | 339   | 354   | 303   |       |
| 顧客満足度指数 |                  | 目標 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 |
|         |                  | 実績 | 91.6  | 90.6  | 92.2  |       |

3 経営状況及び課題、経営目標の達成状況についての自己評価

経常収益は、全国センター受託事業収入が前年度比で約80万円の増加となった。経常費用は、事務所の移転に関する経費が急遽発生したが(約15万円)、全体として極力節減に努めた結果、当期経常増減額は約7万円のマイナスに抑えられ、厳しい経営状況は続いているが、現状では財政運営上の健全性は保たれている。

一昨年から、国の評価・審査会の導入によって補助金の交付が大幅に遅延しており、およそ10月下旬になって最初の交付がなされている現状であることから、事業の着実な推進を図るため、毎年度、金融機関からの一時借入で凌いでいるが、更なる経費の節減に努めるとともに、各種事業に支障を来さないよう努めていきたい。

標準営業約款は、有効期間によって登録件数に年度ごとの大きな波はあるが、意義とメリットの周知を図ることにより登録を促進するとともに、クリーニング師研修及び業務従事者講習は、県や全国センター、クリーニング同業組合との連携を深め、受講率の向上に努めていきたい。

<顧客満足度調査の結果を受けて実施する取組>

ホームページやパンフレットのほか、日本政策金融公庫や各生衛業同業組合との連絡協議会を通じ、融資のPRと利用促進に努めていきたい。

<H25年度経営評価指摘事項(早期の改善が望まれる事項)に係る対応措置>

指摘事項：なし

措置状況：

4 総合評価(計算書類等の資料による評価)

| A 概ね良好  | B 改善の余地あり | C 改善措置が必要 |
|---|-----------|-----------|
| <p>・全国生活衛生営業指導センターからの受託事業費の増加等により、経常収益は前年度比で795千円増加した。また、これに伴う事業経費の増加により、経常費用は前年度比で764千円増加した。よって、当期経常増減額は前年度比31千円増加の△77千円となり、概ね収支均衡を達成した。</p> <p>・剰余金である一般正味財産は4,514千円と経常増減額の水準に比して十分であり、財務基盤は安定している。</p> <p>・経営改善指標の「自主財源の確保」、「管理費率」、並びに事業成果指標の「クリーニング師研修の受講率」、「窓口相談件数」はいずれも目標水準を確保している。</p> |           |           |

経営概要書

法人名：

公益社団法人 秋田県農業公社

(公益 7)

|        |              |
|--------|--------------|
| 代表者職氏名 | 理事長 三浦 庄助    |
| 所在地    | 秋田市山王四丁目1番2号 |

|       |            |
|-------|------------|
| 所管部課名 | 農林水産部農林政策課 |
| 設立年月日 | 昭和44年5月27日 |

【沿革及び県の出資理由】

昭和44年、財団法人秋田県草地開発公社を改組し(社)秋田県畜産開発公社として発足。平成12年4月1日、農業経営体について生産基盤から経営改善まで一体的な指導支援を行う体制を整備すべく、(財)秋田県農地管理公社、(社)秋田県種苗センター、(社)秋田県畜産会及び(社)秋田県家畜畜産物衛生指導協会と統合し名称変更。平成19年4月1日、(社)秋田県肉用牛価格安定基金協会を統合。平成25年4月1日、公益社団法人へ移行。

【出資者】 (H26年度当初)

(単位：千円、%)

| 区分  | 団体数 | 出資額     | 構成比    |
|-----|-----|---------|--------|
| 秋田県 | 1   | 521,250 | 63.4%  |
| 市町村 | 25  | 203,600 | 24.8%  |
| その他 | 10  | 97,240  | 11.8%  |
| 計   | 36  | 822,090 | 100.0% |

【事業】

①主たる業務

農地中間管理事業、特別栽培農産物認証事業、県有供卵牛管理事業、草地林地一体的利用総合整備事業、比内地鶏素雑供給事業、自衛防疫強化対策事業、畜産経営改善促進事業、肉用子牛生産者補給金制度、大豆・麦原種等生産業務

②事業実績

(単位：ha・トン)

| 事業名等      | H23年度 | H24年度 | H25年度 |
|-----------|-------|-------|-------|
| 農地買入面積    | 92    | 140   | 142   |
| 農地造成整備等面積 | 42.2  | 43.8  | 92.8  |
| 原種生産量     | 74    | 69    | 69    |

③H25年度事業概要及びH26年度事業計画・目標

(H25年度事業概要) 農地売買事業は面積で計画の約90%の達成率で、賃貸借事業では円滑化団体のJAと連携しながら農業生産法人の設立を支援し、5法人に対して約330haの農地集積を図ることができた。畜産公共事業は雄平地区において事業計画承認の遅れと入札不落・豪雪の影響により建築工事が遅れたことにより、4億2千万円を繰り越した。

(H26年度事業計画・目標) 新たな農地集積制度による農地中間管理機構の指定を受け、「人・農地プラン」との連携を図りながら担い手への農地集積を推進する。公社運営に当たっては、引き続き徹底した運営コストの節減や業務執行体制の合理化・整備を進め、効率的かつ積極的な事業展開を図りながら、公益社団法人として時代の変化に対応した運営に努める。

【組織】

①役員数 (H26. 7. 1現在)

(単位：人)

| 区分     | 理事  |     | 監事  |     | 評議員 |     |
|--------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
|        | H25 | H26 | H25 | H26 | H25 | H26 |
| 常勤     | 2   | 2   |     |     |     |     |
| 内、県退職者 | 1   | 1   |     |     |     |     |
| 内、県職員  |     |     |     |     |     |     |
| 非常勤    | 16  | 16  | 3   | 3   |     |     |
| 内、県退職者 | 1   | 2   |     |     |     |     |
| 内、県職員  | 2   | 1   | 1   | 1   |     |     |
| 計      | 18  | 18  | 3   | 3   |     |     |
| 内、県関係者 | 4   | 4   | 1   | 1   |     |     |

②職員数 (H26. 4. 1現在)

(単位：人)

| 区分     | H25 | H26 | 正職員<br>平均年齢<br>45.6歳 | 正職員<br>平均勤続年数<br>19.0年 |
|--------|-----|-----|----------------------|------------------------|
| 正職員    | 17  | 19  |                      |                        |
| 内、県退職者 |     |     |                      |                        |
| 出向職員   | 5   | 8   |                      |                        |
| 内、県職員  | 5   | 5   |                      |                        |
| 臨時・嘱託  | 51  | 52  |                      |                        |
| 内、県退職者 | 15  | 17  |                      |                        |
| 計      | 73  | 79  |                      |                        |
| 内、県関係者 | 20  | 22  |                      |                        |

|                    |           |
|--------------------|-----------|
| 役員報酬支給対象者数 (H25年度) | 2人        |
| 役員報酬支給対象者平均年齢      | 63.5歳     |
| 平均役員報酬額 (H25年度)    | 3,457千円/年 |

【財務】

①正味財産増減計算書

(単位：千円)

| 区分           | 平成24年度    | 平成25年度    |
|--------------|-----------|-----------|
| 経常収益         | 2,851,648 | 2,307,261 |
| 基本財産・特定資産運用益 | 14,860    | 2,259     |
| 受取会費・受取寄附金   | 21,389    | 19,224    |
| 受託事業収益       | 142,640   | 106,522   |
| 自主事業収益       | 1,473,700 | 1,185,525 |
| 受取補助金        | 566,384   | 544,557   |
| その他の収益       | 632,675   | 449,174   |
| 経常費用         | 2,855,556 | 2,348,917 |
| 事業費          | 2,772,760 | 2,324,966 |
| 管理費          | 82,796    | 23,951    |
| 人件費(事業費分含む)  | 260,230   | 258,420   |
| 当期経常増減額      | △ 3,908   | △ 41,656  |
| 経常外収益        | 132,470   | 40,209    |
| 経常外費用        | 137,703   | 35,355    |
| 当期経常外増減額     | △ 5,233   | 4,854     |
| 当期一般正味財産増減額  | △ 9,141   | △ 36,802  |
| 当期指定正味財産増減額  | 10,407    | 40,090    |
| 当期正味財産増減額合計  | 1,266     | 3,288     |

②貸借対照表

(単位：千円)

| 区分        | 平成24年度    | 平成25年度    |
|-----------|-----------|-----------|
| 流動資産      | 3,386,233 | 4,669,665 |
| 固定資産      | 1,693,234 | 1,227,833 |
| 資産計       | 5,079,467 | 5,897,498 |
| 流動負債      | 352,375   | 1,295,864 |
| 短期借入金     | 100,000   | 600,000   |
| 固定負債      | 3,875,136 | 3,746,390 |
| 長期借入金     | 2,704,573 | 3,060,968 |
| 負債計       | 4,227,511 | 5,042,254 |
| 指定正味財産    | 27,061    | 67,151    |
| うち基本財産充当額 |           |           |
| 一般正味財産    | 824,895   | 788,093   |
| うち基本財産充当額 | 353,190   | 353,190   |
| 正味財産計     | 851,956   | 855,244   |
| 負債・正味財産計  | 5,079,467 | 5,897,498 |

| 退職給与引当状況 | (単位：千円) |         |        |
|----------|---------|---------|--------|
|          | 要支給額    | 引当額     | 引当率(%) |
|          | 154,367 | 154,367 | 100.0% |

| 区分       | 平成24年度    | 平成25年度    |
|----------|-----------|-----------|
| 県の貸付金残高  | 1,677,671 | 1,677,671 |
| 県の損失補償残高 | 1,019,323 | 1,380,272 |
| 県の債務保証残高 | -         | -         |

【県の財政支出】

(単位：千円)

| 補助金   | 平成23年度    | 平成24年度    | 平成25年度    | 支出目的・対象事業概要等              |
|-------|-----------|-----------|-----------|---------------------------|
| 補助金   | 581,399   | 473,617   | 484,079   | 農地保有合理化事業費補助金ほか           |
| 委託費   | 126,747   | 122,722   | 102,837   | 県有供卵牛飼養管理受託、主要農作物原種生産受託ほか |
| 指定管理料 |           |           |           |                           |
| 貸付金   | 1,699,256 | 1,677,671 | 1,677,671 | 大瀧村方上地区土地取得整備等資金ほか        |

1 主な経営指標

| 項目  |              | 単位 | H23年度   | H24年度   | H25年度   | H23-24増減 | H24-25増減 |
|-----|--------------|----|---------|---------|---------|----------|----------|
| 健全性 | 自己資本比率       | %  | 15.35   | 16.77   | 14.50   | 1.42     | △ 2.27   |
|     | 借入金依存率       | %  | 54.55   | 55.21   | 62.08   | 0.66     | 6.87     |
|     | 流動比率         | %  | 546.60  | 960.97  | 360.35  | 414.37   | △ 600.62 |
| 効率性 | 剰余金(△欠損金)    | 千円 | 480,846 | 471,705 | 434,903 | △ 9,141  | △ 36,802 |
|     | 総資本利益率       | %  | 0.10    | △ 0.08  | △ 0.71  | △ 0.18   | △ 0.63   |
|     | 職員1人当たり経常収入額 | 千円 | 46,570  | 40,650  | 31,606  | △ 5,920  | △ 9,044  |
|     | 人件費比率        | %  | 8.26    | 9.28    | 11.20   | 1.02     | 1.92     |

2 経営目標の達成状況

| 経営目標    |                | 区分 | H23年度   | H24年度   | H25年度   | H26年度   |
|---------|----------------|----|---------|---------|---------|---------|
| 指 経営改善  | 自己資本(千円)       | 目標 | 855,544 | 860,544 | 865,544 | 856,281 |
|         |                | 実績 | 850,690 | 851,956 | 855,244 |         |
| 指 事業成果  | 長期未収金の残高(千円)   | 目標 | 146,207 | 141,242 | 136,277 | 146,592 |
|         |                | 実績 | 157,375 | 153,306 | 151,592 |         |
| 指 事業成果  | 農地利用集積面積(ha)   | 目標 | 537     | 463     | 515     | 2,335   |
|         |                | 実績 | 226     | 422     | 911     |         |
|         | 認証・経営診断等実施数(件) | 目標 | 1,505   | 1,455   | 1,283   | 1,378   |
|         |                | 実績 | 1,451   | 1,401   | 1,364   |         |
| 顧客満足度指数 |                | 目標 | 80.0    | 80.0    | 80.0    | 80.0    |
|         |                | 実績 | 75.1    | 75.5    | 80.5    |         |

3 経営状況及び課題、経営目標の達成状況についての自己評価

平成25年度は一般正味財産増減額が36百万円の減であったが、解散法人からの寄付金等により指定正味財産が40百万円増加したこと、全体で正味財産は3百万円の増となった。一般正味財産増減額のうち公益目的事業での減少額が26百万円となっていることから、収益目的事業の拡大はもとより、公益目的事業については収入に見合った事業推進(事業内容、規模等)について検討する必要がある。

長期未収金については債務者個々の経済状況に配慮し、分割等の協議にも応じながら回収に努めているものの、特に家畜導入事業分については年々回収率が低下していることから、引き続き専門家の力を借りながら整理・回収に努めるとともに、貸倒引当率の更なる向上により財政の健全化を図ることが課題となっている。

事業成果のうち農地利用集積については、貸借事業においてJAとの連携により農業生産法人の設立を支援した結果330haの農地集積が行われ、目標を大きく上回る実績となった。平成26年度は農地中間管理機構による新たな農地集積制度がスタートすることから、県・市町村及び関係機関・団体との連携を図りながら、機構事業の実施体制を整備する必要がある。

<顧客満足度調査の結果を受けて実施する取組>

比内地鶏素雑供給事業については、「秋田比内地鶏ブランド認証基準」を遵守した生産管理を徹底し、効率的な生産と品質管理に努めるとともに、施設の整備等を行いながら供給拡大・周年供給の要望にも応えるものとする。農地保有合理化事業については、平成26年度から新たな農地集積制度である「農地中間管理事業」として実施されることから、市町村や関係機関・団体との連携を密にして事業実施体制を早急に整備し、担い手への農地の集約を図る。

<H25年度経営評価指摘事項(早期の改善が望まれる事項)に係る対応措置>

指摘事項：なし

措置状況：

4 総合評価(計算書類等の資料及びヒアリングによる評価)

|        |                  |           |
|--------|------------------|-----------|
| A 概ね良好 | <b>B 改善の余地あり</b> | C 改善措置が必要 |
|--------|------------------|-----------|

・受託事業である農作業料金精算業務の終了、並びに自主事業である農地売買事業の事業量減に伴う収入の減少等により、経常収益は前年度比で544,387千円減少した。また、同様に農地売買事業の事業量減に伴う経費の減少等により、経常費用は前年度比で506,639千円減少した。よって、当期経常増減額は前年度比で37,748千円減少の△41,656千円となり、収支均衡は達成できていない。

・剰余金である一般正味財産は788,093千円と経常増減額の水準に比して十分であり、財務基盤は安定している。  
・経営改善指標の「自己資本」は概ね目標水準を確保しているものの、「長期未収金の残高」は回収率の低下により目標に達していない。事業成果指標については「農地利用集積面積」、「認証・経営診断等実施数」とも目標水準を確保している。

【改善が望まれる事項】

・平成26年度から新たな農地集積制度である「農地中間管理事業」がスタートし、より膨大な農地集積実績が期待されていることから、拡大する事業の実施体制を効率的に整備運用し、収支均衡を達成することが望まれる。

経営概要書

法人名：

秋田県漁業信用基金協会

(公益 8)

|        |             |
|--------|-------------|
| 代表者職氏名 | 理事長 山本 健藏   |
| 所在地    | 秋田市山王3-8-15 |

|       |            |
|-------|------------|
| 所管部課名 | 農林水産部農業経済課 |
| 設立年月日 | 昭和28年6月16日 |

【沿革及び県の出捐理由】

中小漁業融資保証法に基づき、中小漁業者等の漁業経営に必要な資金の融資を円滑にするため、系統金融機関が行う中小漁業者への貸付に対して債務保証を行うことを目的に昭和28年設立され目的達成支援のため出捐。

【出捐者】 (H26年度当初)

(単位:千円、%)

| 区分  | 団体数 | 出捐額     | 構成比    |
|-----|-----|---------|--------|
| 秋田県 | 1   | 153,150 | 44.2%  |
| 市町村 | 7   | 42,450  | 12.2%  |
| その他 | 53  | 150,950 | 43.6%  |
| 計   | 61  | 346,550 | 100.0% |

【事業】

①主たる業務

信用補完業務  
中小漁業者が系統金融機関から資金を借入する際の債務保証をすることを通じて中小漁業者の発展に寄与する。

②事業実績

(単位:百万円、件)

| 事業名等 | H23年度 | H24年度 | H25年度 |
|------|-------|-------|-------|
| 保証残高 | 751   | 774   | 759   |
| 保証件数 | 141   | 151   | 165   |

③H25年度事業概要及び26年度事業計画・目標

(H25年度事業概要)

保証業務 新規28件 118,306千円 求償権回収 380千円

(H26年度事業計画・目標)

保証見込 280,000千円 求償権回収 620千円

【組織】

①役員数(H26.7.1現在)

(単位:人)

| 区分     | 理事  |     | 監事  |     | 評議員 |     |
|--------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
|        | H25 | H26 | H25 | H26 | H25 | H26 |
| 常勤     | 1   | 1   |     |     |     |     |
| 内、県退職者 |     |     |     |     |     |     |
| 内、県職員  |     |     |     |     |     |     |
| 非常勤    | 8   | 8   | 3   | 3   |     |     |
| 内、県退職者 |     |     |     |     |     |     |
| 内、県職員  | 1   | 1   |     |     |     |     |
| 計      | 9   | 9   | 3   | 3   |     |     |
| 内、県関係者 | 1   | 1   |     |     |     |     |

②職員数(H26.4.1現在)

(単位:人)

| 区分     | H25 | H26 | 正職員<br>平均年齢<br>56歳 | 正職員<br>平均勤続年数<br>38年 |
|--------|-----|-----|--------------------|----------------------|
| 正職員    | 1   | 1   |                    |                      |
| 内、県退職者 |     |     |                    |                      |
| 出向職員   |     |     |                    |                      |
| 内、県職員  |     |     |                    |                      |
| 臨時・嘱託  | 1   | 1   |                    |                      |
| 内、県退職者 |     |     |                    |                      |
| 計      | 2   | 2   |                    |                      |
| 内、県関係者 |     |     |                    | 千円                   |

|                   |         |
|-------------------|---------|
| 役員報酬支給対象者数(H25年度) | 8人      |
| 役員報酬支給対象者平均年齢     | 70歳     |
| 平均役員報酬額(H25年度)    | 405千円/年 |

【財務】

①損益計算書

(単位:千円)

| 区分       | 平成24年度 | 平成25年度 |
|----------|--------|--------|
| 経常収入     | 34,430 | 26,485 |
| 自主事業収入   | 18,810 | 10,359 |
| 運用益収入    | 15,401 | 15,823 |
| その他      | 219    | 303    |
| 経常支出     | 33,530 | 24,567 |
| 業務費      | 33,530 | 24,567 |
| 人件費      | 15,616 | 15,066 |
| 経常利益(損失) | 900    | 1,918  |
| 特別利益     | 16     | 0      |
| 特別損失     |        | 3      |
| 当期利益     | 916    | 1,915  |

②貸借対照表

(単位:千円)

| 区分       | 平成24年度    | 平成25年度    |
|----------|-----------|-----------|
| 流動資産     | 828,025   | 809,101   |
| 固定資産     | 804,507   | 803,821   |
| 資産計      | 1,632,532 | 1,612,922 |
| 流動負債     | 934,695   | 976,768   |
| 短期借入金    | 149,000   | 208,600   |
| 固定負債     | 217,908   | 155,759   |
| 長期借入金    | 156,700   | 95,800    |
| 負債計      | 1,152,603 | 1,132,527 |
| 基本金      | 348,000   | 346,550   |
| 剰余金      | 131,929   | 133,845   |
| 正味財産計    | 479,929   | 480,395   |
| 負債・正味財産計 | 1,632,532 | 1,612,922 |

| 退職給与引当状況 | 要支給額   | 引当額    | 引当率(%) |
|----------|--------|--------|--------|
|          | 26,636 | 26,636 | 100.0% |

| 区分       | 平成24年度 | 平成25年度 |
|----------|--------|--------|
| 県の貸付金残高  | -      | -      |
| 県の損失補償残高 | -      | -      |
| 県の債務保証残高 | -      | -      |

【県の財政支出】

(単位:千円)

|       | 平成23年度 | 平成24年度 | 平成25年度 | 支出目的・対象事業概要等 |
|-------|--------|--------|--------|--------------|
| 補助金   |        |        |        |              |
| 委託費   |        |        |        |              |
| 指定管理料 |        |        |        |              |
| 貸付金   |        |        |        |              |

1 主な経営指標

| 項目  |              | 単位 | H23年度   | H24年度   | H25年度   | H23-24増減 | H24-25増減 |
|-----|--------------|----|---------|---------|---------|----------|----------|
| 健全性 | 自己資本比率       | %  | 29.52   | 29.40   | 29.78   | △ 0.12   | 0.38     |
|     | 借入金依存率       | %  | 19.02   | 18.73   | 18.87   | △ 0.29   | 0.14     |
|     | 流動比率         | %  | 83.43   | 88.59   | 82.83   | 5.16     | △ 5.76   |
| 効率性 | 剰余金(△欠損金)    | 千円 | 130,113 | 131,929 | 133,845 | 1,816    | 1,916    |
|     | 総資本利益率       | %  | △ 0.18  | 0.06    | 0.12    | 0.24     | 0.06     |
|     | 職員1人当たり経常収入額 | 千円 | 16,287  | 17,215  | 13,243  | 928      | △ 3,972  |
|     | 人件費比率        | %  | 54.14   | 45.36   | 56.89   | △ 8.78   | 11.53    |

2 経営目標の達成状況

| 経営目標    |             | 区分 | H23年度     | H24年度     | H25年度     | H26年度   |
|---------|-------------|----|-----------|-----------|-----------|---------|
| 指 経営改善  | 弁済能力比率 (%)  | 目標 | 200.00    | 200.00    | 200.00    | 200.00  |
|         |             | 実績 | 29,805.55 | 17,870.13 | 20,700.78 |         |
| 指 事業成果  | 事業管理費 (千円)  | 目標 | 22,000    | 21,000    | 19,454    | 21,291  |
|         |             | 実績 | 22,404    | 19,438    | 19,283    |         |
| 指 事業成果  | 債務保証額 (千円)  | 目標 | 780,000   | 780,000   | 870,661   | 905,242 |
|         |             | 実績 | 750,645   | 774,358   | 759,436   |         |
| 指 事業成果  | 求償権回収額 (千円) | 目標 | 1,000     | 800       | 620       | 620     |
|         |             | 実績 | 880       | 635       | 380       |         |
| 顧客満足度指数 |             | 目標 | —         | —         | —         | —       |
|         |             | 実績 | —         | —         | —         | —       |

3 経営状況及び課題、経営目標の達成状況についての自己評価

本県漁業は、相変わらず天候不順による出漁日数不足や漁獲量の減少、魚価安が続いており、さらには漁業用燃油及び資材価格の高止まりにより、依然として厳しい状況で推移しているため、秋田県では、漁家経営の継続及び経営の安定を図るための秋田県農業・漁業経営フォローアップ資金を創設し、漁業者の経営安定を支援している。

協会では、この秋田県農業・漁業経営フォローアップ資金並びに長期運転資金等の保証を積極的に引き受け、また、国の施策となっている無保証人型漁業融資促進事業を活用し、漁業者の経営の安定並びに負担軽減を図っている。

平成25年度の新規保証は28件118,306千円、保証残高は165件759,436千円となり保証料収入は昨年度並みで推移し、一方、基金運用利回りも昨年同様の運用収入が確保され、また、事業管理費の削減に努めた結果、最終的に1,915千円の当期利益を計上できた。

今後も引き続き保証推進に努め、協会の財務基盤の強化と事業規模の拡大を図るため、国の「基金協会組織強化対策事業」に参画していく。

<H25年度経営評価指摘事項(早期の改善が望まれる事項)に係る対応措置>

指摘事項：なし

措置状況：

4 総合評価(計算書類等の資料による評価)

| A 概ね良好  | B 改善の余地あり | C 改善措置が必要 |
|---|-----------|-----------|
| <p>・前年度受取保険金8,631千円の剥落等により、経常収入は前年度比で7,945千円減少した。また、事業管理費の削減により、経常支出は前年度比で8,963千円減少した。よって、当期利益は前年度比999千円増加の1,915千円となった。</p> <p>・剰余金は133,845千円と当期利益の水準に比して十分であり、財務基盤は安定している。</p> <p>・経営改善指標については「弁済能力比率」、「事業管理費」ともに目標水準を確保している。事業成果指標については「債務保証額」は伸び悩み、「求償権回収額」は減少傾向にあり、目標に達していない。</p> |           |           |

経営概要書

法人名：

公益社団法人 秋田県青果物基金協会

(公益 9)

|        |                 |
|--------|-----------------|
| 代表者職氏名 | 会長理事 米森 萬壽美     |
| 所在地    | 秋田市八橋南2丁目10番16号 |

|       |            |
|-------|------------|
| 所管部課名 | 農林水産部農業経済課 |
| 設立年月日 | 昭和45年5月28日 |

【沿革及び県の出資理由】

生鮮野菜の市場価格は、気象・需給動向等による価格の変動が大きいため、産地の育成及び安定供給への支援策として、県・県連合会及び産地農協を会員とした組織の設立の下、会員の出資金の運用益を財源とした価格補償制度を創設し、価格低落時の損失補てんをすることにより再生産を確保し、産地基盤の確立と併せて消費者への安定供給を目的とする。なお、昭和52年度より交付準備金制度に移行している。平成25年4月1日公益社団法人に移行。

【出資者】 (H26年度当初)

(単位：千円、%)

| 区分  | 団体数 | 出資額     | 構成比    |
|-----|-----|---------|--------|
| 秋田県 | 1   | 240,000 | 50.4%  |
| 市町村 | 25  | 43,400  | 9.1%   |
| その他 | 26  | 192,500 | 40.4%  |
| 計   | 52  | 475,900 | 100.0% |

【事業】

①主たる業務

県内で生産される野菜及び花きの生産者が農協・JA全農を通じて出荷した園芸作物の市場価格が著しく低落した場合に予め積立した交付準備金(生産者・農協・市町村・全農・秋田県・国がそれぞれの負担割合で拠出)を財源として補給金を交付する業務及び県内の果樹産地の構造改革を推進するための改植等に対する補助金を交付する業務

②事業実績

(単位：百万円)

| 事業名等          | H23年度 | H24年度 | H25年度 |
|---------------|-------|-------|-------|
| 園芸作物事業        | 39    | 67    | 12    |
| 特定野菜事業        | 49    | 123   | 23    |
| 果実経営支援事業(改植等) | 88    | 73    | 33    |

③H25年度事業概要及びH26年度事業計画・目標

(H25年度事業概要)

平成25年度にあつては、記録的な猛暑や干ばつ、大雨など、全国的な異常気象下において、出荷量は前年を大きく下回ったものの、全国的な出荷の減少による品薄感などにより、販売単価が高く販売額は前年を上回った。その結果、補給金は34,498千円(前年比18%)と前年度を大きく下回った。果樹における改植等の事業にあつては、32,797千円(前年比45%)の事業補助金を交付した。

(H26年度事業計画・目標)

平成26年度にあつては、引き続き事務費負担の徴収を行い、事業の円滑な運営に努めるとともに、園芸作物等の価格安定と生産農家の経営安定、さらには、消費者に対し安全で安心な園芸作物の供給を行うため、関係機関と緊密な連携により事業の推進に努める。また、果樹産地における改植事業等の実施により産地の構造改革を早急に進め、将来に希望の持てる果樹産地の育成に努める。

【組織】

①役員数(H26.7.1現在)

(単位：人)

| 区分     | 理事  |     | 監事  |     | 評議員 |     |
|--------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
|        | H25 | H26 | H25 | H26 | H25 | H26 |
| 常勤     |     |     |     |     |     |     |
| 内、県退職者 |     |     |     |     |     |     |
| 内、県職員  |     |     |     |     |     |     |
| 非常勤    | 11  | 10  | 3   | 3   |     |     |
| 内、県退職者 |     |     |     |     |     |     |
| 内、県職員  | 2   | 2   | 1   | 1   |     |     |
| 計      | 11  | 10  | 3   | 3   |     |     |
| 内、県関係者 | 2   | 2   | 1   | 1   |     |     |

②職員数(H26.4.1現在)

(単位：人)

| 区分     | H25 | H26 | 正職員<br>平均年齢<br>54.5歳      | 正職員<br>平均勤続年数<br>28年 |
|--------|-----|-----|---------------------------|----------------------|
| 正職員    | 2   | 2   |                           |                      |
| 内、県退職者 |     |     |                           |                      |
| 出向職員   | 1   | 1   |                           |                      |
| 内、県職員  |     |     |                           |                      |
| 臨時・嘱託  |     |     |                           |                      |
| 内、県退職者 |     |     |                           |                      |
| 計      | 3   | 3   | 正職員平均年収(H25年度)<br>7,067千円 |                      |
| 内、県関係者 |     |     |                           |                      |

|                   |      |
|-------------------|------|
| 役員報酬支給対象者数(H25年度) | 人    |
| 役員報酬支給対象者平均年齢     | 歳    |
| 平均役員報酬額(H25年度)    | 千円/年 |

【財務】

①正味財産増減計算書

(単位：千円)

| 区分           | 平成24年度   | 平成25年度  |
|--------------|----------|---------|
| 經常収益         | 361,275  | 114,454 |
| 基本財産・特定資産運用益 | 10,669   | 8,726   |
| 受取会費・受取寄附金   |          |         |
| 受託事業収益       | 2,500    | 2,500   |
| 自主事業収益       |          |         |
| 受取補助金・受取負担金  | 327,836  | 82,529  |
| その他の収益       | 20,270   | 20,699  |
| 經常費用         | 358,881  | 113,672 |
| 事業費          | 327,836  | 82,529  |
| 管理費          | 31,045   | 31,143  |
| 人件費(事業費分含む)  | 22,050   | 22,631  |
| 当期經常増減額      | 2,394    | 782     |
| 經常外収益        |          |         |
| 經常外費用        |          |         |
| 当期經常外増減額     | 0        | 0       |
| 当期一般正味財産増減額  | 2,394    | 782     |
| 当期指定正味財産増減額  | △ 92,468 | 123,372 |
| 当期正味財産増減額合計  | △ 90,074 | 124,154 |

②貸借対照表

(単位：千円)

| 区分        | 平成24年度    | 平成25年度    |
|-----------|-----------|-----------|
| 流動資産      | 16,847    | 16,888    |
| 固定資産      | 1,285,117 | 1,411,790 |
| 資産計       | 1,301,964 | 1,428,678 |
| 流動負債      | 623       | 383       |
| 短期借入金     |           |           |
| 固定負債      | 489,796   | 492,597   |
| 長期借入金     |           |           |
| 負債計       | 490,419   | 492,980   |
| 指定正味財産    | 735,667   | 859,039   |
| うち基本財産充当額 | 19,200    | 19,200    |
| 一般正味財産    | 75,877    | 76,659    |
| うち基本財産充当額 |           |           |
| 正味財産計     | 811,544   | 935,698   |
| 負債・正味財産計  | 1,301,963 | 1,428,678 |

| 退職給与引当状況 | (単位：千円) |        |        |
|----------|---------|--------|--------|
|          | 要支給額    | 引当額    | 引当率(%) |
|          | 35,897  | 35,897 | 100.0% |

| 区分       | 平成24年度 | 平成25年度 |
|----------|--------|--------|
| 県の貸付金残高  | -      | -      |
| 県の損失補償残高 | -      | -      |
| 県の債務保証残高 | -      | -      |

【県の財政支出】

(単位：千円)

|       | 平成23年度 | 平成24年度 | 平成25年度 | 支出目的・対象事業概要等 |
|-------|--------|--------|--------|--------------|
| 補助金   | 49,569 | 25,099 | 65,192 | 交付準備金造成分     |
| 委託費   |        |        |        |              |
| 指定管理料 |        |        |        |              |
| 貸付金   |        |        |        |              |



1 主な経営指標

| 項目  |              | 単位 | H23年度    | H24年度    | H25年度    | H23-24増減 | H24-25増減 |
|-----|--------------|----|----------|----------|----------|----------|----------|
| 健全性 | 自己資本比率       | %  | 64.90    | 62.33    | 65.49    | △ 2.57   | 3.16     |
|     | 借入金依存率       | %  | 0.00     | 0.00     | 0.00     | 0.00     | 0.00     |
|     | 流動比率         | %  | 2,669.64 | 2,704.17 | 4,409.40 | 34.53    | 1,705.23 |
| 効率性 | 剰余金(△欠損金)    | 千円 | 73,483   | 75,877   | 76,659   | 2,394    | 782      |
|     | 総資本利益率       | %  | 0.34     | 0.18     | 0.05     | △ 0.16   | △ 0.13   |
|     | 職員1人当たり経常収入額 | 千円 | 89,620   | 120,425  | 38,151   | 30,805   | △ 82,274 |
|     | 人件費比率        | %  | 8.79     | 6.10     | 19.77    | △ 2.69   | 13.67    |

2 経営目標の達成状況

| 経営目標    |                   | 区分 | H23年度      | H24年度      | H25年度      | H26年度      |
|---------|-------------------|----|------------|------------|------------|------------|
| 指 経営改善  | 受益者負担金(円)         | 目標 | 17,000,000 | 16,200,000 | 16,376,000 | 22,180,000 |
|         |                   | 実績 | 16,720,446 | 16,287,349 | 16,379,201 |            |
| 指 事業成果  | 一般正味財産・寄付金合計額(千円) | 目標 | 87,895     | 87,000     | 87,000     | 87,000     |
|         |                   | 実績 | 92,683     | 95,077     | 95,859     |            |
| 指 事業成果  | 職員教育の実施(回数)       | 目標 | 2          | 2          | 2          | 2          |
|         |                   | 実績 | 2          | 2          | 2          |            |
| 指 事業成果  | 補給金の早期交付(月数)      | 目標 | 2          | 2          | 2          | 2          |
|         |                   | 実績 | 2          | 2          | 2          |            |
| 顧客満足度指数 |                   | 目標 | -          | -          | -          | -          |
|         |                   | 実績 | -          | -          | -          | -          |

3 経営状況及び課題、経営目標の達成状況についての自己評価

平成25年度の事務費負担金徴収額は、16,379千円(前年度比101%)となったものの、長期金利の低下に伴い運用益収入が8,726千円(前年度比82%)となり収入が減少した状況にある。

また、損益における経常増減額が782千円となったことから500千円をシステム開発引当資産に繰入し、収支に関しては、282千円の収支差額となった。

なお、一般正味財産と寄付金を合わせた純資産の額は、95,859千円(前年度比101%)となり経営目標は達成した。

このことは、経営努力の成果であり、今後も事務費負担金徴収を確実に実行するとともに収支の均衡を図ってまいりたい。

公益社団法人としての公益性の確保と内部統治の確立に向け努力するとともに、公益目的事業の適正かつ的確な実施に今後努める。

<H25年度経営評価指摘事項(早期の改善が望まれる事項)に係る対応措置>

指摘事項：なし

措置状況：

4 総合評価(計算書類等の資料による評価)

| A 概ね良好  | B 改善の余地あり | C 改善措置が必要 |
|---|-----------|-----------|
| <p>・事業量減に伴う受取交付準備金の減少等により、経常収益は前年度比で246,821千円減少した。また、同様に補給金の減少等により、経常費用は前年度比で245,209千円減少した。よって、当期経常増減額は前年度比1,612千円減少の782千円となり、収支均衡を達成した。</p> <p>・剰余金である一般正味財産は76,659千円と経常増減額の水準に比して十分であり、財務基盤は安定している。</p> <p>・経営改善指標については「受益者負担金」、「一般正味財産・寄付金合計額」ともに目標値を確保している。事業成果指標については「職員教育の実施」、「補給金の早期交付」ともに目標を達成した。</p> |           |           |

経営概要書

法人名：

公益財団法人 秋田県栽培漁業協会

(公益10)

|        |                |
|--------|----------------|
| 代表者職氏名 | 理事長 中村 彰男      |
| 所在地    | 男鹿市船川港台島字鶴ノ崎16 |

|       |            |
|-------|------------|
| 所管部課名 | 農林水産部水産漁港課 |
| 設立年月日 | 平成4年10月16日 |

【沿革及び県の出捐理由】

栽培漁業の推進に関する事業を行うことにより、水産資源の維持増大及び漁業経営の安定を図り、もって漁業の振興に寄与することを目的に、県等の出捐で平成4年10月に設立した。平成25年10月公益財団法人に移行した。

【出捐者】 (H26年度当初)

(単位:千円、%)

| 区分  | 団体数 | 出捐額     | 構成比    |
|-----|-----|---------|--------|
| 秋田県 | 1   | 250,000 | 49.9%  |
| 市町村 | 8   | 75,000  | 15.0%  |
| その他 | 5   | 176,500 | 35.1%  |
| 計   | 14  | 501,500 | 100.0% |

【事業】

①主たる業務

- ・アワビ、クルマエビ、ヒラメ種苗の生産及び供給
- ・マダイ、ヒラメの中間育成及び放流

②事業実績

(単位:千個・千尾)

| 事業名等    | H23年度 | H24年度 | H25年度 |
|---------|-------|-------|-------|
| アワビ     | 725   | 743   | 705   |
| マダイ(放流) | 632   | 613   | 645   |
| ヒラメ(放流) | 223   | 225   | 225   |

③H25年度事業概要及び26年度事業計画・目標

(H25年度事業概要) マダイ、ヒラメは県の第六次栽培漁業基本計画の生産目標数以上の実績を上げた。アワビは、配布数の約9割を自前生産したが、残りを県外から移入して需要に応えた。また、クルマエビは県内需要が減ったものの、県外需要が伸びた。

(H26年度事業計画・目標) マダイ、ヒラメは引き続き基本計画の生産目標達成を目指す。アワビは一部を県外移入に頼らざるを得ないが、自前生産率を92%にして需要に応える。

【組織】

①役員数(H26.7.1現在)

(単位:人)

| 区分     | 理事  |     | 監事  |     | 評議員 |     |
|--------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
|        | H25 | H26 | H25 | H26 | H25 | H26 |
| 常勤     |     | 1   |     |     |     |     |
| 内、県退職者 |     | 1   |     |     |     |     |
| 内、県職員  |     |     |     |     |     |     |
| 非常勤    | 10  | 6   | 3   | 2   |     | 10  |
| 内、県退職者 |     |     |     |     |     | 1   |
| 内、県職員  | 2   | 1   |     | 1   |     | 1   |
| 計      | 10  | 7   | 3   | 2   |     | 10  |
| 内、県関係者 | 2   | 2   |     | 1   |     | 2   |

②職員数(H26.4.1現在)

(単位:人)

| 区分     | H25 | H26 |                           |                      |
|--------|-----|-----|---------------------------|----------------------|
| 正職員    | 3   | 2   | 正職員<br>平均年齢<br>47歳        | 正職員<br>平均勤続年数<br>19年 |
| 内、県退職者 | 1   |     |                           |                      |
| 出向職員   |     |     |                           |                      |
| 内、県職員  |     |     |                           |                      |
| 臨時・嘱託  | 9   | 9   | 正職員平均年収(H25年度)<br>6,224千円 |                      |
| 内、県退職者 |     |     |                           |                      |
| 計      | 12  | 11  |                           |                      |
| 内、県関係者 | 1   |     |                           |                      |

|                   |         |
|-------------------|---------|
| 役員報酬支給対象者数(H25年度) | 1人      |
| 役員報酬支給対象者平均年齢     | 63歳     |
| 平均役員報酬額(H25年度)    | 570千円/年 |

【財務】

①正味財産増減計算書

(単位:千円)

| 区分           | 平成24年度 | 平成25年度   |
|--------------|--------|----------|
| 経常収益         | 79,132 | 75,396   |
| 基本財産・特定資産運用益 | 6,286  | 5,599    |
| 受取会費・受取寄附金   |        |          |
| 受託事業収益       | 17,912 | 15,297   |
| 自主事業収益       | 45,900 | 46,199   |
| 受取補助金・受取負担金  | 4,730  | 3,737    |
| その他の収益       | 4,304  | 4,564    |
| 経常費用         | 75,649 | 93,549   |
| 事業費          | 64,015 | 80,037   |
| 管理費          | 11,634 | 13,512   |
| 人件費(事業費分含む)  | 37,905 | 33,895   |
| 当期経常増減額      | 3,483  | △ 18,153 |
| 経常外収益        |        | 148,000  |
| 経常外費用        |        |          |
| 当期経常外増減額     | 0      | 148,000  |
| 当期一般正味財産増減額  | 3,483  | 129,847  |
| 当期指定正味財産増減額  |        |          |
| 当期正味財産増減額合計  | 3,483  | 129,847  |

②貸借対照表

(単位:千円)

| 区分        | 平成24年度  | 平成25年度  |
|-----------|---------|---------|
| 流動資産      | 86,658  | 87,226  |
| 固定資産      | 518,880 | 649,034 |
| 資産計       | 605,538 | 736,260 |
| 流動負債      | 1,970   | 2,072   |
| 短期借入金     |         |         |
| 固定負債      | 15,231  | 16,004  |
| 長期借入金     |         |         |
| 負債計       | 17,201  | 18,076  |
| 指定正味財産    |         |         |
| うち基本財産充当額 |         |         |
| 一般正味財産    | 588,337 | 718,184 |
| うち基本財産充当額 | 501,500 | 501,500 |
| 正味財産計     | 588,337 | 718,184 |
| 負債・正味財産計  | 605,538 | 736,260 |

| 退職給与引当状況 | (単位:千円) |        |        |
|----------|---------|--------|--------|
|          | 要支給額    | 引当額    | 引当率(%) |
|          | 16,004  | 16,004 | 100.0% |

| 区分       | 平成24年度 | 平成25年度 |
|----------|--------|--------|
| 県の貸付金残高  | -      | -      |
| 県の損失補償残高 | -      | -      |
| 県の債務保証残高 | -      | -      |

【県の財政支出】

(単位:千円)

|       | 平成23年度 | 平成24年度 | 平成25年度 | 支出目的・対象事業概要等               |
|-------|--------|--------|--------|----------------------------|
| 補助金   | 3,130  | 2,688  | 2,003  | 栽培漁業推進事業補助金                |
| 委託費   | 14,504 | 7,400  | 5,798  | 種苗飼育等業務委託費、北限のふぐ資源増大対策業務委託 |
| 指定管理料 |        |        |        |                            |
| 貸付金   |        |        |        |                            |

1 主な経営指標

| 項目  |              | 単位 | H23年度    | H24年度    | H25年度    | H23-24増減 | H24-25増減 |
|-----|--------------|----|----------|----------|----------|----------|----------|
| 健全性 | 自己資本比率       | %  | 97.62    | 97.16    | 97.54    | △ 0.46   | 0.38     |
|     | 借入金依存率       | %  | 0.00     | 0.00     | 0.00     | 0.00     | 0.00     |
|     | 流動比率         | %  | 3,265.63 | 4,398.88 | 4,209.75 | 1,133.25 | △ 189.13 |
| 効率性 | 剰余金(△欠損金)    | 千円 | 83,354   | 86,837   | 216,684  | 3,483    | 129,847  |
|     | 総資本利益率       | %  | △ 1.92   | 0.58     | △ 2.47   | 2.50     | △ 3.05   |
|     | 職員1人当たり経常収入額 | 千円 | 6,148    | 6,594    | 6,283    | 446      | △ 311    |
|     | 人件費比率        | %  | 58.74    | 47.90    | 44.96    | △ 10.84  | △ 2.94   |

2 経営目標の達成状況

| 経営目標       |                  | 区分 | H23年度  | H24年度  | H25年度  | H26年度  |
|------------|------------------|----|--------|--------|--------|--------|
| 指 標<br>改 善 | 県委託費(千円)         | 目標 | 5,000  | 5,000  | 5,000  | 5,000  |
|            |                  | 実績 | 14,504 | 7,400  | 5,798  |        |
|            | 総支出経費(千円)        | 目標 | 73,000 | 73,000 | 73,000 | 73,000 |
|            |                  | 実績 | 84,570 | 75,042 | 74,929 |        |
| 指 標<br>成 果 | 種苗(アワビ)の提供(千個)   | 目標 | 600    | 600    | 600    | 600    |
|            |                  | 実績 | 725    | 743    | 705    |        |
|            | 種苗(クルマエビ)の提供(千尾) | 目標 | 5,000  | 5,000  | 5,000  | 5,000  |
|            |                  | 実績 | 5,536  | 4,773  | 3,855  |        |
| 顧客満足度指数    |                  | 目標 | —      | —      | —      | —      |
|            |                  | 実績 | —      | —      | —      | —      |

3 経営状況及び課題、経営目標の達成状況についての自己評価

平成21年度から3期連続で赤字決算ののち、県外への大量の種苗供給が功を奏して、平成24年度から2期連続で黒字決算になった。

アワビの供給については、しばらく取水環境の不具合が続き、県外からの移入を余儀なくされていたが、徐々に改善してきており、9割を自前施設で生産できるようになった。

クルマエビは供給体制は整っているが、県内需要が落ち込んでいる。これは漁業者がクルマエビから他魚種への転換を図っているためである。しかし、近県でクルマエビを生産している施設がないことから、最近では県外からの需要が拡大している。

その他の種苗については、順調に目標を達成し続けており、今後とも技術の研鑽に努め、良質な種苗を生産し、栽培漁業の推進に寄与する。

<H25年度経営評価指摘事項(早期の改善が望まれる事項)に係る対応措置>

指摘事項：なし

措置状況：

4 総合評価(計算書類等の資料による評価)

|        |                  |           |
|--------|------------------|-----------|
| A 概ね良好 | <b>B 改善の余地あり</b> | C 改善措置が必要 |
|--------|------------------|-----------|

・種苗売却収入の減少等により、経常収益は前年度比で3,736千円減少した。また、県から譲渡されたアワビ種苗生産施設の減価償却費が計上されたこと等により、経常費用は前年度比で17,900千円増加した。よって、当期経常増減額は前年度比21,636千円減少の△18,153千円となり、収支均衡は達成できていない。

・剰余金である一般正味財産は718,184千円と経常増減額の水準に比して十分であり、財務基盤は安定している。

・経営改善指標については「県委託費」、「総支出経費」ともに概ね目標水準を確保している。事業成果指標については、「種苗(アワビ)の提供」は目標を達成したものの「種苗(クルマエビ)の提供」は県内需要の落ち込みにより目標に達していない。

【改善が望まれる事項】

・平成25年度は施設の無償譲渡益148,000千円を計上したことで黒字決算になっているが、特殊要因であり、これを除外した実力ベースの収支は実質赤字であった。赤字の要因は当該施設の受入に伴い新たに発生した減価償却費であり、来年度以降も継続して発生が見込まれるものであるから、今後は減価償却の負担を含めた上で収支均衡の達成が求められる。そのため、収益源の確保とともにコスト管理面でより効率的な事業運営が望まれる。

経営概要書

法人名：

公益財団法人 秋田県木材加工推進機構

(公益11)

|        |               |
|--------|---------------|
| 代表者職氏名 | 代表理事 網 幸太     |
| 所在地    | 能代市宇海詠坂11番地の1 |

|       |              |
|-------|--------------|
| 所管部課名 | 農林水産部林業木材産業課 |
| 設立年月日 | 平成4年9月17日    |

【沿革及び県の出捐理由】

木材高度加工研究所の研究成果を、木材業界へ円滑に移転するための機関として、秋田県、能代市、秋田県木材産業協同組合連合会等の出捐により平成4年9月17日設立。平成7年4月研究所開所時に、研究所内に併設。平成25年4月公益財団法人に移行。

【出捐者】 (H26年度当初)

(単位：千円、%)

| 区分  | 団体数 | 出捐額     | 構成比    |
|-----|-----|---------|--------|
| 秋田県 | 1   | 300,000 | 50.0%  |
| 市町村 | 1   | 151,000 | 25.2%  |
| その他 | 230 | 149,000 | 24.8%  |
| 計   | 232 | 600,000 | 100.0% |

【事業】

①主たる業務

1. 情報提供事業
2. 技術研修事業
3. 技術指導・移転事業
4. 各種性能試験

②事業実績

(単位：件)

| 事業名等     | H23年度 | H24年度 | H25年度 |
|----------|-------|-------|-------|
| 技術相談件数   | 109   | 109   | 79    |
| コンパ外巡回指導 | 4     | 1     | 4     |
| 各種性能試験   | 62    | 57    | 57    |

③H25年度事業概要及びH26年度事業計画・目標

(H25年度事業概要) ○情報提供事業：情報紙発行3回、講演会開催等1回 ○技術研修事業：研修会開催2回 ○技術移転指導事業：技術相談79件、現地指導9社、企業訪問112回 ○依頼試験等事業：依頼試験57件 ○木を学ぶ建築講座開設事業3回

(H26年度事業計画・目標) ○木材高度加工研究所の研究成果等の情報提供 ○企業の技術開発活動の支援 ○木材関連製品の性能表示等のための依頼試験対応

【組織】

①役員数 (H26. 7. 1現在)

(単位：人)

| 区分     | 理事  |     | 監事  |     | 評議員 |     |
|--------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
|        | H25 | H26 | H25 | H26 | H25 | H26 |
| 常勤     | 1   | 1   |     |     |     |     |
| 内、県退職者 |     |     |     |     |     |     |
| 内、県職員  | 1   | 1   |     |     |     |     |
| 非常勤    | 8   | 6   | 2   | 2   | 5   | 5   |
| 内、県退職者 | 2   | 2   |     |     |     |     |
| 内、県職員  | 1   |     |     |     | 1   | 1   |
| 計      | 9   | 7   | 2   | 2   | 5   | 5   |
| 内、県関係者 | 4   | 3   |     |     | 1   | 1   |

②職員数 (H26. 4. 1現在)

(単位：人)

| 区分     | H25 | H26 | 正職員<br>平均年齢<br>歳 | 正職員<br>平均勤続年数<br>年 |
|--------|-----|-----|------------------|--------------------|
| 正職員    |     |     |                  |                    |
| 内、県退職者 |     |     |                  |                    |
| 出向職員   | 3   | 3   |                  |                    |
| 内、県職員  | 2   | 2   |                  |                    |
| 臨時・嘱託  | 3   | 3   |                  |                    |
| 内、県退職者 |     |     |                  |                    |
| 計      | 6   | 6   |                  |                    |
| 内、県関係者 | 2   | 2   |                  |                    |

正職員平均年収 (H25年度) 千円

|                    |      |
|--------------------|------|
| 役員報酬支給対象者数 (H25年度) | 人    |
| 役員報酬支給対象者平均年齢      | 歳    |
| 平均役員報酬額 (H25年度)    | 千円/年 |

【財務】

①正味財産増減計算書

(単位：千円)

| 区分           | 平成24年度  | 平成25年度 |
|--------------|---------|--------|
| 経常収益         | 18,139  | 30,293 |
| 基本財産・特定資産運用益 | 10,062  | 7,702  |
| 受取会費・受取寄附金   | 50      | 150    |
| 受託事業収益       | 1,705   | 5,057  |
| 自主事業収益       | 3,772   | 4,448  |
| 受取補助金・受取負担金  | 2,524   | 2,252  |
| その他の収益       | 26      | 10,684 |
| 経常費用         | 23,468  | 22,764 |
| 事業費          | 17,651  | 19,426 |
| 管理費          | 5,817   | 3,338  |
| 人件費(事業費分含む)  | 16,215  | 16,477 |
| 当期経常増減額      | △ 5,329 | 7,529  |
| 経常外収益        |         |        |
| 経常外費用        | 82      | 82     |
| 当期経常外増減額     | △ 82    | △ 82   |
| 当期一般正味財産増減額  | △ 5,411 | 7,447  |
| 当期指定正味財産増減額  |         | 35,740 |
| 当期正味財産増減額合計  | △ 5,411 | 43,187 |

②貸借対照表

(単位：千円)

| 区分        | 平成24年度  | 平成25年度  |
|-----------|---------|---------|
| 流動資産      | 4,307   | 10,724  |
| 固定資産      | 600,144 | 635,884 |
| 資産計       | 604,451 | 646,608 |
| 流動負債      | 1,879   | 849     |
| 短期借入金     |         |         |
| 固定負債      |         |         |
| 長期借入金     |         |         |
| 負債計       | 1,879   | 849     |
| 指定正味財産    | 600,000 | 635,740 |
| うち基本財産充当額 | 600,000 | 635,740 |
| 一般正味財産    | 2,572   | 10,019  |
| うち基本財産充当額 |         |         |
| 正味財産計     | 602,572 | 645,759 |
| 負債・正味財産計  | 604,451 | 646,608 |

| 退職給与引当状況 | (単位：千円) |     |        |
|----------|---------|-----|--------|
|          | 要支給額    | 引当額 | 引当率(%) |
|          |         |     | %      |

【県の財政支出】

(単位：千円)

|       | 平成23年度 | 平成24年度 | 平成25年度 | 支出目的・対象事業概要等              |
|-------|--------|--------|--------|---------------------------|
| 補助金   | 650    | 600    | 328    | 秋田の木販路拡大事業                |
| 委託費   | 2,799  | 1,705  | 1,336  | 木を学ぶ建築講座開設事業、乾燥技術力向上支援事業等 |
| 指定管理料 |        |        |        |                           |
| 貸付金   |        |        |        |                           |

1 主な経営指標

| 項目  |              | 単位 | H23年度  | H24年度  | H25年度    | H23-24増減 | H24-25増減 |
|-----|--------------|----|--------|--------|----------|----------|----------|
| 健全性 | 自己資本比率       | %  | 99.60  | 99.69  | 99.87    | 0.09     | 0.18     |
|     | 借入金依存率       | %  | 0.00   | 0.00   | 0.00     | 0.00     | 0.00     |
|     | 流動比率         | %  | 424.29 | 229.22 | 1,263.13 | △195.07  | 1,033.91 |
| 効率性 | 剰余金(△欠損金)    | 千円 | 7,982  | 2,572  | 10,019   | △5,410   | 7,447    |
|     | 総資本利益率       | %  | △1.21  | △0.88  | 1.16     | 0.33     | 2.04     |
|     | 職員1人当たり経常収入額 | 千円 | 3,883  | 3,023  | 5,049    | △860     | 2,026    |
|     | 人件費比率        | %  | —      | 89.39  | 54.39    | —        | △35.00   |

2 経営目標の達成状況

| 経営目標    |              | 区分 | H23年度 | H24年度 | H25年度 | H26年度 |
|---------|--------------|----|-------|-------|-------|-------|
| 指 経営改善  | 事業収入(千円)     | 目標 | 4,000 | 4,000 | 4,000 | 4,000 |
|         |              | 実績 | 3,457 | 3,772 | 4,448 |       |
| 指 事業成果  | 管理費率(%)      | 目標 | 10    | 20    | 20    | 20    |
|         |              | 実績 | 57    | 25    | 15    |       |
| 指 事業成果  | 企業訪問・指導件数(件) | 目標 | 120   | 120   | 120   | 100   |
|         |              | 実績 | 108   | 123   | 121   |       |
| 指 事業成果  | 依頼試験件数(件)    | 目標 | 90    | 90    | 70    | 50    |
|         |              | 実績 | 62    | 57    | 57    |       |
| 顧客満足度指数 |              | 目標 | 85    | 85    | 85    | 85    |
|         |              | 実績 | 84    | 86    | 91    |       |

3 経営状況及び課題、経営目標の達成状況についての自己評価

平成25年度決算は、7,447千円で、4年ぶりの黒字となった。これは、保有している国債の一部を買い換えし、利益を確保したものであるが、来年度以降も、保有している国債の時価の動向を見極めながら、必要に応じて売買益確保に努めていきたい。また、依頼試験事業収入は、前期より約1,100千円の増となっており、引き続き様々な機会を通じて、PRに努めていきたい。

＜顧客満足度調査の結果を受けて実施する取組＞

社会情勢に対応した情報収集に努め、分かりやすく情報提供や指導を行っていく。また、サービス対価が発生する依頼試験業務については、対価に満足してもらえないよう不明な点については十分協議し、試験内容及び試験結果を丁寧に説明していく。

＜H25年度経営評価指摘事項(早期の改善が望まれる事項)に係る対応措置＞

**指摘事項：**人件費が増加傾向にあり、削減の余地がないか検討する必要がある。一方、スタッフの増員は依頼試験対応を万全とするために必要な措置であるならば、経常収入及び事業成果指標である依頼試験件数が減少している現状を、改善する努力が求められる。

**措置状況：**依頼試験の収入増を図るため、企業訪問や講演会等、様々な機会を通じてPRに努める。また、人件費以外の経費のさらなる削減と、国債の積極的な運用等による収入増に努め、収支均衡を図る。

4 総合評価(計算書類等の資料及びヒアリングによる評価)

|        |           |                  |
|--------|-----------|------------------|
| A 概ね良好 | B 改善の余地あり | <b>C 改善措置が必要</b> |
|--------|-----------|------------------|

・運用している国債を一部買替えし利益確定したこと等により、経常収益は前年度比で12,154千円増加した。また、管理費の抑制等により、経常費用は前年度比で704千円減少した。よって、当期経常増減額は前年度比12,858千円増加の7,529千円となった。

・剰余金である一般正味財産は10,019千円と前年度に比して充実されたものの、財務基盤は安定しているとは言えない。

・経営改善指標については「事業収入」、「管理費率」とともに目標水準を確保している。事業成果指標については、「企業訪問・指導件数」は概ね目標水準を確保したものの、「依頼試験件数」は減少傾向にあり、目標に達していない。

【抜本的な改善を要する事項】

・平成25年度は国債の売却益10,684千円を計上したことで黒字決算になっているが、一過性要因であり、これを除外した実力ベースの収支は△3,155千円と前年度よりマイナス幅は縮小しているものの実質赤字であった。このままの水準で推移すると一般正味財産残高が5年以内にはマイナスになり法人の基礎である指定正味財産に食い込む可能性が高い。現状、自主事業収入を増加させる努力は見受けられるものの、それ以上に財政基盤を安定させる緊急性が高いため、抜本的な取組によって早期に収支均衡可能な体質へ転換する必要がある。

経営概要書

法人名：

公益財団法人 秋田県林業公社

(公益12)

|        |               |
|--------|---------------|
| 代表者職氏名 | 理事長 小川 正      |
| 所在地    | 秋田市川元山下町8番28号 |

|       |              |
|-------|--------------|
| 所管部課名 | 農林水産部林業木材産業課 |
| 設立年月日 | 昭和41年4月1日    |

【沿革及び県の出捐理由】

県内の未利用原野や低質広葉樹林等において、経済性の高い森林の造成を通じ、国土の保全と農山村経済の振興を図ることを目的に、県が100%出捐(1千万円)し、昭和41年4月、財団法人秋田県林業公社を設立。平成25年4月公益財団法人に移行。

【出捐者】 (H26年度当初)

(単位:千円、%)

| 区分  | 団体数 | 出捐額    | 構成比    |
|-----|-----|--------|--------|
| 秋田県 | 1   | 10,000 | 100.0% |
| 市町村 |     |        | 0.0%   |
| その他 |     |        | 0.0%   |
| 計   | 1   | 10,000 | 100.0% |

【事業】

①主たる業務

1. 分収方式による森林整備
2. 森林の経営及び施業の受託
3. 森林・林業に関する普及啓発
4. 林業の経営・技術の指導

②事業実績

(単位:百万円、ha)

| 事業名等   | H23年度 | H24年度 | H25年度 |
|--------|-------|-------|-------|
| 分収林整備費 | 700   | 584   | 507   |
| 保育面積   | 1,346 | 550   | 687   |
| 収穫面積   | 1,129 | 1,427 | 1,251 |

③H25年度事業概要及びH26年度事業計画・目標

(H25年度事業概要) 収穫間伐を主体に森林整備1,938haを実施。また、経営改善のため、所有者と契約変更交渉を実施し、契約期間の延長783ha、分収割合の変更679haについて合意。

(H26年度事業計画・目標) 路網の整備を図りながら、搬出間伐など森林整備1,588haを実施予定。また、所有者との契約変更交渉を分収林契約期間の延長1,200ha、分収割合の変更1,100haを目標に実施。

【組織】

①役員数 (H26.7.1現在)

(単位:人)

| 区分     | 理事  |     | 監事  |     | 評議員 |     |
|--------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
|        | H25 | H26 | H25 | H26 | H25 | H26 |
| 常勤     | 1   | 1   |     |     |     |     |
| 内、県退職者 |     |     |     |     |     |     |
| 内、県職員  | 1   | 1   |     |     |     |     |
| 非常勤    | 5   | 5   | 1   | 1   | 6   | 5   |
| 内、県退職者 | 1   | 1   |     |     |     |     |
| 内、県職員  | 1   | 1   |     |     | 1   |     |
| 計      | 6   | 6   | 1   | 1   | 6   | 5   |
| 内、県関係者 | 3   | 3   |     |     | 1   |     |

②職員数 (H26.4.1現在)

(単位:人)

| 区分     | H25 | H26 | 正職員<br>平均年齢<br>45歳 | 正職員<br>平均勤続年数<br>14年 |
|--------|-----|-----|--------------------|----------------------|
| 正職員    | 10  | 8   |                    |                      |
| 内、県退職者 |     |     |                    |                      |
| 出向職員   |     |     |                    |                      |
| 内、県職員  |     |     |                    |                      |
| 臨時・嘱託  | 6   | 9   |                    |                      |
| 内、県退職者 |     |     |                    |                      |
| 計      | 16  | 17  |                    |                      |
| 内、県関係者 |     |     |                    |                      |

|                    |         |
|--------------------|---------|
| 役員報酬支給対象者数 (H25年度) | 1人      |
| 役員報酬支給対象者平均年齢      | 67歳     |
| 平均役員報酬額 (H25年度)    | 100千円/年 |

【財務】

①正味財産増減計算書

(単位:千円)

| 区分           | 平成24年度    | 平成25年度  |
|--------------|-----------|---------|
| 經常収益         | 458,712   | 397,569 |
| 基本財産・特定資産運用益 | 3         | 3       |
| 受取会費・受取寄附金   |           |         |
| 受託事業収益       | 33,534    | 24,720  |
| 自主事業収益       | 343,601   | 349,146 |
| 受取補助金・受取負担金  |           |         |
| その他の収益       | 81,574    | 23,700  |
| 經常費用         | 1,087,222 | 881,387 |
| 事業費          | 935,927   | 754,444 |
| 管理費          | 151,295   | 126,943 |
| 人件費(事業費分含む)  | 110,062   | 92,428  |
| 森林資産勘定振替額    | 627,850   | 483,605 |
| 当期經常増減額      | △ 660     | △ 213   |
| 經常外収益        |           |         |
| 經常外費用        | 74,032    |         |
| 当期經常外増減額     | △ 74,032  | 0       |
| 当期一般正味財産増減額  | △ 74,692  | △ 213   |
| 当期指定正味財産増減額  |           |         |
| 当期正味財産増減額合計  | △ 74,692  | △ 213   |

②貸借対照表

(単位:千円)

| 区分        | 平成24年度     | 平成25年度     |
|-----------|------------|------------|
| 流動資産      | 157,676    | 190,473    |
| 固定資産      | 60,853,334 | 61,345,175 |
| 資産計       | 61,011,010 | 61,535,648 |
| 流動負債      | 583,790    | 685,075    |
| 短期借入金     | 382,980    | 437,777    |
| 固定負債      | 41,536,748 | 41,557,766 |
| 長期借入金     | 35,126,212 | 35,278,487 |
| 負債計       | 42,120,538 | 42,242,841 |
| 指定正味財産    | 18,920,527 | 19,323,075 |
| うち基本財産充当額 | 10,000     | 10,000     |
| 一般正味財産    | △ 30,055   | △ 30,268   |
| うち基本財産充当額 |            |            |
| 正味財産計     | 18,890,472 | 19,292,807 |
| 負債・正味財産計  | 61,011,010 | 61,535,648 |

| 退職給与引当状況 | 要支給額   | 引当額    | 引当率(%) |
|----------|--------|--------|--------|
|          | 49,964 | 49,964 | 100.0% |

【県の財政支出】

(単位:千円)

|       | 平成23年度  | 平成24年度  | 平成25年度  | 支出目的・対象事業概要等      |
|-------|---------|---------|---------|-------------------|
| 補助金   | 461,781 | 387,790 | 402,548 | 森林環境保全整備事業費補助金    |
| 委託費   | 38,939  | 17,534  | 8,920   | 県営林立木調査、保安林再評価調査等 |
| 指定管理料 |         |         |         |                   |
| 貸付金   | 571,413 | 567,849 | 597,324 | 秋田県林業開発資金貸付金      |

経営評価表

法人名：

公益財団法人 秋田県林業公社

(公益12)

1 主な経営指標

| 項目  |              | 単位 | H23年度 | H24年度    | H25年度    | H23-24増減 | H24-25増減 |
|-----|--------------|----|-------|----------|----------|----------|----------|
| 健全性 | 自己資本比率       | %  | —     | 30.96    | 31.35    | —        | 0.39     |
|     | 借入金依存率       | %  | —     | 58.20    | 58.04    | —        | △ 0.16   |
|     | 流動比率         | %  | —     | 27.01    | 27.80    | —        | 0.79     |
| 効率性 | 剰余金(△欠損金)    | 千円 | —     | △ 30,055 | △ 30,268 | —        | △ 213    |
|     | 総資本利益率       | %  | —     | 0.00     | 0.00     | —        | 0.00     |
|     | 職員1人当たり経常収入額 | 千円 | —     | 28,670   | 24,848   | —        | △ 3,822  |
|     | 人件費比率        | %  | —     | 23.99    | 23.25    | —        | △ 0.74   |

※平成24年度収支決算から新会計基準を適用

2 経営目標の達成状況

| 経営目標    |              | 区分 | H23年度  | H24年度  | H25年度  | H26年度  |
|---------|--------------|----|--------|--------|--------|--------|
| 指 標     | 長期借入金残高(百万円) | 目標 | 35,330 | 35,509 | 35,726 | 35,923 |
|         |              | 実績 | 35,530 | 35,509 | 35,716 |        |
| 指 標     | 人件費(百万円)(注)  | 目標 | 87     | 80     | 69     | 59     |
|         |              | 実績 | 83     | 78     | 69     |        |
| 指 標     | 自主事業収入額(百万円) | 目標 | 253    | 343    | 302    | 377    |
|         |              | 実績 | 283    | 344    | 349    |        |
| 指 標     | 間伐事業量(ha)    | 目標 | 1,998  | 1,818  | 1,913  | 1,516  |
|         |              | 実績 | 2,338  | 1,826  | 1,749  |        |
| 顧客満足度指数 |              | 目標 | 72     | 72     | 80     | 80     |
|         |              | 実績 | 71     | 72     | 76     |        |

(注) 経営概要書の人件費のうち、職員給与分(職員給料+通勤費)を掲載

3 経営状況及び課題、経営目標の達成状況についての自己評価

○分収林は、徐々に木材資源の充実度を増しており、森林整備の主体は保育から収穫へと移行し、木材販売量は年々増加傾向にあるが、未だ債務の返済のために県からの借入金が必要であり、経営は依然として厳しい状況にある。  
 ○平成25年度事業は、大雨災害により当初計画の実施が困難となったが、木材価格の上昇等もあり、計画の木材販売収入は確保できた。(販売額は対前年度比101%の349百万円)  
 ○経営改善の柱である「分収林契約期間の延長」及び「分収割合の変更」に積極的に取り組み、それぞれ783ha、679haの実績を上げ、延べ達成率は83%(23,048ha/27,895ha)、79%(15,876ha/19,980ha)となった。平成29年度までに100%達成を目標に取り組む。

＜顧客満足度調査の結果を受けて実施する取組＞

○顧客満足度指数は年々向上しており、一定の成果を上げていると考える。  
 ○調査は6項目で行っているが、「情報公開の取組」の顧客満足指数が68と他の調査項目に比べて低位であるため、改善が必要である。

＜H25年度経営評価指摘事項(早期の改善が望まれる事項)に係る対応措置＞

指摘事項：なし

措置状況：

4 総合評価(計算書類等の資料及びヒアリングによる評価)

|        |                  |           |
|--------|------------------|-----------|
| A 概ね良好 | <b>B 改善の余地あり</b> | C 改善措置が必要 |
|--------|------------------|-----------|

・森林整備地域活動支援交付金事業の未実施等により、経常収益は前年度比で61,143千円減少した。また、同様の理由に加え前年度の会計基準変更の影響等により、経常費用は前年度比で205,835千円減少した。さらに、林業公社会計基準に基づく事業経費の森林資産勘定への振替額が前年度に比して144,245千円減少した。よって、当期経常増減額は前年度比447千円増加の△213千円となり、概ね収支均衡を達成した。  
 ・主要事業である分収林整備事業は超長期の事業であり、売却収益が実現するまでの間は経費が先行して発生する。当該先行支出分は林業公社会計基準で資産に振替え処理することとされており、これによって正味財産増減計算書上では収支均衡がとれているものの、実際は支出超過の状態が長期間継続することになる。また、事業の特性上膨大な投資額が必要であり、それを外部借入で賄っていて、売却によるキャッシュ・フローが得られるまでは借換で資金繰りしている(かつ一部の借入金については金利減免されている)。以上のことから、財務基盤は安定しているとは言えない。  
 ・経営改善指標については「長期借入金残高」、「人件費」ともに概ね目標水準を確保している。事業成果指標については「自主事業収入額」は目標を達成、「間伐事業量」は森林整備の主体が保育から収穫へと移行している影響で減少傾向にあるものの概ね目標水準を確保している。

【改善が望まれる事項】

・上記の通り事業として長期間にわたり財政基盤が安定しない特質を有することに鑑み、引き続き、コスト面で事業運営の効率性に留意するとともに長期収支計画の進捗管理を慎重に行うことが望まれる。

経営概要書

法人名：

公益財団法人 秋田県林業労働対策基金

(公益13)

|        |              |
|--------|--------------|
| 代表者職氏名 | 理事長 沓沢 了介    |
| 所在地    | 秋田市川元山下町8-28 |

|       |            |
|-------|------------|
| 所管部課名 | 農林水産部森林整備課 |
| 設立年月日 | 平成4年7月28日  |

【沿革及び県の出捐理由】

県内において林業労働に従事する者の就労条件を改善し林業従事者の安定的確保を図るとともに若年林業従事者の育成及び確保を促進させ、林業の安定的発展を図るため県等の出捐により平成4年7月に設立された。平成24年4月1日に公益財団法人に移行した。

【出捐者】 (H26年度当初)

(単位:千円、%)

| 区分  | 団体数 | 出捐額     | 構成比    |
|-----|-----|---------|--------|
| 秋田県 | 1   | 620,000 | 68.7%  |
| 市町村 | 22  | 175,001 | 19.4%  |
| その他 | 88  | 108,057 | 12.0%  |
| 計   | 111 | 903,058 | 100.0% |

【事業】

①主たる業務

- ・林業労働力確保対策事業
- ・林業就業促進総合対策事業
- ・林業雇用改善促進事業(事業体強化、人材育成を含む)

②事業実績

(単位:人)

| 事業名等       | H23年度 | H24年度 | H25年度 |
|------------|-------|-------|-------|
| 林業労働力確保対策  | 1,255 | 1,382 | 1,455 |
| 林業就業促進総合対策 | 38    | 44    | 45    |
| 地域林業雇用改善   | 303   | 323   | 283   |
| 林業就業支援     | 25    | 25    | 21    |

③H25年度事業概要及びH26年度事業計画・目標

(H25年度事業概要) 県内の林業事業体事業主等に対し、従事者の就労条件の改善等を目的とする助成や相談指導等を行った。さらに若年林業従事者の育成に努めるなど定着の促進を図るほか、新規就労者・新規学卒者の雇用を目的とした林業就業支援講習や体験学習等を実施した。

(H26年度事業計画・目標) 林業従事者の確保・育成を図るため、林業の知識や技術の習得を目的とした研修や各助成制度の促進に努める。また、事業主への相談指導の強化、新規就労者の確保を目的とした講習会等を実施する。

【組織】

①役員数(H26.7.1現在)

(単位:人)

| 区分     | 理事  |     | 監事  |     | 評議員 |     |
|--------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
|        | H25 | H26 | H25 | H26 | H25 | H26 |
| 常勤     | 1   | 1   |     |     |     |     |
| 内、県退職者 | 1   | 1   |     |     |     |     |
| 内、県職員  |     |     |     |     |     |     |
| 非常勤    | 5   | 4   | 2   | 2   | 6   | 5   |
| 内、県退職者 | 1   | 1   | 1   | 1   |     |     |
| 内、県職員  | 1   |     | 1   |     | 1   |     |
| 計      | 6   | 5   | 2   | 2   | 6   | 5   |
| 内、県関係者 | 3   | 2   | 1   | 1   | 1   |     |

②職員数(H26.4.1現在)

(単位:人)

| 区分     | H25 | H26 | 正職員<br>平均年齢<br>53歳 | 正職員<br>平均勤続年数<br>9年 |
|--------|-----|-----|--------------------|---------------------|
| 正職員    | 2   | 2   |                    |                     |
| 内、県退職者 | 1   | 1   |                    |                     |
| 出向職員   |     |     |                    |                     |
| 内、県職員  |     |     |                    |                     |
| 臨時・嘱託  | 1   | 1   |                    |                     |
| 内、県退職者 |     |     |                    |                     |
| 計      | 3   | 3   |                    |                     |
| 内、県関係者 | 1   | 1   |                    |                     |

|                   |        |
|-------------------|--------|
| 役員報酬支給対象者数(H25年度) | 1人     |
| 役員報酬支給対象者平均年齢     | 60歳    |
| 平均役員報酬額(H25年度)    | 50千円/年 |

【財務】

①正味財産増減計算書

(単位:千円)

| 区分           | 平成24年度  | 平成25年度  |
|--------------|---------|---------|
| 経常収益         | 98,934  | 99,725  |
| 基本財産・特定資産運用益 | 13,618  | 13,610  |
| 受取会費・受取寄附金   |         |         |
| 受託事業収益       | 5,429   | 6,136   |
| 自主事業収益       |         |         |
| 受取補助金・受取負担金  | 78,732  | 78,824  |
| その他の収益       | 1,155   | 1,155   |
| 経常費用         | 100,553 | 100,887 |
| 事業費          | 94,419  | 95,494  |
| 管理費          | 6,134   | 5,393   |
| 人件費(事業費分含む)  | 15,091  | 15,628  |
| 当期経常増減額      | △ 1,619 | △ 1,162 |
| 経常外収益        |         |         |
| 経常外費用        |         |         |
| 当期経常外増減額     | 0       | 0       |
| 当期一般正味財産増減額  | △ 1,619 | △ 1,162 |
| 当期指定正味財産増減額  | 1,034   | 1,034   |
| 当期正味財産増減額合計  | △ 585   | △ 128   |

②貸借対照表

(単位:千円)

| 区分        | 平成24年度    | 平成25年度    |
|-----------|-----------|-----------|
| 流動資産      | 17,450    | 16,470    |
| 固定資産      | 1,008,576 | 1,010,050 |
| 資産計       | 1,026,026 | 1,026,520 |
| 流動負債      | 1,220     | 1,395     |
| 短期借入金     |           |           |
| 固定負債      | 3,412     | 3,860     |
| 長期借入金     |           |           |
| 負債計       | 4,632     | 5,255     |
| 指定正味財産    | 907,193   | 908,226   |
| うち基本財産充当額 | 907,193   | 908,226   |
| 一般正味財産    | 114,201   | 113,039   |
| うち基本財産充当額 |           |           |
| 正味財産計     | 1,021,394 | 1,021,265 |
| 負債・正味財産計  | 1,026,026 | 1,026,520 |

(単位:千円)

| 区分       | 平成24年度 | 平成25年度 |
|----------|--------|--------|
| 県の貸付金残高  | —      | —      |
| 県の損失補償残高 | —      | —      |
| 県の債務保証残高 | —      | —      |

| 退職給与引当状況 | (単位:千円) |       |        |
|----------|---------|-------|--------|
|          | 要支給額    | 引当額   | 引当率(%) |
|          | 3,859   | 3,859 | 100.0% |

【県の財政支出】

(単位:千円)

|       | 平成23年度 | 平成24年度 | 平成25年度 | 支出目的・対象事業概要等  |
|-------|--------|--------|--------|---------------|
| 補助金   | 75,436 | 78,732 | 78,824 | 森林・林業雇用総合対策事業 |
| 委託費   |        |        | 1,091  | 林業事業体強化人材育成事業 |
| 指定管理料 |        |        |        |               |
| 貸付金   |        |        |        |               |



1 主な経営指標

| 項目  |              | 単位 | H23年度   | H24年度    | H25年度    | H23-24増減 | H24-25増減 |
|-----|--------------|----|---------|----------|----------|----------|----------|
| 健全性 | 自己資本比率       | %  | 99.47   | 99.55    | 99.49    | 0.08     | △ 0.06   |
|     | 借入金依存率       | %  | 0.00    | 0.00     | 0.00     | 0.00     | 0.00     |
|     | 流動比率         | %  | 869.46  | 1,430.33 | 1,180.65 | 560.87   | △ 249.68 |
| 効率性 | 剰余金(△欠損金)    | 千円 | 115,820 | 114,201  | 113,039  | △ 1,619  | △ 1,162  |
|     | 総資本利益率       | %  | △ 0.15  | △ 0.16   | △ 0.11   | △ 0.01   | 0.05     |
|     | 職員1人当たり経常収入額 | 千円 | 33,544  | 32,978   | 33,242   | △ 566    | 264      |
|     | 人件費比率        | %  | 13.80   | 15.25    | 15.67    | 1.45     | 0.42     |

2 経営目標の達成状況

| 経営目標    |                  | 区分 | H23年度 | H24年度 | H25年度 | H26年度 |
|---------|------------------|----|-------|-------|-------|-------|
| 経営改善指標  | 収入に対する管理費の割合     | 目標 | 10.0  | 10.0  | 10.0  | 10.0  |
|         |                  | 実績 | 5.2   | 6.2   | 5.4   |       |
|         | 事業成果指標           | 目標 |       |       |       |       |
|         |                  | 実績 |       |       |       |       |
| 事業成果指標  | 助成対象者の増加(人・事業体数) | 目標 | 1,526 | 1,597 | 1,695 | 1,648 |
|         |                  | 実績 | 1,217 | 1,338 | 1,410 |       |
|         | 指導相談業務の充実(数)     | 目標 | 230   | 220   | 220   | 220   |
|         |                  | 実績 | 250   | 263   | 206   |       |
| 顧客満足度指数 |                  | 目標 | —     | —     | —     | —     |
|         |                  | 実績 | —     | —     | —     | —     |

3 経営状況及び課題、経営目標の達成状況についての自己評価

当財団は、県からの事業移管に伴う財源として40億円を借入し、その運用益で林業従事者の就労条件の改善や、育成・定着を図る事業を継続し実施してきた。しかし、平成15年度に事業を移管されたまま40億円を繰上償還し、平成16年度から、財源を県補助金と基本財産等運用益で継続実施してきたが、平成26年度中に保有する一部の有価証券が償還を迎え、同等の条件による運用が困難であることが予想される。このため安全で、効果的な運用方法等について検討する必要がある。

近年、国や県の施策により、安定的に新規就労者を確保してきていることから、当財団では将来秋田県の基幹となる優秀な林業技能者の育成及び定着までの総合的な支援を行っている。毎年20名余の基幹林業作業士を養成し、高い定着率を保っていることから、事業主への相談指導等も含め、一定の成果を上げていると考える。

<H25年度経営評価指摘事項(早期の改善が望まれる事項)に係る対応措置>

指摘事項：なし

措置状況：

4 総合評価(計算書類等の資料による評価)

| A 概ね良好  | B 改善の余地あり | C 改善措置が必要 |
|---|-----------|-----------|
| <p>・補助金、受託収入の増加等により、経常収益は前年度比で791千円増加した。また、人件費の増加等により、経常費用は前年度比で334千円増加した。よって、当期経常増減額は、前年度比457千円増加の△1,162千円となり、概ね収支均衡を達成した。</p> <p>・剰余金である一般正味財産は113,039千円と経常増減額の水準に比して十分であり、財務基盤は安定している。</p> <p>・経営改善指標の「収入に対する管理費の割合」は目標水準を確保している。事業成果指標については、「助成対象者の増加」、「指導相談業務の充実」のいずれも目標に達していない。</p> <p>【改善が望まれる事項】</p> <p>・H26年度に保有有価証券の一部が償還を迎え低利回り環境下での再投資を余儀なくされるため、運用収益の減少が予想されることから、収支均衡を維持する観点からコスト面でのさらなる効率化が望まれる。</p> |           |           |

経営概要書

法人名：

秋田県信用保証協会

(公益14)

|        |             |
|--------|-------------|
| 代表者職氏名 | 会長 小林 憲一    |
| 所在地    | 秋田市旭北錦町1-47 |

|       |            |
|-------|------------|
| 所管部課名 | 産業労働部産業政策課 |
| 設立年月日 | 昭和26年4月24日 |

【沿革及び県の出捐理由】

|             |              |
|-------------|--------------|
| 昭和26年8月 1日  | 創 業          |
| 昭和29年6月 15日 | 特殊法人(協会法)へ移行 |
| 昭和38年2月 1日  | 能代市保証協会と合併   |

設立及び経営基盤強化のための出捐

【出捐者】 (H26年度当初)

| 区分  | 団体数 | 出捐額        | 構成比    |
|-----|-----|------------|--------|
| 秋田県 | 1   | 6,868,982  | 42.2%  |
| 市町村 | 25  | 1,212,792  | 7.4%   |
| その他 | 50  | 8,199,133  | 50.4%  |
| 計   | 76  | 16,280,907 | 100.0% |

【事業】

①主たる業務

|   |
|---|
| 信用補完業務  |
| 中小企業が金融機関等から事業資金を借入する際の債務保証をすることを通じて企業の発展に寄与する。 |

②事業実績

| 事業名等  | H23年度 | H24年度 | H25年度 |
|-------|-------|-------|-------|
| 保証承諾額 | 1,107 | 795   | 780   |
| 保証残高  | 2,917 | 2,752 | 2,601 |
| 代位弁済  | 43    | 48    | 40    |

③H25年度事業概要及び26年度事業計画・目標

(H25年度事業概要) 保証業務については、資金需要の低迷とセーフティネット対象業種の縮小から県制度の大幅な減少により、保証承諾は780億円で計画比91.8%、保証残高は、2,601億円で計画比99.3%とそれぞれ計画額を下回った。代位弁済については、条件変更による返済緩和への柔軟な対応等により、倒産企業が小康状態となり40億円に止まり計画比66.7%で計画額を下回った。

(H26年度事業計画・目標) 保証業務については、経営力強化保証や借換保証を積極的に推進していくが、対象業種の縮小からセーフティネット保証の大幅な減少が見込まれ、保証承諾800億円、保証残高2,437億円を計画。代位弁済については、返済緩和を行った保証残高割合が高止まっていることや過去の事故発生率などを勘案し、前年度計画額と同額の60億円を見込んだ。

【組織】

①役員数 (H26.7.1現在)

| 区分     | 理 事 |     | 監 事 |     | 評 議 員 |     |
|--------|-----|-----|-----|-----|-------|-----|
|        | H25 | H26 | H25 | H26 | H25   | H26 |
| 常勤     | 4   | 4   | 1   | 1   |       |     |
| 内、県退職者 | 1   | 1   |     |     |       |     |
| 内、県職員  | 1   | 1   |     |     |       |     |
| 非常勤    | 11  | 11  | 2   | 2   |       |     |
| 内、県退職者 |     |     |     |     |       |     |
| 内、県職員  | 1   | 1   |     |     |       |     |
| 計      | 15  | 15  | 3   | 3   |       |     |
| 内、県関係者 | 3   | 3   |     |     |       |     |

②職員数 (H26.4.1現在)

| 区分     | H25 |     | H26 |     | 正職員<br>平均年齢<br>42.3歳 | 正職員<br>平均勤続年数<br>19.6年 |
|--------|-----|-----|-----|-----|----------------------|------------------------|
|        | H25 | H26 | H25 | H26 |                      |                        |
| 正職員    | 56  | 56  |     |     |                      |                        |
| 内、県退職者 |     |     |     |     |                      |                        |
| 出向職員   | 1   | 1   |     |     |                      |                        |
| 内、県職員  | 1   | 1   |     |     |                      |                        |
| 臨時・嘱託  | 12  | 15  |     |     |                      |                        |
| 内、県退職者 |     |     |     |     |                      |                        |
| 計      | 69  | 72  |     |     |                      |                        |
| 内、県関係者 | 1   | 1   |     |     |                      |                        |

正職員平均年収 (H25年度) 6,711千円

|                    |           |
|--------------------|-----------|
| 役員報酬支給対象者数 (H25年度) | 5人        |
| 役員報酬支給対象者平均年齢      | 61.2歳     |
| 平均役員報酬額 (H25年度)    | 8,215千円/年 |

【財務】

①収支計算書

| 区分          | 平成24年度    | 平成25年度    |
|-------------|-----------|-----------|
| 經常収入        | 3,215,340 | 3,067,163 |
| 自主事業収入      | 2,594,011 | 2,438,686 |
| 運用益収入       | 341,690   | 340,317   |
| その他         | 279,639   | 288,160   |
| 經常支出        | 2,080,966 | 2,055,841 |
| 業務費         | 853,839   | 832,856   |
| 人件費         | 592,541   | 565,011   |
| 經常利益(損失)    | 1,134,374 | 1,011,322 |
| 經常外収入       | 6,058,779 | 6,476,350 |
| 經常外支出       | 6,429,449 | 6,475,064 |
| 經常外収支差額     | △ 370,670 | 1,286     |
| 制度改革促進基金取崩額 | 125,267   | 102,208   |
| 当期収支差額      | 888,971   | 1,114,816 |

②貸借対照表

| 区分       | 平成24年度      | 平成25年度      |
|----------|-------------|-------------|
| 流動資産     | 22,819,110  | 24,185,813  |
| 固定資産     | 282,627,045 | 266,518,591 |
| 資産計      | 305,446,155 | 290,704,404 |
| 流動負債     |             |             |
| 短期借入金    |             |             |
| 固定負債     | 286,703,762 | 270,882,468 |
| 長期借入金    | 1,432,000   | 1,432,000   |
| 負債計      | 288,135,762 | 272,314,468 |
| 基本金      | 10,847,937  | 10,847,937  |
| 剰余金      | 7,894,456   | 8,973,999   |
| 正味財産計    | 18,742,393  | 19,821,936  |
| 負債・正味財産計 | 305,446,155 | 290,704,404 |

| 退職給与引当状況 | 要支給額    |         |        | 引当額  |     |        | 引当率(%) |  |  |
|----------|---------|---------|--------|------|-----|--------|--------|--|--|
|          | 要支給額    | 引当額     | 引当率(%) | 要支給額 | 引当額 | 引当率(%) |        |  |  |
|          | 682,468 | 682,468 | 100.0  |      |     |        |        |  |  |

| 区分       | 平成24年度  | 平成25年度  |
|----------|---------|---------|
| 県の貸付金残高  | -       | -       |
| 県の損失補償額  | 139,295 | 134,334 |
| 県の債務保証残高 | -       | -       |

【県の財政支出】

| 区分    | 平成23年度 | 平成24年度 | 平成25年度 | 支出目的・対象事業概要等 |
|-------|--------|--------|--------|--------------|
| 補助金   |        |        |        |              |
| 委託費   |        |        |        |              |
| 指定管理料 |        |        |        |              |
| 貸付金   |        |        |        |              |

1 主な経営指標

| 項目  |              | 単位 | H23年度     | H24年度     | H25年度     | H23-24増減 | H24-25増減  |
|-----|--------------|----|-----------|-----------|-----------|----------|-----------|
| 健全性 | 自己資本比率       | %  | 5.55      | 6.14      | 6.82      | 0.59     | 0.68      |
|     | 借入金依存率       | %  | 0.77      | 0.47      | 0.49      | △ 0.30   | 0.02      |
|     | 流動比率         | %  | —         | —         | —         | —        | —         |
| 効率性 | 剰余金(△欠損金)    | 千円 | 7,077,788 | 7,894,456 | 8,973,999 | 816,668  | 1,079,543 |
|     | 総資本利益率       | %  | 0.40      | 0.37      | 0.35      | △ 0.03   | △ 0.02    |
|     | 職員1人当たり経常収入額 | 千円 | 47,603    | 45,933    | 44,452    | △ 1,670  | △ 1,481   |
|     | 人件費比率        | %  | 18.03     | 18.43     | 18.42     | 0.40     | △ 0.01    |

2 経営目標の達成状況

| 経営目標           |                    | 区分 | H23年度 | H24年度 | H25年度 | H26年度 |
|----------------|--------------------|----|-------|-------|-------|-------|
| 指経営改善<br>指事業成果 | 経常利益率(%)           | 目標 | 35.52 | 28.53 | 28.82 | 27.23 |
|                |                    | 実績 | 39.66 | 35.28 | 32.97 |       |
|                | 職員1人当たり保証債務残高(百万円) | 目標 | 4,348 | 4,100 | 3,797 | 3,385 |
|                |                    | 実績 | 4,228 | 3,931 | 3,769 |       |
| 指事業成果          | 保証浸透率(%)           | 目標 | 34.0  | 36.4  | 36.6  | 40.2  |
|                |                    | 実績 | 35.7  | 36.0  | 36.0  |       |
|                | 求償権回収額(百万円)        | 目標 | 1,000 | 1,000 | 850   | 900   |
|                |                    | 実績 | 1,117 | 907   | 974   |       |
| 顧客満足度指数        |                    | 目標 | —     | —     | —     | —     |
|                |                    | 実績 | —     | —     | —     | —     |

3 経営状況及び課題、経営目標の達成状況についての自己評価

平成25年度は、「顔の見える保証協会」を全ての行動の基本とし、引き続きセーフティネット保証などの政策保証の推進と条件変更による返済緩和への柔軟な対応により、中小企業の資金繰りの下支えを行った。また、適正保証の推進や保証利用企業者数の拡大などにより、信用補充制度を持続的に発展させていくため、次の事項に重点を置き業務運営に努めた。

- ①政策保証の推進と保証利用企業者数の増加による信用補充制度の普及・拡大
- ②企業訪問とアフターフォロー等の強化による経営支援の実施
- ③中小企業支援ネットワーク等関係機関との協働と専門家派遣の活用による中小企業の経営力強化
- ④保証協会債権回収網の活用等による求償権回収の最大化・効率化
- ⑤企業を「診る」目利き能力やコンサルティング機能の発揮など、質の高い経営支援・保証支援を実施していくための人材育成
- ⑥コンプライアンス態勢の一層の充実・強化

保証業務については、資金需要の低迷とセーフティネット対象業種の縮小による県制度「経営安定資金・緊急経済対策枠」の大幅な減少などから、保証承諾及び保証残高とも計画額を下回った。ただし、重点課題として取り組んでいる「保証利用企業者数の拡大」については、平成19年度以降7年連続で前年を上回った。代位弁済については、条件変更による返済緩和への柔軟な対応や企業訪問による経営支援の強化により計画額を大幅に下回った。回収業務については、不動産処分(競売、任意)が好調であったことなどから、計画額を上回った。収支差額については、代位弁済額が計画を大幅に下回ったことなどから、過去最高の収支差額を計上した。

<H25年度経営評価指摘事項(早期の改善が望まれる事項)に係る対応措置>

指摘事項：なし

措置状況：

4 総合評価(計算書類等の資料による評価)

A 概ね良好

B 改善の余地あり

C 改善措置が必要

・保証料収入の減少等により、経常収益は前年度比で148,177千円減少した。また、信用保険料の減少等により、経常費用は前年度比で25,125千円減少した。さらに、求償権補てん金戻入の増加等により、経常外収支差額は前年度比371,956千円増加の1,286千円となった。よって、当期収支差額は前年度比225,845千円増加の1,114,816千円となった。

・剰余金は8,973,999千円と収支差額の水準に比して十分であり、財務基盤は安定している。

・経営改善指標については「経常利益率」、「職員1人当たり保証債務残高」ともに概ね目標水準を確保している。事業成果指標についても「保証浸透率」、「求償権回収額」ともに概ね目標水準を確保している。

経営概要書

法人名： **公益財団法人 あきた企業活性化センター** (公益15)

|        |              |
|--------|--------------|
| 代表者職氏名 | 理事長 関根 浩一    |
| 所在地    | 秋田市山王三丁目1番1号 |

|       |              |
|-------|--------------|
| 所管部課名 | 産業労働部地域産業振興課 |
| 設立年月日 | 昭和43年4月23日   |

【沿革及び県の出捐理由】

本県の中小企業の経営の合理化及び近代化を促進し、その健全な振興発展に寄与することを目的に(財)秋田県中小企業設備貸与公社として昭和43年設立。平成12年4月、(財)秋田テクノポリス開発機構と統合し、(財)あきた産業振興機構に改称。平成17年4月、県の企業支援センター、マーケティング室、技術移転促進チームの業務を統合し、(財)あきた企業活性化センターに改称。平成18年4月、秋田県知的所有権センターを統合し、平成23年度から同センターの代わりに知財総合支援窓口を設置。平成24年4月1日公益財団法人に移行した。

【出捐者】 (H26年度当初) (単位:千円、%)

| 区分  | 団体数 | 出捐額    | 構成比    |
|-----|-----|--------|--------|
| 秋田県 | 1   | 30,000 | 100.0% |
|     |     |        | 0.0%   |
|     |     |        | 0.0%   |
| 計   | 1   | 30,000 | 100.0% |

【事業】

①主たる業務

新事業・新産業の創出、創業・経営革新の支援、高度技術産業集積地域の産業振興、機械設備の貸与、設備導入資金の貸付け、ベンチャー企業支援、マーケティング推進、受発注開拓推進、下請取引あっせん及び情報収集・提供、経営相談、競争的研究資金事業管理法人業務、知的財産権(特許等)、産業デザインに関する指導・相談等。

②事業実績 (単位:件)

| 事業名等   | H23年度 | H24年度 | H25年度 |
|--------|-------|-------|-------|
| 相談対応件数 | 5,196 | 4,990 | 5,229 |

③H25年度事業概要及びH26年度事業計画・目標

(H25年度事業概要) 平成25年度においては、新たにあきた産業デザイン支援センター事業や国の起業・創業促進事業に取り組んだほか、食品産業振興への継続した支援を行うなど、製造業をはじめ幅広い業種に対し、ワンストップ相談機能や多様な支援ツールを活用することにより、意欲を持って頑張る企業等の創業・成長・安定の各ステージに応じたきめ細かな支援を積極的に実施した。

(H26年度事業計画・目標) 昨年度より、あきた産業デザイン支援センターの新設やあきた中小企業支援ネットワークの構築など、相談体制を強化しており、今年度も意欲を持って頑張る企業を後押しするため、ワンストップ総合相談窓口の専門性と多様な支援ツール、広いネットワークをフル活用し企業が抱える課題に応じたきめ細かな支援を積極的に実施していく。

【組織】

①役員数 (H26.7.1現在) (単位:人)

| 区分     | 理事  |     | 監事  |     | 評議員 |     |
|--------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
|        | H25 | H26 | H25 | H26 | H25 | H26 |
| 常勤     | 2   | 2   |     |     |     |     |
| 内、県退職者 | 2   | 2   |     |     |     |     |
| 内、県職員  |     |     |     |     |     |     |
| 非常勤    | 10  | 10  | 1   | 1   | 9   | 8   |
| 内、県退職者 |     |     |     |     |     |     |
| 内、県職員  | 3   | 2   |     |     | 1   | 1   |
| 計      | 12  | 12  | 1   | 1   | 9   | 8   |
| 内、県関係者 | 5   | 4   |     |     | 1   | 1   |

②職員数 (H26.4.1現在) (単位:人)

| 区分     | H25 | H26 | 正職員<br>平均年齢<br>46.3歳 | 正職員<br>平均勤続年数<br>17.6年 |
|--------|-----|-----|----------------------|------------------------|
| 正職員    | 19  | 19  |                      |                        |
| 内、県退職者 |     |     |                      |                        |
| 出向職員   | 8   | 7   |                      |                        |
| 内、県職員  | 6   | 6   |                      |                        |
| 臨時・嘱託  | 27  | 30  |                      |                        |
| 内、県退職者 | 1   | 1   |                      |                        |
| 計      | 54  | 56  |                      |                        |
| 内、県関係者 | 7   | 7   |                      |                        |

|                    |           |
|--------------------|-----------|
| 役員報酬支給対象者数 (H25年度) | 2人        |
| 役員報酬支給対象者平均年齢      | 60.5歳     |
| 平均役員報酬額 (H25年度)    | 4,133千円/年 |

【財務】

①正味財産増減計算書 (単位:千円)

| 区分           | 平成24年度    | 平成25年度    |
|--------------|-----------|-----------|
| 経常収益         | 1,194,848 | 1,142,994 |
| 基本財産・特定資産運用益 | 137,127   | 138,166   |
| 受取会費・受取寄附金   | 3,660     | 3,610     |
| 受託事業収益       | 174,361   | 171,480   |
| 自主事業収益       | 595,187   | 544,009   |
| 受取補助金・受取負担金  | 278,398   | 280,113   |
| その他の収益       | 6,115     | 5,616     |
| 経常費用         | 1,089,743 | 1,116,575 |
| 事業費          | 1,007,894 | 1,032,853 |
| 管理費          | 81,849    | 83,722    |
| 人件費(事業費分含む)  | 278,812   | 293,950   |
| 当期経常増減額      | 105,105   | 26,419    |
| 経常外収益        | 534,549   | 142,500   |
| 経常外費用        | 493,344   | 101,913   |
| 当期経常外増減額     | 41,205    | 40,587    |
| 当期一般正味財産増減額  | 146,310   | 67,006    |
| 当期指定正味財産増減額  | △ 392,432 | △ 15,503  |
| 当期正味財産増減額合計  | △ 246,122 | 51,503    |

②貸借対照表 (単位:千円)

| 区分        | 平成24年度     | 平成25年度     |
|-----------|------------|------------|
| 流動資産      | 2,937,806  | 2,929,687  |
| 固定資産      | 10,154,117 | 9,839,552  |
| 資産計       | 13,091,923 | 12,769,239 |
| 流動負債      | 1,872,263  | 1,757,741  |
| 短期借入金     | 1,764,198  | 1,649,395  |
| 固定負債      | 8,222,326  | 7,962,660  |
| 長期借入金     | 7,603,395  | 7,455,791  |
| 負債計       | 10,094,589 | 9,720,401  |
| 指定正味財産    | 1,930,104  | 1,914,602  |
| うち基本財産充当額 | 30,285     | 30,104     |
| 一般正味財産    | 1,067,230  | 1,134,236  |
| うち基本財産充当額 |            | 0          |
| 正味財産計     | 2,997,334  | 3,048,838  |
| 負債・正味財産計  | 13,091,923 | 12,769,239 |

| 区分       | 平成24年度    | 平成25年度    |
|----------|-----------|-----------|
| 県の貸付金残高  | 7,608,808 | 7,448,518 |
| 県の損失補償残高 | —         | —         |
| 県の債務保証残高 | —         | —         |

| 退職給与引当状況 | (単位:千円) |         |        |
|----------|---------|---------|--------|
|          | 要支給額    | 引当額     | 引当率(%) |
|          | 164,310 | 164,310 | 100.0% |

【県の財政支出】 (単位:千円)

|       | 平成23年度    | 平成24年度    | 平成25年度    | 支出目的・対象事業概要等                       |
|-------|-----------|-----------|-----------|------------------------------------|
| 補助金   | 257,490   | 272,825   | 269,703   | 中小企業支援機関補助金、販路拡大支援事業補助金等           |
| 委託費   | 77,077    | 50,934    | 63,751    | 秋田絶品マーケティング振興事業、あきた産業デザイン支援センター事業等 |
| 指定管理料 |           |           |           |                                    |
| 貸付金   | 2,132,883 | 1,894,526 | 1,848,173 | あきた企業応援ファンド貸付金等                    |

1 主な経営指標

| 項目  |              | 単位 | H23年度   | H24年度     | H25年度     | H23-24増減 | H24-25増減 |
|-----|--------------|----|---------|-----------|-----------|----------|----------|
| 健全性 | 自己資本比率       | %  | 23.41   | 22.89     | 23.88     | △ 0.52   | 0.99     |
|     | 借入金依存率       | %  | 69.48   | 71.55     | 71.31     | 2.07     | △ 0.24   |
|     | 流動比率         | %  | 147.09  | 156.91    | 166.67    | 9.82     | 9.76     |
| 効率性 | 剰余金(△欠損金)    | 千円 | 920,920 | 1,067,230 | 1,134,236 | 146,310  | 67,006   |
|     | 総資本利益率       | %  | 0.79    | 0.80      | 0.21      | 0.01     | △ 0.59   |
|     | 職員1人当たり経常収入額 | 千円 | 25,922  | 23,897    | 21,167    | △ 2,025  | △ 2,730  |
|     | 人件費比率        | %  | 20.79   | 23.33     | 25.72     | 2.54     | 2.39     |

2 経営目標の達成状況

| 経営目標               |               | 区分 | H23年度     | H24年度     | H25年度     | H26年度     |
|--------------------|---------------|----|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 指 経営<br>改 善<br>標 善 | 経常収入額(千円)     | 目標 | 1,605,930 | 1,105,757 | 1,117,653 | 1,184,038 |
|                    |               | 実績 | 1,451,654 | 1,194,848 | 1,142,994 |           |
| 指 事業<br>成 果<br>標 果 | 貸与決定金額(千円)    | 目標 | 800,000   | 640,000   | 400,000   | 800,000   |
|                    |               | 実績 | 249,290   | 393,460   | 431,090   |           |
| 指 事業<br>成 果<br>標 果 | 相談対応件数(件)     | 目標 | 4,700     | 4,700     | 5,000     | 5,000     |
|                    |               | 実績 | 5,196     | 4,990     | 5,229     |           |
| 指 事業<br>成 果<br>標 果 | 取引あっせん成約件数(件) | 目標 | 60        | 70        | 60        | 60        |
|                    |               | 実績 | 62        | 69        | 80        |           |
| 顧客満足度指数            |               | 目標 | 80        | 80        | 80        | 80        |
|                    |               | 実績 | 78        | 77        | 81        |           |

3 経営状況及び課題、経営目標の達成状況についての自己評価

当期正味財産増減額は、あきたアカデミーベンチャーファンドからの分配金142,500千円が主な要因となって、51,503千円となった。また、公益法人には公益目的事業に係る収入が費用を上回らないことを求められているが、あきた企業応援ファンド事業(基金運用益を財源に企業に対して助成する事業)において剰余金が発生しており、その解消に努めなければならない状況にある。

経営目標の達成状況について、経常収入額は、地域需要創出型等起業・創業促進事業を受託するなど目標を上回り、貸与決定金額は、消費税増税前の駆け込み需要などを背景に、僅かではあるが、目標及び前年度実績を上回っている。

事業成果指標の相談対応件数については、新たに取り組んだあきた産業デザイン支援センター事業や国の起業・創業促進事業が大きく寄与し、その目標を達成した。取引の斡旋についても、積極的な事業推進に努めた結果、斡旋紹介件数については24年度の376件に対して25年は513件と伸び、成約件数も上記のとおり目標をクリアした。

<顧客満足度調査の結果を受けて実施する取組>

昨年度に引き続き、フォローアップ充実の要望が多いことから、関係機関等との連携を十分に図りながら、支援事業等実施後の継続的なフォローアップをきめ細やかに実施していく。

<H25年度経営評価指摘事項(早期の改善が望まれる事項)に係る対応措置>

指摘事項：なし

措置状況：

4 総合評価(計算書類等の資料による評価)

| A 概ね良好  | B 改善の余地あり | C 改善措置が必要 |
|---|-----------|-----------|
| <p>・設備投資支援事業にかかる収益の減少等により、経常収益は前年度比で51,854千円減少した。また、支払助成金の増加等により、経常費用は前年度比で26,832千円増加した。さらに、特定資産の評価損により、当期経常外増減額は前年度比618千円減少の40,587千円となった。よって、当期一般正味財産増減額は79,304千円減少の67,006千円となった。</p> <p>・剰余金である一般正味財産は1,134,236千円と当期増減額の水準に比して十分であり、財務基盤は安定している。</p> <p>・経営改善指標については「経常収入額」、「貸与決定金額」ともに概ね目標水準を確保している。事業成果指標については、「相談対応件数」、「取引あっせん成約件数」ともに目標を達成した。</p> |           |           |

経営概要書

法人名：

一般財団法人 秋田県資源技術開発機構

(公益16)

|        |                |
|--------|----------------|
| 代表者職氏名 | 理事長 佐々木 定男     |
| 所在地    | 小坂町小坂鉱山字古館9番地3 |

|       |                  |
|-------|------------------|
| 所管部課名 | 産業労働部資源工エネルギー産業課 |
| 設立年月日 | 平成2年11月28日       |

【沿革及び県の出捐理由】

県内における資源に関する産業の振興発展のための鉱物資源等に関する技術開発、試験研究及び研修等を実施するため平成2年11月28日に設立。また、(財)国際資源大学校、独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構の設置に伴い、当機構を含めた金属鉱物研修技術センターの施設管理及び運営を行う。平成25年4月1日一般財団法人へ移行。

【出捐者】 (H26年度当初)

(単位:千円、%)

| 区分  | 団体数 | 出捐額     | 構成比    |
|-----|-----|---------|--------|
| 秋田県 | 1   | 210,000 | 48.1%  |
| 市町村 | 3   | 120,000 | 27.5%  |
| その他 | 11  | 107,000 | 24.5%  |
| 計   | 15  | 437,000 | 100.0% |

【事業】

①主たる業務

- ・資源リサイクルに関する研究開発及び支援
- ・資源リサイクルに関する研修
- ・資源リサイクルに関する普及啓発

②事業実績

(単位:件、人)

| 事業名等       | H23年度 | H24年度 | H25年度 |
|------------|-------|-------|-------|
| 技術指導件数     | 52    | 53    | 59    |
| 研修会等開催件数   | 4     | 2     | 2     |
| エコセンター訪問者数 | 1,564 | 866   | 757   |

③H25年度事業概要及びH26年度事業計画・目標

(H25年度事業概要) 金属資源リサイクル等の研究開発及び支援・研修会の開催・事業化支援・情報提供・普及啓蒙、金属鉱業研修技術センター内関係機関との連携、あきたエコタウンセンター見学者受入事業、使用済太陽光発電システムのリユース・リサイクルシステムの構築事業

(H26年度事業計画・目標) 金属資源リサイクル等の研究開発及び支援・研修会の開催・事業化支援・情報提供・普及啓蒙、金属鉱業研修技術センター内関係機関との連携、あきたエコタウンセンター見学者受入事業

【組織】

①役員数 (H26.7.1現在)

(単位:人)

| 区分     | 理事  |     | 監事  |     | 評議員 |     |
|--------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
|        | H25 | H26 | H25 | H26 | H25 | H26 |
| 常勤     |     |     |     |     |     |     |
| 内、県退職者 |     |     |     |     |     |     |
| 内、県職員  |     |     |     |     |     |     |
| 非常勤    | 5   | 5   | 2   | 2   | 5   | 5   |
| 内、県退職者 |     |     |     |     |     |     |
| 内、県職員  | 1   | 1   | 1   | 1   |     |     |
| 計      | 5   | 5   | 2   | 2   | 5   | 5   |
| 内、県関係者 | 1   | 1   | 1   | 1   |     |     |

②職員数 (H26.4.1現在)

(単位:人)

| 区分     | H25 | H26 | 正職員<br>平均年齢<br>歳 | 正職員<br>平均勤続年数<br>年 |
|--------|-----|-----|------------------|--------------------|
| 正職員    |     |     |                  |                    |
| 内、県退職者 |     |     |                  |                    |
| 出向職員   | 4   | 4   |                  |                    |
| 内、県職員  | 3   | 3   |                  |                    |
| 臨時・嘱託  | 4   | 4   |                  |                    |
| 内、県退職者 |     |     |                  |                    |
| 計      | 8   | 8   |                  |                    |
| 内、県関係者 | 3   | 3   |                  |                    |

|                    |      |
|--------------------|------|
| 役員報酬支給対象者数 (H25年度) | 人    |
| 役員報酬支給対象者平均年齢      | 歳    |
| 平均役員報酬額 (H25年度)    | 千円/年 |

【財務】

①正味財産増減計算書

(単位:千円)

| 区分           | 平成24年度 | 平成25年度  |
|--------------|--------|---------|
| 経常収益         | 16,021 | 11,040  |
| 基本財産・特定資産運用益 | 5,990  | 6,066   |
| 受取会費・受取寄附金   |        |         |
| 受託事業収益       | 5,000  | 2,511   |
| 自主事業収益       | 96     | 1,137   |
| 受取補助金・受取負担金  | 4,362  | 874     |
| その他の収益       | 573    | 452     |
| 経常費用         | 16,314 | 18,861  |
| 事業費          | 10,829 | 13,749  |
| 管理費          | 5,485  | 5,112   |
| 人件費(事業費分含む)  | 4,881  | 7,843   |
| 当期経常増減額      | △ 293  | △ 7,821 |
| 経常外収益        |        | 648     |
| 経常外費用        |        |         |
| 当期経常外増減額     | 0      | 648     |
| 当期一般正味財産増減額  | △ 293  | △ 7,173 |
| 当期指定正味財産増減額  |        |         |
| 当期正味財産増減額合計  | △ 293  | △ 7,173 |

②貸借対照表

(単位:千円)

| 区分        | 平成24年度  | 平成25年度  |
|-----------|---------|---------|
| 流動資産      | 36,017  | 27,735  |
| 固定資産      | 460,924 | 460,933 |
| 資産計       | 496,941 | 488,668 |
| 流動負債      | 1,238   | 138     |
| 短期借入金     |         |         |
| 固定負債      |         |         |
| 長期借入金     |         |         |
| 負債計       | 1,238   | 138     |
| 指定正味財産    | 437,000 | 437,000 |
| うち基本財産充当額 | 437,000 | 437,000 |
| 一般正味財産    | 58,703  | 51,530  |
| うち基本財産充当額 |         |         |
| 正味財産計     | 495,703 | 488,530 |
| 負債・正味財産計  | 496,941 | 488,668 |

| 退職給与引当状況 | (単位:千円) |     |        |
|----------|---------|-----|--------|
|          | 要支給額    | 引当額 | 引当率(%) |
|          |         |     | %      |

| 区分       | 平成24年度 | 平成25年度 |
|----------|--------|--------|
| 県の貸付金残高  | —      | —      |
| 県の損失補償残高 | —      | —      |
| 県の債務保証残高 | —      | —      |

【県の財政支出】

(単位:千円)

|       | 平成23年度 | 平成24年度 | 平成25年度 | 支出目的・対象事業概要等 |
|-------|--------|--------|--------|--------------|
| 補助金   |        |        |        |              |
| 委託費   |        |        |        |              |
| 指定管理料 |        |        |        |              |
| 貸付金   |        |        |        |              |

1 主な経営指標

| 項目  |              | 単位 | H23年度  | H24年度    | H25年度     | H23-24増減 | H24-25増減  |
|-----|--------------|----|--------|----------|-----------|----------|-----------|
| 健全性 | 自己資本比率       | %  | 97.01  | 99.75    | 99.97     | 2.74     | 0.22      |
|     | 借入金依存率       | %  | 0.00   | 0.00     | 0.00      | 0.00     | 0.00      |
|     | 流動比率         | %  | 329.35 | 2,909.29 | 20,097.83 | 2,579.94 | 17,188.54 |
| 効率性 | 剰余金(△欠損金)    | 千円 | 58,996 | 58,703   | 51,530    | △293     | △7,173    |
|     | 総資本利益率       | %  | △0.35  | △0.06    | △1.60     | 0.29     | △1.54     |
|     | 職員1人当たり経常収入額 | 千円 | 6,180  | 2,003    | 1,380     | △4,177   | △623      |
|     | 人件費比率        | %  | 10.86  | 30.47    | 71.04     | 19.61    | 40.57     |

2 経営目標の達成状況

| 経営目標    |                  | 区分 | H23年度 | H24年度 | H25年度 | H26年度 |
|---------|------------------|----|-------|-------|-------|-------|
| 指 経営改善  | 一般会計事業費率(%)      | 目標 | 70.0  | 70.0  | 70.0  | 70.0  |
|         |                  | 実績 | 74.9  | 65.5  | 72.1  |       |
|         | エコタウンセンター訪問者数(人) | 目標 | 600   | 600   | 750   | 750   |
|         |                  | 実績 | 1,564 | 866   | 757   |       |
| 指 事業成果  | 技術指導等件数(件)       | 目標 | 15    | 15    | 15    | 15    |
|         |                  | 実績 | 52    | 53    | 59    |       |
|         | 交流会、研究会の開催件数(件)  | 目標 | 10    | 10    | 10    | 10    |
|         |                  | 実績 | 4     | 2     | 2     |       |
| 顧客満足度指数 |                  | 目標 | 90    | 90    | 90    | 90    |
|         |                  | 実績 | 93    | 92    | 93    |       |

3 経営状況及び課題、経営目標の達成状況についての自己評価

当財団においては、経済情勢の変化により低金利の影響を受け、より一層の経費節減や効率的な事業運営に努めた。研究開発及び支援事業においては、製錬半製品からレアメタルを効率良く回収する技術開発を実施した。研究に当たっては、産・学・官で構成する「金属資源リサイクル研究会」で検討及び意見交換等を行い進めた。この結果、レアメタルを高品位、効率的に回収する技術開発に目途がついたことから、今後は実用化技術の確立に取り組むこととした。

研修事業では金属鉱業研修技術センター内の関係機関との連携を強化し、JICA等の海外鉱業技術者研修や国内技術者研修等への支援の充実、地域企業への技術普及に努めた。

資源リサイクル普及啓発事業としては、あきたエコタウンセンターで県内外から見学者を受け入れた。展示物のレイアウト等の見直しをするとともに体験型学習を実施した。また、案内人のスキルアップを図るため、定期的に研修を実施した。

東北経済産業局の業務を請負し、今後、大量廃棄が予想される使用済太陽光発電システムについて、東北地区を東日本のリサイクル拠点とするために必要な調査事業を実施した。

これらの事業の実施を通じ、資源・環境産業の振興と地域活性化に向け一定の成果を挙げる事が出来た。

<顧客満足度調査の結果を受けて実施する取組>

あきたエコタウンセンター案内人の会による見学者の受け入れについてアンケート調査を実施した結果、顧客満足度は93と高く、見学者のほぼ全員が満足する結果となった。今後も引き続き、関係機関と連携するとともに、あきたエコタウンセンター案内人のスキルアップ研修を実施する。

<H25年度経営評価指摘事項(早期の改善が望まれる事項)に係る対応措置>

指摘事項：なし

措置状況：

4 総合評価(計算書類等の資料による評価)

|        |                  |           |
|--------|------------------|-----------|
| A 概ね良好 | <b>B 改善の余地あり</b> | C 改善措置が必要 |
|--------|------------------|-----------|

・補助金収入の減少等により、経常収益は前年度に比して4,981千円減少した。また、人件費の増加等により、経常費用は前年度に比して2,547千円増加した。よって、当期経常増減額は前年度比7,528千円減少の△7,821千円となり、収支均衡は達成できていない。

・剰余金である一般正味財産は51,530千円と経常増減額の水準に比して十分であり、財務基盤は安定している。

・経営改善指標の「一般会計事業費率」については、概ね目標水準を確保した。事業成果指標については「エコタウンセンター訪問者数」、「技術指導等件数」は目標を達成したものの、「交流会、研究会の開催件数」は目標を大きく下回った。

【改善が望まれる事項】

・H25年度は職員手当の計上等に起因する人件費の増加に対し、従来より減少傾向が続く補助金等収入が大きく落ち込んだことで経常収支は大幅に悪化している。新たな収入源の確保に努めるほか現状の収入水準に見合ったコスト管理も意識して、収支均衡を達成することが望まれる。

経営概要書

法人名：

秋田県土地開発公社

(公益17)

|        |                   |
|--------|-------------------|
| 代表者職氏名 | 理事長 富田 耕司         |
| 所在地    | 秋田市上北手百崎字ニタ子沢5番地5 |

|       |            |
|-------|------------|
| 所管部課名 | 建設部建設政策課   |
| 設立年月日 | 昭和48年4月20日 |

【沿革及び県の出資理由】

公有地の拡大の推進に関する法律に基づき、公共事業の円滑な進展を図り県民福祉の増進に寄与することを目的として全額秋田県の出資により昭和48年4月設立。

【出資者】(H26年度当初)

(単位:千円、%)

| 区分  | 団体数 | 出資額     | 構成比    |
|-----|-----|---------|--------|
| 秋田県 | 1   | 100,000 | 100.0% |
|     |     |         | 0.0%   |
|     |     |         | 0.0%   |
| 計   | 1   | 100,000 | 100.0% |

【事業】

①主たる業務

・公共、公用施設等に供する土地の取得、管理、処分  
 ・国、地方公共団体等からの委託による土地取得のあっせん

②事業実績

(単位:ha)

| 事業名等       | H23年度 | H24年度 | H25年度 |
|------------|-------|-------|-------|
| 先行取得事業(取得) |       |       |       |
| "(処分)      | 0.90  | 0.08  | 0.00  |

③H25年度事業概要及び26年度事業計画・目標

(H25年度事業概要)

あっせん事業 秋田県 受託件数50件 事業費1,803,279千円 受託費77,925千円

(H26年度事業計画・目標)

あっせん事業 秋田県 受託件数91件 事業費1,805,317千円 受託費81,669千円  
 国 受託件数2件 事業費588,000千円 受託費16,070千円

【組織】

①役員数(H26.7.1現在)

(単位:人)

| 区分     | 理事  |     | 監事  |     |
|--------|-----|-----|-----|-----|
|        | H25 | H26 | H25 | H26 |
| 常勤     | 1   | 1   |     |     |
| 内、県退職者 | 1   | 1   |     |     |
| 内、県職員  |     |     |     |     |
| 非常勤    | 6   | 6   | 2   | 2   |
| 内、県退職者 |     |     |     |     |
| 内、県職員  | 6   | 6   | 1   | 1   |
| 計      | 7   | 7   | 2   | 2   |
| 内、県関係者 | 7   | 7   | 1   | 1   |

②職員数(H26.4.1現在)

(単位:人)

| 区分     | H25 | H26 | 正職員<br>平均年齢<br>47.2歳 | 正職員<br>平均勤続年数<br>23.0年 |
|--------|-----|-----|----------------------|------------------------|
| 正職員    | 12  | 10  |                      |                        |
| 内、県退職者 |     |     |                      |                        |
| 出向職員   |     |     |                      |                        |
| 内、県職員  |     |     |                      |                        |
| 臨時・嘱託  | 3   | 4   |                      |                        |
| 内、県退職者 | 1   | 1   |                      |                        |
| 計      | 15  | 14  |                      |                        |
| 内、県関係者 | 1   | 1   |                      |                        |

|                   |           |
|-------------------|-----------|
| 役員報酬支給対象者数(H25年度) | 1人        |
| 役員報酬支給対象者平均年齢     | 64歳       |
| 平均役員報酬額(H25年度)    | 3,500千円/年 |

【財務】

①損益計算書

(単位:千円)

| 区分          | 平成24年度   | 平成25年度   |
|-------------|----------|----------|
| 事業収益        | 159,437  | 77,925   |
| 事業原価        | 208,931  | 107,167  |
| 事業総利益(損失)   | △ 49,494 | △ 29,242 |
| 販売費及び一般管理費  | 1,751    | 1,710    |
| 人件費(事業原価含む) | 114,614  | 98,878   |
| 事業利益(損失)    | △ 51,245 | △ 30,952 |
| 事業外収益       | 5,266    | 4,216    |
| 事業外費用       | 3,039    | 3,150    |
| 経常利益(損失)    | △ 49,018 | △ 29,886 |
| 特別利益        |          |          |
| 特別損失        | 55       | 102      |
| 当期利益        | △ 49,073 | △ 29,988 |

②貸借対照表

(単位:千円)

| 区分       | 平成24年度  | 平成25年度  |
|----------|---------|---------|
| 流動資産     | 154,763 | 121,892 |
| 固定資産     | 755,002 | 685,801 |
| 資産計      | 909,765 | 807,693 |
| 流動負債     | 83,548  | 33,528  |
| 短期借入金    |         |         |
| 固定負債     | 140,389 | 118,324 |
| 長期借入金    | 13,962  | 13,962  |
| 負債計      | 223,937 | 151,852 |
| 資本金      | 100,000 | 100,000 |
| 剰余金(準備金) | 585,828 | 555,841 |
| 資本計      | 685,828 | 655,841 |
| 負債・資本計   | 909,765 | 807,693 |

| 退職給与引当状況 | (単位:千円) |         |        |
|----------|---------|---------|--------|
|          | 要支給額    | 引当額     | 引当率(%) |
|          | 104,028 | 104,362 | 100%   |

| 区分       | (単位:千円) |        |
|----------|---------|--------|
|          | 平成24年度  | 平成25年度 |
| 県の貸付金残高  | 13,962  | 13,962 |
| 県の損失補償残高 | -       | -      |
| 県の債務保証残高 | -       | -      |

【県の財政支出】

(単位:千円)

|       | 平成23年度 | 平成24年度 | 平成25年度 | 支出目的・対象事業概要等                |
|-------|--------|--------|--------|-----------------------------|
| 補助金   |        |        |        |                             |
| 委託費   | 61,386 | 74,968 | 77,925 | あっせん業務委託 地方道路交付金事業十二所花輪大湯線他 |
| 指定管理料 |        |        |        |                             |
| 貸付金   |        |        |        |                             |





経営概要書

法人名：

一般財団法人 秋田県建築住宅センター

(公益18)

|        |             |
|--------|-------------|
| 代表者職氏名 | 理事長 中村 謙治   |
| 所在地    | 秋田市中通二丁目3-8 |

|       |            |
|-------|------------|
| 所管部課名 | 建設部建築住宅課   |
| 設立年月日 | 昭和48年5月16日 |

【沿革及び県の出捐理由】

建築住宅に関する相談業務、知識の啓もう・啓発及び建築技術の水準の向上等を図り、広く県民の福祉の向上に資するため県が主体となり、昭和48年5月16日に設立。昭和52年6月10日(財)秋田県建築住宅センターと名称を変更。平成25年4月1日一般財団法人へ移行し、現在に至る。

【出捐者】 (H26年度当初)

(単位:千円、%)

| 区分  | 団体数 | 出捐額    | 構成比    |
|-----|-----|--------|--------|
| 秋田区 | 1   | 10,000 | 33.3%  |
| 市町村 |     |        | 0.0%   |
| その他 | 1   | 20,000 | 66.7%  |
| 計   | 2   | 30,000 | 100.0% |

【事業】

①主たる業務

1. 建築住宅の相談業務
2. 県営住宅及び共同施設の指定管理業務
3. 住宅瑕疵担保責任保険業務
4. 構造計算適合性判定業務

②事業実績

(単位:件)

| 事業名等             | H23年度 | H24年度 | H25年度 |
|------------------|-------|-------|-------|
| 住宅相談件数(県営住宅関係除く) | 334   | 315   | 263   |
| 県営住宅管理(入退去件数)    | 216   | 223   | 203   |
| 瑕疵担保責任保険(引受件数)   | 683   | 665   | 759   |

③H25年度事業概要及びH26年度事業計画・目標

(H25年度事業概要)

住宅相談業務(263件) 県営住宅管理業務(17団地1,975戸) 住宅瑕疵担保責任保険業務(引受件数759件)

(H26年度事業計画・目標)

住宅相談業務(300件) 住宅瑕疵担保責任保険業務(引受件数700件) 構造計算適合性判定業務(60棟)

【組織】

①役員数(H26.7.1現在)

(単位:人)

| 区分     | 理事  |     | 監事  |     | 評議員 |     |
|--------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
|        | H25 | H26 | H25 | H26 | H25 | H26 |
| 常勤     | 1   | 1   |     |     |     |     |
| 内、県退職者 | 1   | 1   |     |     |     |     |
| 内、県職員  |     |     |     |     |     |     |
| 非常勤    | 2   | 2   | 2   | 2   | 4   | 4   |
| 内、県退職者 |     |     |     |     | 1   | 1   |
| 内、県職員  | 2   | 2   |     |     | 1   | 1   |
| 計      | 3   | 3   | 2   | 2   | 4   | 4   |
| 内、県関係者 | 3   | 3   |     |     | 2   | 2   |

②職員数(H26.4.1現在)

(単位:人)

| 区分     | H25 | H26 | 正職員<br>平均年齢<br>43歳 | 正職員<br>平均勤続年数<br>15年 |
|--------|-----|-----|--------------------|----------------------|
| 正職員    | 6   | 6   |                    |                      |
| 内、県退職者 |     |     |                    |                      |
| 出向職員   |     |     |                    |                      |
| 内、県職員  |     |     |                    |                      |
| 臨時・嘱託  | 8   | 8   |                    |                      |
| 内、県退職者 | 2   | 2   |                    |                      |
| 計      | 14  | 14  |                    |                      |
| 内、県関係者 | 2   | 2   |                    |                      |

|                   |           |
|-------------------|-----------|
| 役員報酬支給対象者数(H25年度) | 1人        |
| 役員報酬支給対象者平均年齢     | 64歳       |
| 平均役員報酬額(H25年度)    | 3,628千円/年 |

【財務】

①正味財産増減計算書

(単位:千円)

| 区分           | 平成24年度  | 平成25年度   |
|--------------|---------|----------|
| 經常収益         | 182,826 | 165,923  |
| 基本財産・特定資産運用益 |         |          |
| 受取会費・受取寄附金   |         |          |
| 受託事業収益       | 179,821 | 160,529  |
| 自主事業収益       | 386     | 422      |
| 受取補助金・受取負担金  | 1,945   | 4,507    |
| その他の収益       | 674     | 465      |
| 經常費用         | 184,634 | 177,520  |
| 事業費          | 173,535 | 165,703  |
| 管理費          | 11,099  | 11,817   |
| 人件費(事業費分含む)  | 66,100  | 65,420   |
| 当期經常増減額      | △ 1,808 | △ 11,597 |
| 經常外収益        |         |          |
| 經常外費用        | 531     | 127      |
| 当期經常外増減額     | △ 531   | △ 127    |
| 当期一般正味財産増減額  | △ 2,339 | △ 11,724 |
| 当期指定正味財産増減額  |         |          |
| 当期正味財産増減額合計  | △ 2,339 | △ 11,724 |

②貸借対照表

(単位:千円)

| 区分        | 平成24年度  | 平成25年度  |
|-----------|---------|---------|
| 流動資産      | 117,040 | 96,016  |
| 固定資産      | 62,509  | 66,257  |
| 資産計       | 179,549 | 162,273 |
| 流動負債      | 16,057  | 6,734   |
| 短期借入金     |         |         |
| 固定負債      | 32,370  | 36,141  |
| 長期借入金     |         |         |
| 負債計       | 48,427  | 42,875  |
| 指定正味財産    | 30,000  | 30,000  |
| うち基本財産充当額 | 30,000  | 30,000  |
| 一般正味財産    | 101,122 | 89,398  |
| うち基本財産充当額 |         |         |
| 正味財産計     | 131,122 | 119,398 |
| 負債・正味財産計  | 179,549 | 162,273 |

(単位:千円)

| 区分       | 平成24年度 | 平成25年度 |
|----------|--------|--------|
| 県の貸付金残高  | -      | -      |
| 県の損失補償残高 | -      | -      |
| 県の債務保証残高 | -      | -      |

| 退職給与引当状況 | (単位:千円) |        |        |
|----------|---------|--------|--------|
|          | 要支給額    | 引当額    | 引当率(%) |
|          | 36,141  | 36,141 | 100.0% |

【県の財政支出】

(単位:千円)

| 補助金   | 平成23年度  | 平成24年度  | 平成25年度  | 支出目的・対象事業概要等      |
|-------|---------|---------|---------|-------------------|
| 委託費   | 19,795  | 14,438  | 12,777  | 特殊建築物等定期報告業務ほか    |
| 指定管理料 | 110,835 | 114,835 | 110,839 | 県営住宅及び共同施設の指定管理業務 |
| 貸付金   |         |         |         |                   |

1 主な経営指標

| 項目  |              | 単位 | H23年度   | H24年度   | H25年度    | H23-24増減 | H24-25増減 |
|-----|--------------|----|---------|---------|----------|----------|----------|
| 健全性 | 自己資本比率       | %  | 74.43   | 73.03   | 73.58    | △ 1.40   | 0.55     |
|     | 借入金依存率       | %  | 0.00    | 0.00    | 0.00     | 0.00     | 0.00     |
|     | 流動比率         | %  | 703.79  | 728.90  | 1,425.84 | 25.11    | 696.94   |
| 効率性 | 剰余金(△欠損金)    | 千円 | 103,461 | 101,122 | 89,398   | △ 2,339  | △ 11,724 |
|     | 総資本利益率       | %  | 5.22    | △ 1.01  | △ 7.15   | △ 6.23   | △ 6.14   |
|     | 職員1人当たり経常収入額 | 千円 | 10,813  | 10,157  | 11,852   | △ 656    | 1,695    |
|     | 人件費比率        | %  | —       | 36.15   | 39.43    | —        | 3.28     |

2 経営目標の達成状況

| 経営目標                |                          | 区分  | H23年度  | H24年度  | H25年度  | H26年度  |
|---------------------|--------------------------|-----|--------|--------|--------|--------|
| 指 営<br>改 善<br>標 善   | 自主事業他(自主事業、県以外の受託収入)(千円) | 目標  | 48,520 | 49,732 | 46,982 | 43,194 |
|                     |                          | 実績  | 63,982 | 50,934 | 41,842 |        |
|                     | 経費率(%)                   | 目標  | 95.0   | 95.0   | 95.0   | 95.0   |
|                     |                          | 実績  | 91.2   | 101.9  | 114.0  |        |
| 指 事<br>業 成<br>果 標 果 | 県営住宅苦情件数(件)              | 目標  | 45     | 45     | 45     | —      |
|                     |                          | 実績  | 26     | 26     | 23     | —      |
|                     | 県営住宅当該年度分滞納者(人)          | 目標  | 70     | 70     | 70     | —      |
|                     |                          | 実績  | 22     | 21     | 14     | —      |
|                     | 建築確認審査件数(件)              | 目標  | —      | —      | —      | 50     |
|                     |                          | 実績  | —      | —      | —      |        |
| 瑕疵担保責任保険引受件数(件)     | 目標                       | 700 | 700    | 700    | 700    |        |
|                     | 実績                       | 683 | 665    | 759    |        |        |
| 顧客満足度指数             |                          | 目標  | 90.0   | 90.0   | 85.0   | 85.0   |
|                     |                          | 実績  | 90.2   | 90.9   | 89.7   |        |

3 経営状況及び課題、経営目標の達成状況についての自己評価

経常収益において、前年度比で9.2%減となり16,903千円の減収となった。主な要因は、「構造計算適合性判定事業」の件数減や「住宅瑕疵担保責任保険事業」の委託費の減、収益性の高かった「住宅エコポイント事業」の終了などが挙げられる。結果、正味財産を11,597千円減らすこととなった。経営状況は、県内新築住宅着工数は若干回復したものの、審査物件の県外流出や検査機関の競合など件数が減る現象はここ数年続くものと予想され、今後も収益増となる要素に乏しい現状である。平成25年度に向こう10年間の「中長期経営計画」を策定し、長期的な視野に立った経営指標を導入した。この経営計画に基づき、平成26年9月より新たに業務を開始する「建築確認検査業務」を核とし、数年で経営安定への転換を図る。新規事業は3カ年で収益を上げることが目標とし、将来に渡って安定した収入を確保することで公益的な事業をより充実して展開できるように努力していく。

経営目標については、一般財団法人へ移行したことに伴い、事業成果指標の見直しを行い、平成26年9月から業務を開始予定の建築確認検査業務、並びに収益事業の中でも収入の柱となる瑕疵担保責任保険業務の引受件数推移に変更する。

<顧客満足度調査の結果を受けて実施する取組>

住宅相談で来所された相談者を対象に顧客満足度調査を行っている。若干数ではあるが相談業務範囲外(業者の紹介、紛争の調停等)の対応を求める方は満足度が低い傾向がある。中立公正な相談機関として、県民が必要とする住情報を的確に発信できるように引き続き努めていく。

<H25年度経営評価指摘事項(早期の改善が望まれる事項)に係る対応措置>

指摘事項：なし

措置状況：

4 総合評価(計算書類等の資料による評価)

| A 概ね良好   | <b>B 改善の余地あり</b> | C 改善措置が必要 |
|--|------------------|-----------|
| <p>・長期優良住宅審査業務収益の減少等により、経常収益は前年度比で16,903千円減少した。また、県営住宅工事費の減少等により、経常費用は前年度比で7,114千円減少した。よって、当期経常増減額は前年度比9,789千円減少の△11,597千円となり、収支均衡は達成できていない。</p> <p>・剰余金である一般正味財産は89,398千円と経常増減額の水準に比して十分であり、財務基盤は安定している。</p> <p>・経営改善指標については、「自主事業他(自主事業、県以外の受託収入)」、「経費率」とともに目標を達成できていない。事業成果指標については「県営住宅苦情件数」、「県営住宅当該年度分滞納者」とともに目標水準を確保している。</p> |                  |           |
| <p><b>【改善が望まれる事項】</b></p> <p>・H25年度は検査業務の収益減少により経常収支が大幅に悪化している。審査物件の県外流出や検査機関の競合等厳しい経営環境の下で既存業務の伸びが期待できない状況が続くと予想されていることから、H26年度より開始の「建築確認検査業務」等の新たな収益源の確保とともに事業経費の効率化を進め、収支均衡を達成することが望まれる。</p>  |                  |           |

経営概要書

法人名：

公益財団法人 暴力団壊滅秋田県民会議

(公益19)

|        |            |
|--------|------------|
| 代表者職氏名 | 理事長 藤井 明   |
| 所在地    | 秋田市旭北栄町1-5 |

|       |                |
|-------|----------------|
| 所管部課名 | 警察本部刑事部組織犯罪対策課 |
| 設立年月日 | 平成3年8月1日       |

【沿革及び県の出捐理由】

県民の暴力団排除運動を推進し、もって暴力団を壊滅して安全で住み良い秋田県の実現に寄与するため秋田県が主体となり、平成3年8月1日設立した。平成4年4月22日秋田県公安委員会から秋田県暴力追放運動推進センターの指定を受けた。平成23年4月1日に公益財団法人に移行。

【出捐者】 (H26年度当初)

(単位:千円、%)

| 区分  | 団体数   | 出捐額     | 構成比    |
|-----|-------|---------|--------|
| 秋田県 | 1     | 300,000 | 51.6%  |
| 市町村 | 25    | 70,000  | 12.0%  |
| その他 | 1,145 | 211,943 | 36.4%  |
| 計   | 1,171 | 581,943 | 100.0% |

【事業】

①主たる業務

1. 暴力団員の不当行為予防の広報活動
2. 民間暴力団排除組織への支援活動
3. 暴力団の不当行為に関する相談活動
4. 暴力団からの離脱援助、社会復帰支援活動

②事業実績

(単位:件、人)

| 事業名等   | H23年度  | H24年度  | H25年度  |
|--------|--------|--------|--------|
| 暴力相談受理 | 135件   | 164件   | 204件   |
| 責任者講習  | 659人   | 788人   | 726人   |
| 県民大会   | 1,000人 | 1,000人 | 1,000人 |

③H25年度事業概要及びH26年度事業計画・目標

(H25年度事業概要) 講習会等を通じた積極的な事業活動周知や広報により、事業に対する理解と協力の確保を図り、暴力団による不当な行為の予防に関する活動、暴力相談活動等の各種事業を推進して、暴力団排除思想の高揚を図った。

(H26年度事業計画・目標) 「暴力団排除思想の高揚を図るための活動の強化」と「事業に対する理解と協力の確保」を基本方針に各種事業を推進する。

【組織】

①役員数 (H26.7.1現在)

(単位:人)

| 区分     | 理事  |     | 監事  |     | 評議員 |     |
|--------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
|        | H25 | H26 | H25 | H26 | H25 | H26 |
| 常勤     | 1   | 1   |     |     |     |     |
| 内、県退職者 | 1   | 1   |     |     |     |     |
| 内、県職員  |     |     |     |     |     |     |
| 非常勤    | 8   | 8   | 2   | 2   | 7   | 7   |
| 内、県退職者 |     |     |     |     | 1   | 1   |
| 内、県職員  |     |     |     |     |     |     |
| 計      | 9   | 9   | 2   | 2   | 7   | 7   |
| 内、県関係者 | 1   | 1   |     |     | 1   | 1   |

②職員数 (H26.4.1現在)

(単位:人)

| 区分     | H25 |      | H26 |      | 正職員<br>平均年齢<br>歳 | 正職員<br>平均勤続年数<br>年 |
|--------|-----|------|-----|------|------------------|--------------------|
|        | 正職員 | 出向職員 | 正職員 | 出向職員 |                  |                    |
| 内、県退職者 |     |      |     |      |                  |                    |
| 内、県職員  |     |      |     |      |                  |                    |
| 臨時・嘱託  | 3   | 3    |     |      |                  |                    |
| 内、県退職者 | 2   | 2    |     |      |                  |                    |
| 計      | 3   | 3    |     |      |                  |                    |
| 内、県関係者 | 2   | 2    |     |      |                  |                    |

|                    |           |
|--------------------|-----------|
| 役員報酬支給対象者数 (H25年度) | 1人        |
| 役員報酬支給対象者平均年齢      | 64歳       |
| 平均役員報酬額 (H25年度)    | 3,240千円/年 |

【財務】

①正味財産増減計算書

(単位:千円)

| 区分           | 平成24年度 | 平成25年度 |
|--------------|--------|--------|
| 経常収益         | 18,787 | 19,353 |
| 基本財産・特定資産運用益 | 6,742  | 7,574  |
| 受取会費・受取寄附金   | 8,715  | 8,615  |
| 受託事業収益       | 3,328  | 3,162  |
| 自主事業収益       |        |        |
| 受取補助金・受取負担金  |        |        |
| その他の収益       | 2      | 2      |
| 経常費用         | 17,958 | 19,211 |
| 事業費          | 13,073 | 14,285 |
| 管理費          | 4,885  | 4,926  |
| 人件費(事業費分含む)  | 9,439  | 9,913  |
| 当期経常増減額      | 829    | 142    |
| 経常外収益        |        |        |
| 経常外費用        |        |        |
| 当期経常外増減額     | 0      | 0      |
| 当期一般正味財産増減額  | 829    | 142    |
| 当期指定正味財産増減額  |        |        |
| 当期正味財産増減額合計  | 829    | 142    |

②貸借対照表

(単位:千円)

| 区分        | 平成24年度  | 平成25年度  |
|-----------|---------|---------|
| 流動資産      | 7,089   | 6,287   |
| 固定資産      | 590,057 | 590,806 |
| 資産計       | 597,146 | 597,093 |
| 流動負債      | 419     | 223     |
| 短期借入金     |         |         |
| 固定負債      |         |         |
| 長期借入金     |         |         |
| 負債計       | 419     | 223     |
| 指定正味財産    | 581,943 | 581,943 |
| うち基本財産充当額 | 581,943 | 581,943 |
| 一般正味財産    | 14,784  | 14,927  |
| うち基本財産充当額 |         |         |
| 正味財産計     | 596,727 | 596,870 |
| 負債・正味財産計  | 597,146 | 597,093 |

| 退職給与引当状況 | (単位:千円) |     |        |
|----------|---------|-----|--------|
|          | 要支給額    | 引当額 | 引当率(%) |
|          |         |     | %      |

| 区分       | 平成24年度 | 平成25年度 |
|----------|--------|--------|
| 県の貸付金残高  | -      | -      |
| 県の損失補償残高 | -      | -      |
| 県の債務保証残高 | -      | -      |

【県の財政支出】

(単位:千円)

|       | 平成23年度 | 平成24年度 | 平成25年度 | 支出目的・対象事業概要等   |
|-------|--------|--------|--------|----------------|
| 補助金   |        |        |        |                |
| 委託費   | 3,397  | 3,328  | 3,162  | 暴力団不当要求防止責任者講習 |
| 指定管理料 |        |        |        |                |
| 貸付金   |        |        |        |                |

1 主な経営指標

| 項目  |              | 単位 | H23年度    | H24年度    | H25年度    | H23-24増減 | H24-25増減 |
|-----|--------------|----|----------|----------|----------|----------|----------|
| 健全性 | 自己資本比率       | %  | 99.94    | 99.93    | 99.96    | △ 0.01   | 0.03     |
|     | 借入金依存率       | %  | 0.00     | 0.00     | 0.00     | 0.00     | 0.00     |
|     | 流動比率         | %  | 1,652.24 | 1,691.89 | 2,819.28 | 39.65    | 1,127.39 |
| 効率性 | 剰余金(△欠損金)    | 千円 | 13,955   | 14,784   | 14,927   | 829      | 143      |
|     | 総資本利益率       | %  | 0.33     | 0.14     | 0.02     | △ 0.19   | △ 0.12   |
|     | 職員1人当たり経常収入額 | 千円 | 6,409    | 6,262    | 6,451    | △ 147    | 189      |
|     | 人件費比率        | %  | 44.58    | 50.24    | 51.22    | 5.66     | 0.98     |

2 経営目標の達成状況

| 経営目標     |                       |    | H23年度 | H24年度 | H25年度 | H26年度 |
|----------|-----------------------|----|-------|-------|-------|-------|
| 指 経営改善目標 | 管理費比率(%)              | 目標 | 45    | 25    | 25    | 25    |
|          |                       | 実績 | 23    | 27    | 26    |       |
|          | 寄附金・賛助金額(万円)          | 目標 | 830   | 830   | 830   | 830   |
|          |                       | 実績 | 874   | 872   | 862   |       |
| 指 事業成果   | 暴力団不当要求防止責任者講習受講者数(人) | 目標 | 700   | 700   | 720   | 720   |
|          |                       | 実績 | 659   | 788   | 726   |       |
|          | 顧客満足度指数               | 目標 | 75    | 75    | 75    | 75    |
|          |                       | 実績 | 78    | 80    | 78    |       |

3 経営状況及び課題、経営目標の達成状況についての自己評価

平成25年度は、「暴力団排除思想の高揚を図るための活動の強化」と「事業に対する理解と協力の確保」を基本方針に事業推進し、講習会等を通じた積極的な事業活動周知やHPへの掲載、メディアの活用による分かりやすい広報を実施した結果、賛助会員数の維持と新規会員の獲得が図られ、前年度と同等の会費収入が確保できたことにより、計画した各事業を推進することができた。

<顧客満足度調査の結果を受けて実施する取組>

平成25年度の顧客満足度調査においては、具体的な事例紹介やその対応要領に関する講習希望が多数寄せられていることから、暴力団等による具体的不当要求事例の紹介や受講者の業種ごとの対応要領についてアドバイスを行うとともに、新たに視聴覚資機材(パワーポイント)を導入し、最新の暴力団情勢等について情報提供するほか、DVDの無料貸出しを行うなど、更なる講習の充実に努める。

<H25年度経営評価指摘事項(早期の改善が望まれる事項)に係る対応措置>

指摘事項：なし

措置状況：

4 総合評価(計算書類等の資料による評価)

| A 概ね良好   | B 改善の余地あり | C 改善措置が必要 |
|--|-----------|-----------|
| <p>・基本財産の運用益が増加したことにより、経常収益は前年度比で566千円増加した。また、人件費の増加等により、経常費用は前年度比で1,253千円増加した。よって、当期経常増減額は前年度比687千円減少の142千円となり、収支均衡を達成した。</p> <p>・剰余金である一般正味財産は14,927千円と経常増減額の水準に比して十分であり、財務基盤は安定している。</p> <p>・経営指標については「管理費比率」、「寄附金・賛助金額」ともに概ね目標水準を確保している。事業成果指標の「暴力団不当要求防止責任者講習受講者数」については目標を達成した。</p> |           |           |



(参考)

## 総合評価の推移

| No.  | 法人名               | 評価年度    |         |         |         |         |
|------|-------------------|---------|---------|---------|---------|---------|
|      |                   | H<br>22 | H<br>23 | H<br>24 | H<br>25 | H<br>26 |
| 株式会社 |                   |         |         |         |         |         |
| 1    | 田沢湖高原リフト (株)      | ★       | ★       | ★       | ★       | B       |
| 2    | (株) 玉川サービス        | ★       | ★       | ☆       | ☆       | A       |
| 3    | (株) 秋田ふるさと村       | ☆       | ☆       | ☆       | ☆       | A       |
| 4    | 十和田ホテル (株)        | ★       | ☆       | ☆       | ☆       | B       |
| 5    | (株) 男鹿水族館         | ☆       | ☆       | ☆       | ☆       | A       |
| 6    | 秋田臨海鉄道 (株)        | ★       | ★       | ★       | ☆       | A       |
| 7    | 秋田空港ターミナルビル (株)   | ☆       | ☆       | ☆       | ☆       | A       |
| 8    | 秋田内陸縦貫鉄道 (株)      | ★       | ★       | ★       | ★       | B       |
| 9    | 由利高原鉄道 (株)        | ★       | ★       | ★       | ★       | B       |
| 10   | 大館能代空港ターミナルビル (株) | ★       | ☆       | ☆       | ☆       | A       |
| 11   | (株) 秋田県分析化学センター   | ☆       | ☆       | ☆       | ☆       | A       |
| 12   | (株) 秋田県食肉流通公社     | ☆       | ☆       | ★       | ☆       | B       |
| 13   | (株) マリーナ秋田        | ★       | ★       | ★       | ★       | C       |

## 公益法人等

|    |                      |   |   |   |   |   |
|----|----------------------|---|---|---|---|---|
| 1  | (一財) 秋田県総合公社         | ☆ | ☆ | ☆ | ☆ | A |
| 2  | (公財) 秋田県国際交流協会       | ★ | ★ | ★ | ★ | A |
| 3  | (公財) 秋田県長寿社会振興財団     | ★ | ★ | ☆ | ☆ | A |
| 4  | (公財) あきた移植医療協会       | ★ | ★ | ★ | ★ | C |
| 5  | (公社) 青少年育成秋田県民会議     | ★ | ★ | ★ | ★ | C |
| 6  | (公財) 秋田県生活衛生営業指導センター | ☆ | ☆ | ☆ | ☆ | A |
| 7  | (公社) 秋田県農業公社         | ★ | ★ | ☆ | ☆ | B |
| 8  | 秋田県漁業信用基金協会          | ★ | ★ | ★ | ☆ | A |
| 9  | (公社) 秋田県青果物基金協会      | ☆ | ☆ | ☆ | ☆ | A |
| 10 | (公財) 秋田県栽培漁業協会       | ☆ | ★ | ★ | ☆ | B |
| 11 | (公財) 秋田県木材加工推進機構     | ☆ | ★ | ★ | ★ | C |
| 12 | (公財) 秋田県林業公社         | ★ | ★ | ★ | ★ | B |
| 13 | (公財) 秋田県林業労働対策基金     | ☆ | ☆ | ☆ | ☆ | B |
| 14 | 秋田県信用保証協会            | ☆ | ☆ | ☆ | ☆ | A |
| 15 | (公財) あきた企業活性化センター    | ☆ | ☆ | ☆ | ☆ | A |
| 16 | (一財) 秋田県資源技術開発機構     | ☆ | ☆ | ☆ | ☆ | B |
| 17 | 秋田県土地開発公社            | ★ | ★ | ★ | ★ | B |
| 18 | (一財) 秋田県建築住宅センター     | ★ | ☆ | ☆ | ☆ | B |
| 19 | (公財) 暴力団壊滅秋田県民会議     | ★ | ★ | ★ | ☆ | A |

(H25年度評価まで) ☆：概ね安定      ★：一層の努力必要  
 (H26年度評価から) A：概ね良好      B：改善の余地あり      C：改善措置が必要